

miratap

ハーフユニットバス

バルネア ver.3

組立設置説明書 03-BLN01S-03

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

■ 目 次

P 1 安全に関するご注意

P 2 – P 6 1 部品表

P 7 2 工 具

P 8 3 設置前の注意・確認

P 8 – P 59 4 設置手順

P 60 5 清 掃

P 60 6 建築工事店への引き渡し・完成検査手順

※ 一般図・設備配管図は別紙 施工図（承認図）を参照してください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



システムバスに組み込まれる電気機器・水栓などの付帯設備は、それぞれの商品に添付されている施工要領書・製品本体の注意表示を守り、正しく設置してください。

誤った設置をすると、思わぬ事故や故障の原因になります。



配線工事は関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。

接続や固定が不完全な場合は、火災や漏電のおそれがあります。



注意

「傷害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



換気扇、ミラーなどの附属品は、指定位置に確実に取付けてください。

使用中に落下したり外れたりして、ケガをすることがあります。



工事に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は、容器などに記載の注意表示に従って正しくお使いください。

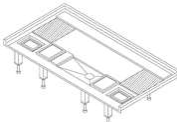
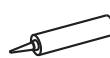
誤った使い方をすると、人体への影響や、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

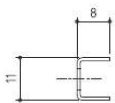
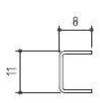
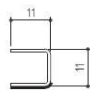
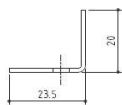
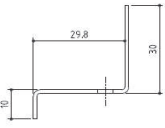
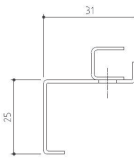
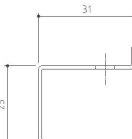


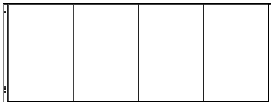
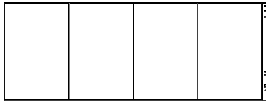
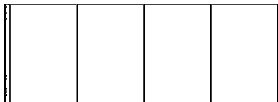
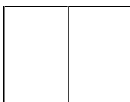
給水・給湯管は、確実に施工してください。

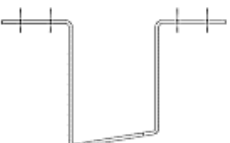
誤った施工をすると、水漏れを起こすことがあります。

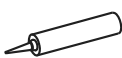
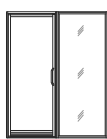
1 部品表

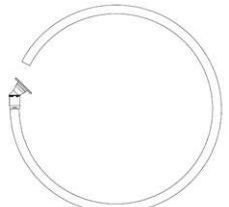
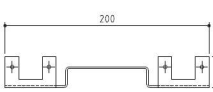
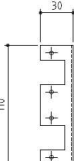
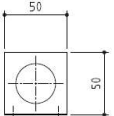
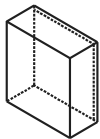
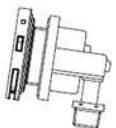
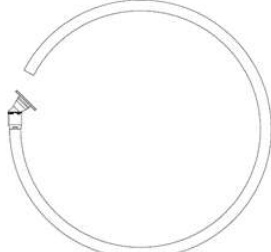
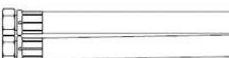
洗い場フロア V3	分類	ユニット品名	形状				
		1616 ハーフ					
	共通	短脚仕様 1					
		短脚仕様 2					
		中間脚仕様					
		長脚仕様					
		洗い場フロア V3	タイル排水目皿 V2	排水溝カバー	中間脚 (中間脚仕様のみ)	長脚 (長脚仕様のみ)	
	部品名			数量			
	洗い場フロア V3 (短脚仕様 1)			1			
	洗い場フロア V3 (短脚仕様 2)			1			
洗い場フロア V3 (中間脚仕様) 【中間脚ボルト】			1 【6】				
洗い場フロア V3 (長脚仕様) 【長脚ボルト】			1 【6】				
タイル排水目皿 V2			1				
排水溝カバー(SUS)			2				
浴槽フロア V3	分類	ユニット品名	形状				
		1616 ハーフ					
	共通	短脚仕様 1					
		短脚仕様 2					
		中間脚仕様					
		長脚仕様					
		浴槽フロア V3	作業口 SUS フタ	点検口水密パッキン	中間脚 (中間脚仕様のみ)	長脚 (長脚仕様のみ)	
	部品名			数量			
	浴槽フロア V3 (短脚仕様 1)			1			
	浴槽フロア V3 (短脚仕様 2)			1			
	浴槽フロア V3 (中間脚仕様) 【中間脚ボルト】			1 【7】			
	浴槽フロア V3 (長脚仕様) 【長脚ボルト】			1 【7】			
	作業口フタ (FRP)			2			
	作業口 SUS フタ			2			
	点検口カバー (SUS)			2			
	点検口水密パッキン			2			
	呼び径 4×20 トラスタッピンビス			16			
ゴムパッキン			16				
フロアタイル 施工接着セット V2	分類	ユニット品名	形状				
		1616 ハーフ					
	共通						
							
		フロアタイル 122×297	フロアタイル 297×344.5	シリコンコーキング (タイルカラー)	タイル接着剤 2kg		
		硬化促進剤 10g	タイル十字クロス 目地スパーサー	クシ目コテ 5mm	接着剤混合用カップ		
	部品名			数量			
	フロアタイル (t 10×122×297)			3			
	フロアタイル (t 10×297×344.5)			2			
	シリコンコーキング			1			
	タイル接着剤 2kg			1			
	硬化促進剤 10g			2			
	タイル十字クロス目地スパーサー 目地幅 3mm			40			
	クシ目コテ 5mm			1			
接着剤混合用カップ			1				

排水セット V2	分類	ユニット品名	形状						
		1616 ハーフ							
	共通		 マルトラップ (洗い場フロア用)	 マルトラップ (浴槽フロア用)	 VU管 VP管	 エルボ	 ヘアークッチャー		
			 チーズ	 インクリーザ	 30A ジャバラ管	 サドルバンド	 4×19 なべドリルねじ		
	部品名		数量	部品名		数量			
	マルトラップ(洗い場フロア用)		1	50A VU 管 L=85		2			
	マルトラップ(浴槽フロア用)		1	インクリーザ 50×30		1			
	50A VU 管 L=259		2	30A ジャバラ管 L=508		1			
	50A VU エルボ管		3	30A VP 管 L=80		2			
	50A VU チーズ管		1	ヘアークッチャー		1			
50A VU 管 L=572 (L=897)		1	サドルバンド 50A		1				
50A VU 管 L=107		1	呼び径 4×19 なべドリルねじ		2				
ジョイナー セット V3	分類	ユニット品名	形状						
		1616 ハーフ							
	800CR/SL 800CL/SR 1600 800 木質 CR/SL 800 木質 CL/SR 1600 木質		 カベ用ベースランナー	 Z 金具 (ポスト用)	 カベ上チャンネル	 フロア用ベースランナー L=490 L=210 両面テープ付き			
			 カベ上ブラケット 800A・1600A・1600B (標準用)	 カベ上ブラケット 800B・1600C・1600D (木質用)	 カベ下フレーム V3 用	 カベ下フレーム(ドア下用) V3 用			
		数量							
		部品名		800		1600	800 木質		1600 木質
				CR/SL	CL/SR	CR/CL/SR/SL	CR/SL	CL/SR	CR/CL/SR/SL
	カベ用ベースランナー		3		2	3		2	
	Z 金具 (ポスト用)		3		2	3		2	
	カベ上ブラケット 1600 A		2		1	-		-	
	カベ上ブラケット 1600 B (R)		1	-	1	-		-	
	カベ上ブラケット 1600 B (L)		-	1	1	-		-	
	カベ上ブラケット 1600 C		-		-	2		1	
	カベ上ブラケット 1600 D (R)		-		-	1	-	1	
	カベ上ブラケット 1600 D (L)		-		-	-	1	1	
	カベ上ブラケット 800 A (R)		-	1	-	-		-	
	カベ上ブラケット 800 A (L)		1	-	-	-		-	
	カベ上ブラケット 800 B (R)		-		-	-	1	-	
	カベ上ブラケット 800 B (L)		-		-	1	-	-	
	カベ上チャンネル 1600 A		-		-	2		1	
	カベ上チャンネル 1600 B (R)		-		-	1	-	1	
	カベ上チャンネル 1600 B (L)		-		-	-	1	1	
	カベ上チャンネル 800 A (R)		-		-	-	1	-	
	カベ上チャンネル 800 A (L)		-		-	1	-	-	
	フロア用ベースランナー L=490		1		-	1		-	
	フロア用ベースランナー L=210		1		-	1		-	
	カベ下フレーム V3 用		3						
	カベ下フレーム(ドア下用) V3 用		1						

カベパネル セット V3	分類	ユニット品名 1616 ハーフ	形状	
	800 1600		 SA 1600 カベ	 SA 1600 カベ R
			 SA 1600 カベ L	 SA 800 ドアヨコカベ
	※ 水栓ピッチ 150mm 2-φ30 穴加工されているカベパネルは洗い場側			
	※ 4-φ穴加工されているカベパネルは浴槽長辺側			
	部品名		数量	
			800	1600
	S A1600 カベ		1	1
	S A1600 カベ R		1	1
	S A1600 カベ L		1	1
S A800 ドアヨコカベ		1	-	

浴槽接続キット V2	分類	ユニット品名 1616 ハーフ	形状	
		バルカ仕様	 バルカ用転倒防止固定金具 (V2 仕様)	 ゴム栓タイプチーズセット
		グルービーエイト仕様	 グルービーエイト用転倒防止固定金具 (V2 仕様)	 32mm ライトホースセット
				 4×30 トラスタッピンビス
	部品名		数量	
			バルカ仕様	グルービーエイト仕様
	バルカ用転倒防止固定金具 (V2 仕様)		1	-
	グルービーエイト用転倒防止固定金具 (V2 仕様)		-	1
	呼び径 4×30 トラスタッピンビス		4	
	ゴム栓タイプチーズセット		1	
32mm ライトホースセット		1		

組立パーツ V2	分類	ユニット品名	形状			
		1616 ハーフ				
	800CR/SL					
	800CL/SR					
	1600					
						
	※ 800 ドア（ガラス面材）+800FIX マットブラックの場合のみ、ブラックコーキングを追加で使用します。					
	部品名		数量			
			800		1600	
		CR/SL	CL/SR	CR/CL		
	シリコンコーキング	ライトグレー×1、タイルカラー×4				
	シリコンコーキング（※ 800FIX マットブラックの場合のみ）	ブラック×1				
	水密パッキン（t 4×6）	9				
	水密パッキン（t 4×15）	5		4		
	ゴムパッキン	37		34		
	ドア用 t1 スペースー	10				
	勘合用スペースー t 0.5×20×40	10				
	ジョイント金具 1	1	2	1		
	ジョイント金具 3	2	1	1		
	呼び径 5×30 ナベドリルねじ	7				
	呼び径 4×25 ナベドリルねじ	22		20		
	呼び径 4×13 ナベドリルねじ	21		18		
	呼び径 4×8 ナベ頭タッピンねじ	12		8		
	スペースー t 2mm	13				
	床脚固定用接着剤	1				
	マスキングテープ	3				
	浴槽養生カバー	1				
	入室禁止の貼り紙	1				
目地合わせステッカー	1					
組立設置説明書	1					
取扱説明書	1					
ドア (オプション)	分類	ユニット品名	形状			
		1616 ハーフ				
	800 ドア					
	800 ドア +FIX	800 ドア (ガラス面材)	800 ドア +800FIX (ガラス面)	合板 t 9×100×1668 (額縁仮固定用)		
	部品名		数量			
	800 ドア（ガラス面材）		1			
	800 ドア（ガラス面材）+800FIX		1			
合板 t 9×100×1668（※ 800FIX の場合のみ）		1				

	分類	ユニット品名 1616 ハーフ	形状
	共通		 アルミ三層管(湯・水) L, R で異なる  架橋ポリエチレン管(湯・水)  配管廻り止め金具 P150V3  配管廻り止め金具 V3A  配管廻り止め金具 V3B  4×13 なべドリルねじ  配管カバー  フレキ管 L=150, L=250  ニップル  オスアダプター  4×16 サラタッピンねじ
壁付水栓配管 セット V3 (オプション)	部品名		数量
	アルミ三層管(湯・水)		各 1
	配管廻り止め金具 P150V3		1
	配管廻り止め金具 V3A		1
	配管廻り止め金具 V3B		4
	4×13 なべドリルねじ		8
	架橋ポリエチレン管(湯・水)		各 1
	4×16 サラタッピンビス		6
	オスアダプター		2
	フレキ管 L=150, L=250		各 1
	ニップル		4
	配管カバー		1
	分類	ユニット品名 1616 ハーフ	形状
	共通		 薄型循環金具  架橋ポリエチレン管(往・復)  オスアダプター  片ナットエルボ  ペアホース L=800  ニップル  4×16 サラタッピンねじ
追い焚き配管 セット V2 (オプション)	部品名		数量
	薄型循環金具		1 式
	ペアホース L=800		1 式
	架橋ポリエチレン管(往・復)		各 1
	4×16 サラタッピンビス		6
	ニップル		2
	片ナットエルボ		2
	オスアダプター		2

2 工 具

※ 工具と資材を準備してください。

＜工具類＞	
1	スケール：3.0M 以上
2	水準器・レーザータイプ
3	下げふり・曲尺・直尺 L=300mm
4	カッターナイフ
5	プラスドライバー（No.2）
6	マイナスドライバー（No.2）
7	モンキースパナ / ロングスパナ（脚ボルト用）
8	モーターレンチ
9	M14 M16 スパナ
10	電動ドリル
11	ドライバービット
12	ドリル刃（φ3.0 φ3.6 φ5.0）
13	ホルソー φ32
14	ウォーターポンププライヤー
15	パイプソー
16	ハンマー（木・ゴム・プラ・金属）
17	コーキングガン
18	脚立
19	コードリール
20	投光器
21	パイプカッター
22	アジャストピンレンチ
23	トラップ締付工具（別売り）

＜資材＞	
1	塩ビ管接着剤（青色）
2	ウエス
3	養生テープ（粘着弱・強）
4	両面テープ
5	ペイントマーカー
6	鉛筆
7	配管用シールテープ
8	給水・給湯配管用シール剤 推奨：スリーボンド 4230（JWWAK-146,142）相当 推奨：ヘルメチック F-119（JWWAK-161）相当
9	ちりととり・ほうき・掃除機
10	ティッシュ・ゴミ袋
11	アルコール除菌用（50～80%程度）

3 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず2人以上で手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上がりが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 必要な給湯水管・排水管・電気配線の位置および接続方法。

4 設置手順

※ 以下の手順で組み立ててください。

1. 墨出し
2. 洗い場フロアの設置
3. 浴槽フロアの設置
4. タイル貼付け
5. カベ下フレームの取付け
6. カベパネルの準備
7. カベパネルの組立
8. カベ上ブラケットの取付け
9. ドアの取付け
10. 浴槽設置の準備
11. シリコンコーキング
12. 浴槽の設置
13. タイル排水目皿・排水溝カバー



- ユニット内より、もみつけるビス穴には、コーキング処理を必ず施してください。
- 同梱のシリコンを使用してください。
- シールテープは7巻半以上巻いてください。(水漏れの原因となります)

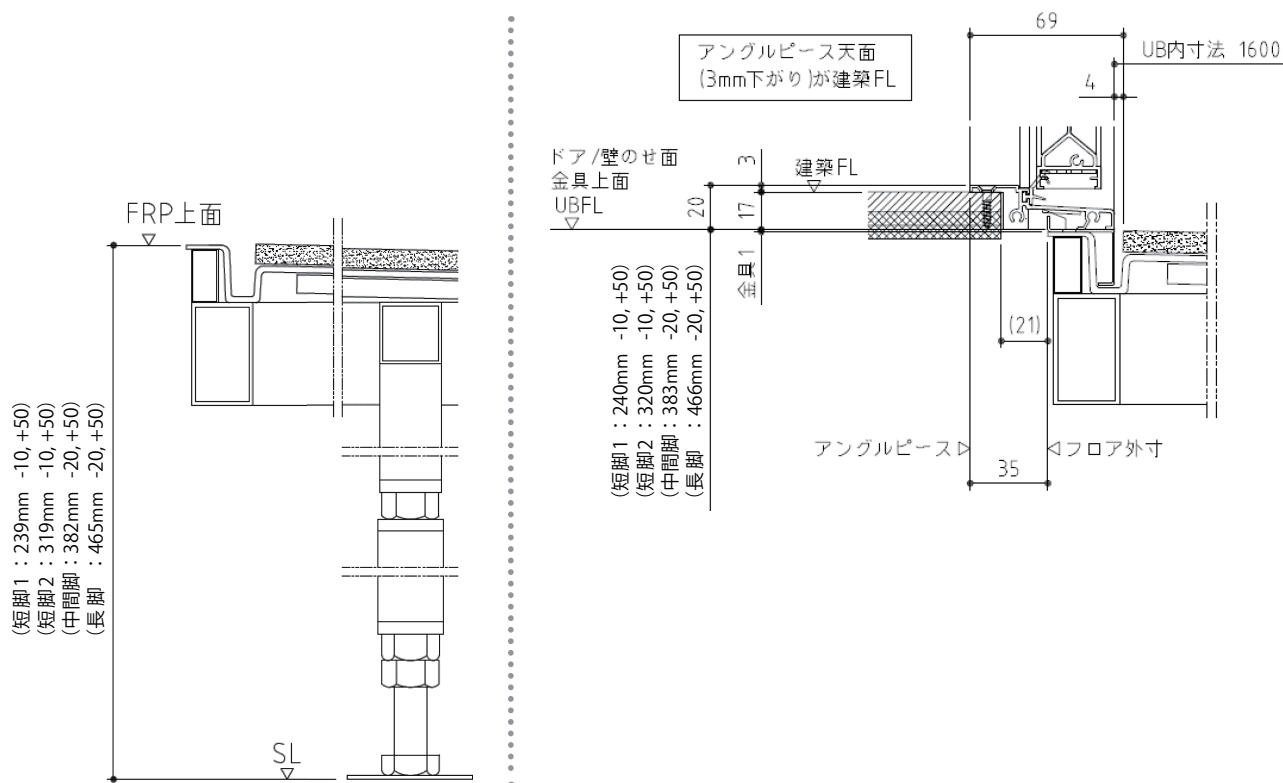


- フロアにビスをもみつける場合は、インパクト等で締めすぎないでください。
- 同梱のシリコン以外は混ぜて使用しないでください。(変色の原因となります)

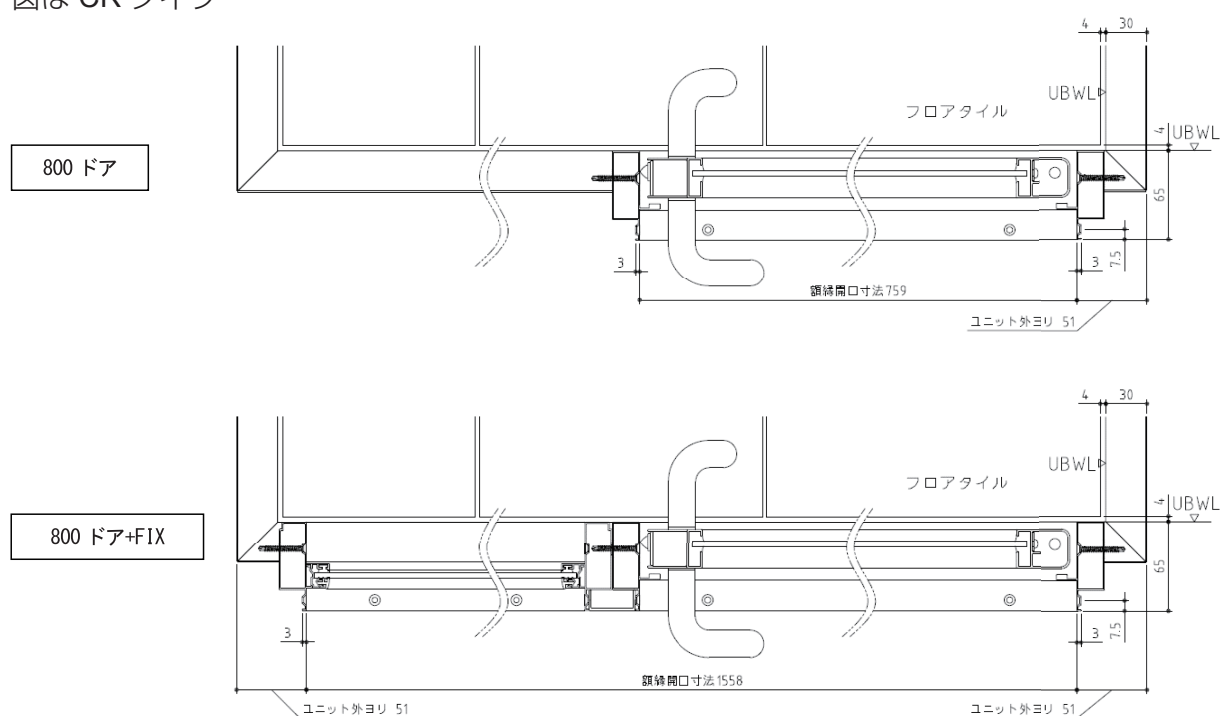
1. 墨出し

《ドア位置・フロア高さの確認》

- ① 下図のようにドア位置、フロア高さ（短脚・長脚）を確認して洗い場側フロアの位置を決めてください。
- ② 洗い場フロアの設置位置が間違いないことを確認して、墨出しをしてください。【脚本数：6本】
（t2 × □ 100 SUS プレート 6 枚を脚ボルト下に入れる）



※ 図は CR タイプ



2. 洗い場フロアの設置

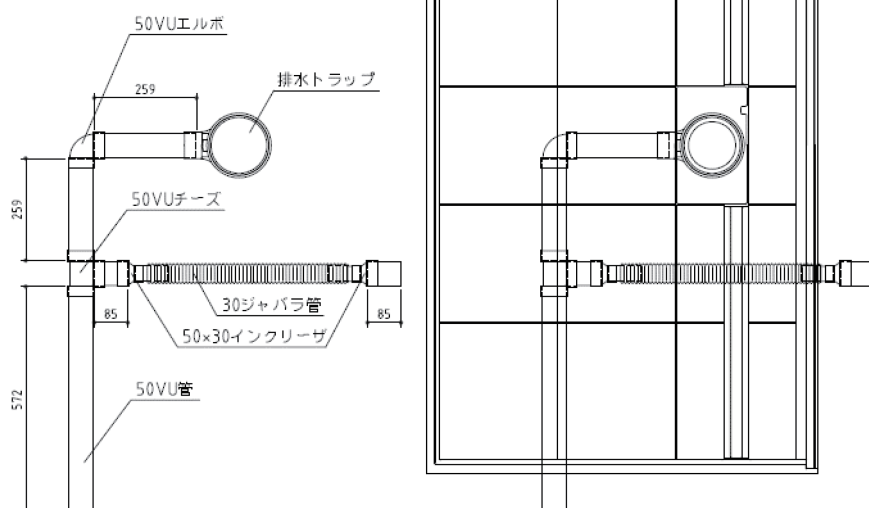
《洗い場フロアを設置する前に》

※ 排水経路（けり出し位置）を確認してください。R、Lで経路が異なります。

※ 排水管は 1/50 勾配を確保してください。

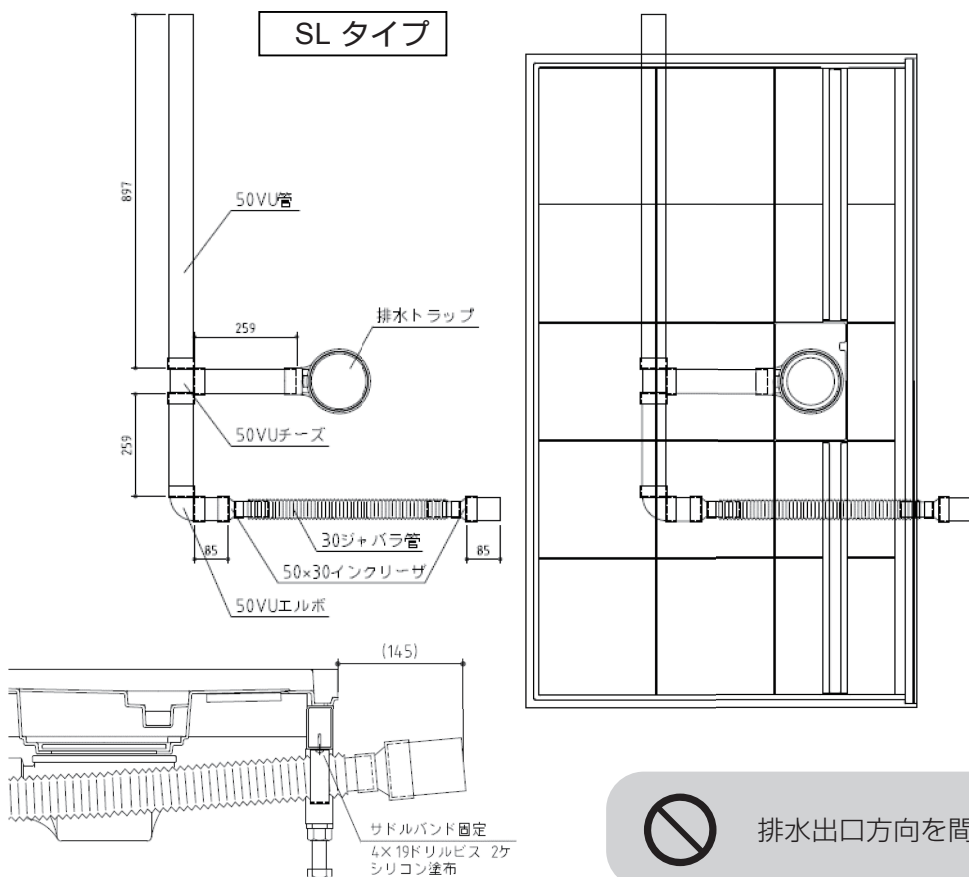
① 排水セットの準備をしてください。

SR タイプ



※ CR 時は L=572 単管をカットし、付属のエルボでドア下側へ向けてください。

SL タイプ



排水出口方向を間違えないでください。

- ② 排水トラップをトラップ締付工具で取付けてください。
締付トルクは $28 \sim 35\text{N} \cdot \text{m}$



取付け後は必ずコーキング処理をしてください。フランジを締めすぎると破損するおそれがあります。

- ③ 各配管を接続してください。



配管つなぎこみ箇所は必ず接着してください。(青色) 接着がわかる画像を必ず撮ってください。

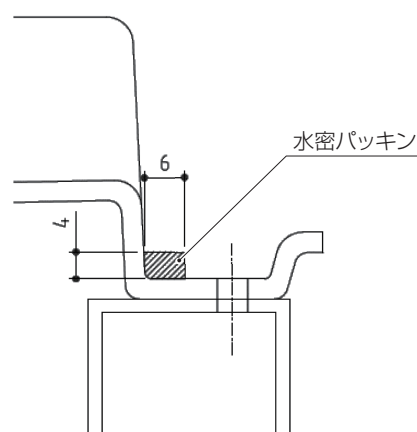
- ④ 洗い場フロアを設置して四隅のポイントでレベルを出して指定の接着剤で固定してください。



レベル調整後、脚ボルトのロックナットを必ず締めて、※ 指定の接着剤で固定してください。
(建築現場の指示に従ってください)
(脚ボルトが設置されていない場合は、傾きや床鳴りの原因となります)

《水密パッキン貼付け》

※ 洗い場フロア勘合部（右図の位置）に
水密パッキン（ $4 \times 6 \times \text{L1650}$ ）1本を
貼り付ける。

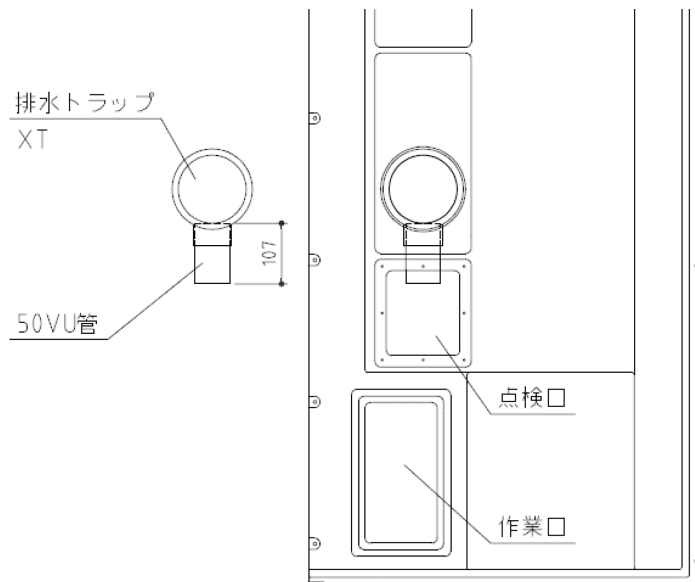


勘合部 断面図

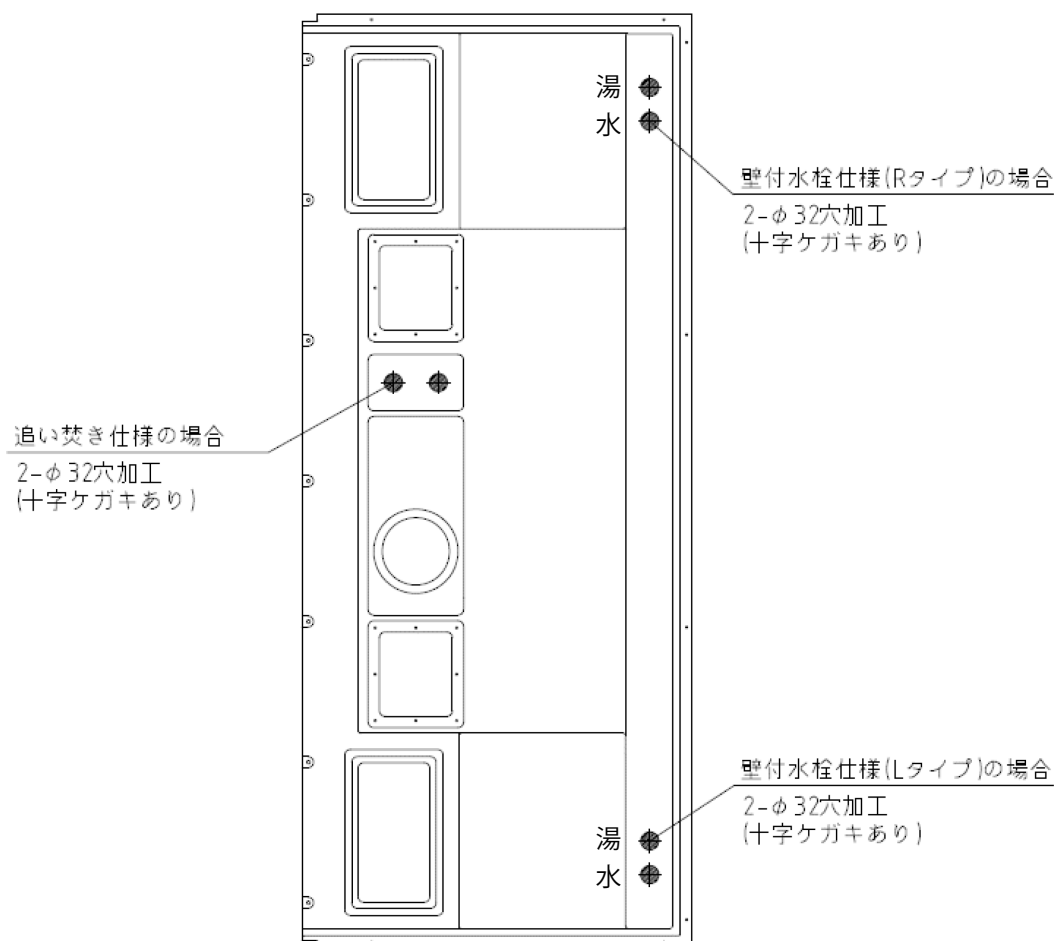
3. 浴槽フロアの設置

《浴槽フロアを設置する前に》

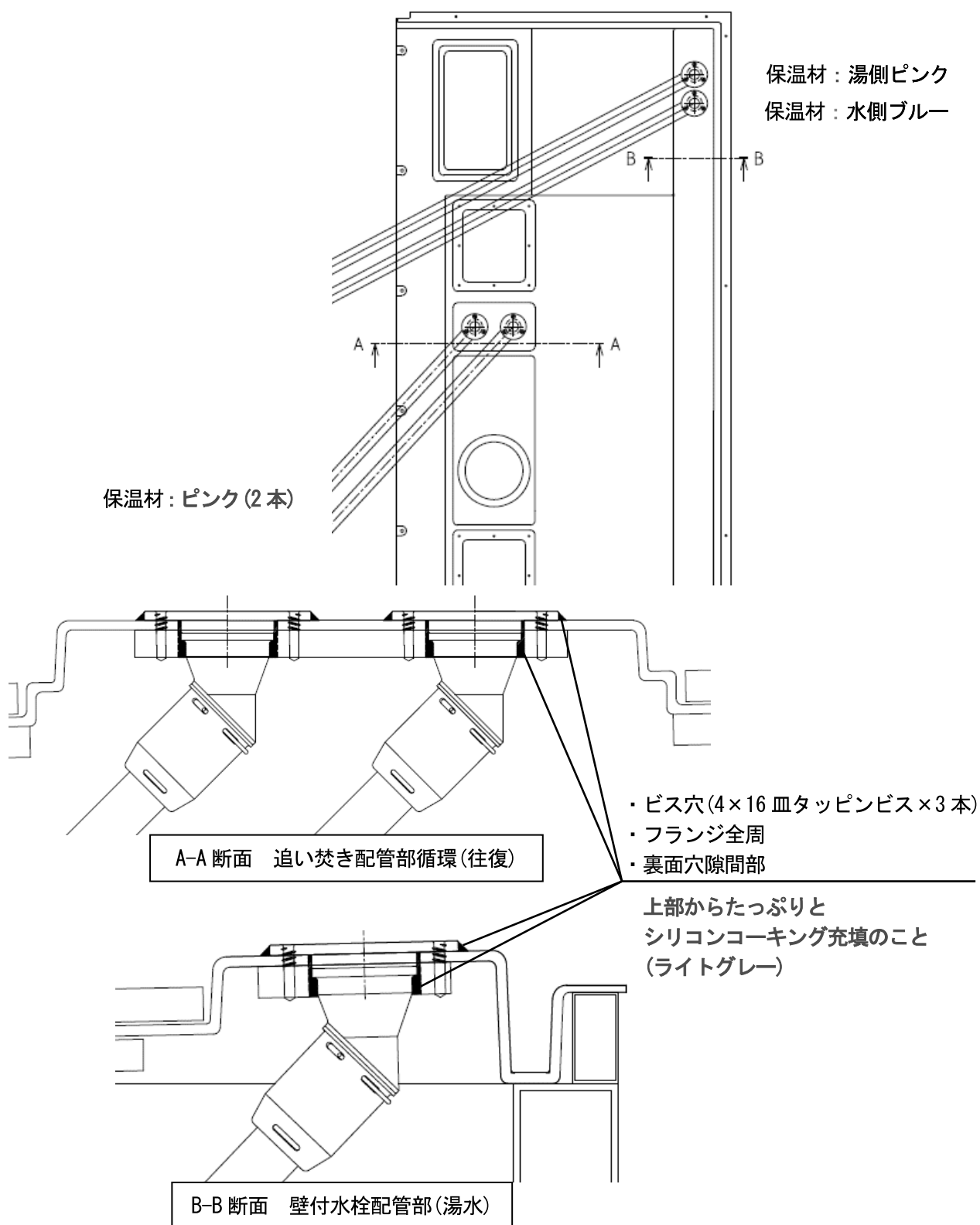
- ① 排水トラップを取付けてください。(※ 浴槽フロア側は XT を使用)
P11 と同様にコーキング処理をしてください。
排水トラップ出口 VU 単管 L=107 は下図の方向に向けてください。(L、R 共通)



- ② 追い焚き仕様・壁付水栓仕様の場合、フロア下図位置に $\phi 32$ 穴をあけてください。
(標準仕様は不要)

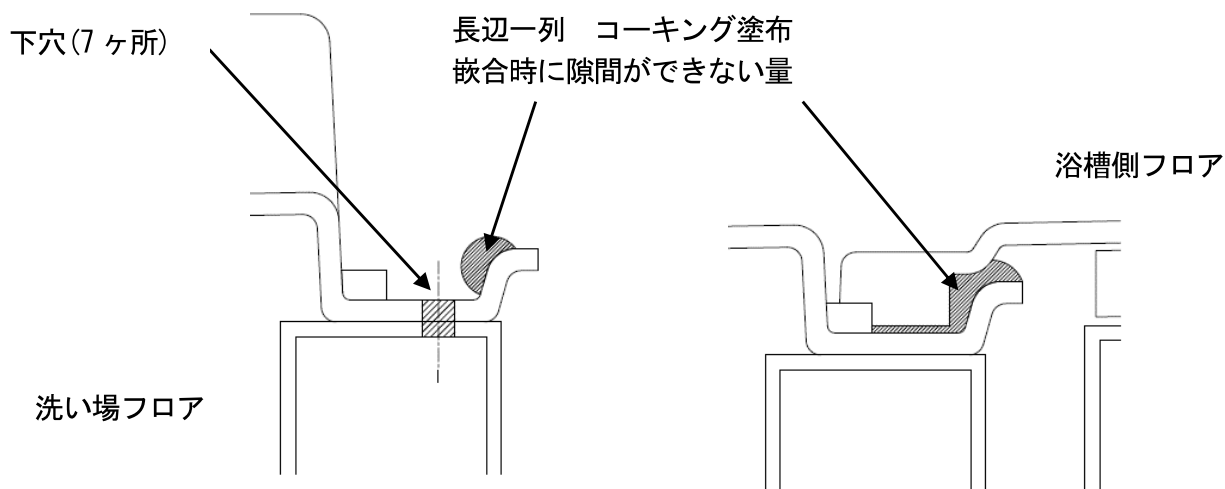


- ③ 追い焚き仕様・壁付け水栓仕様の場合、 $\phi 32$ 穴に床付 45° エルボを通してください。
 (標準仕様は不要)
 ※ 配管を通してから浴槽フロアを設置、けり出し位置を確認後ビス固定してください。

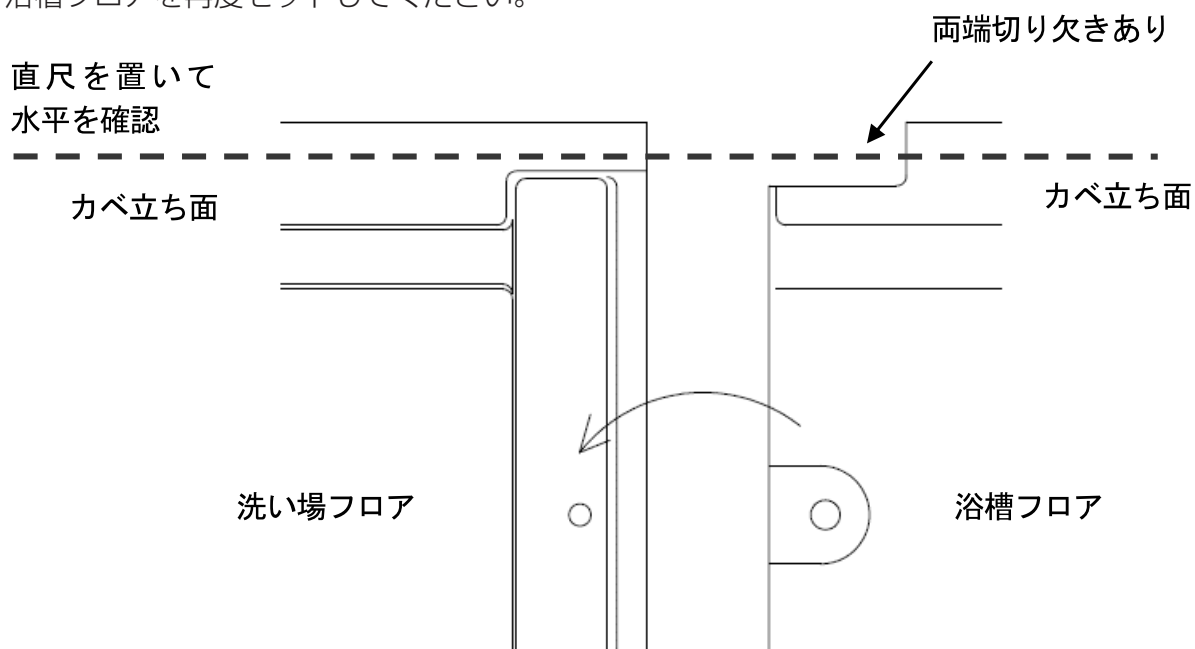


《浴槽フロアの設置》

- ① 浴槽フロアの墨出し位置と間違いないことを確認してください。脚 7 本
※ 浴槽フロアの勘合部側脚ボルトは少し浮かして仮置きする。
- ② 浴槽フロアのレベルを調整してください。
カベ立ち面（洗い場フロア - 浴槽フロア）の水平レベルを確認してください。
直尺 L=300 を使用して水平を確実にだしてください。
調整後、浴槽フロアを取外してください。
- ③ 洗い場フロア勘合部の下穴（7 ヶ所）と下図の位置にコーキング（ライトグレー）を充填してください。

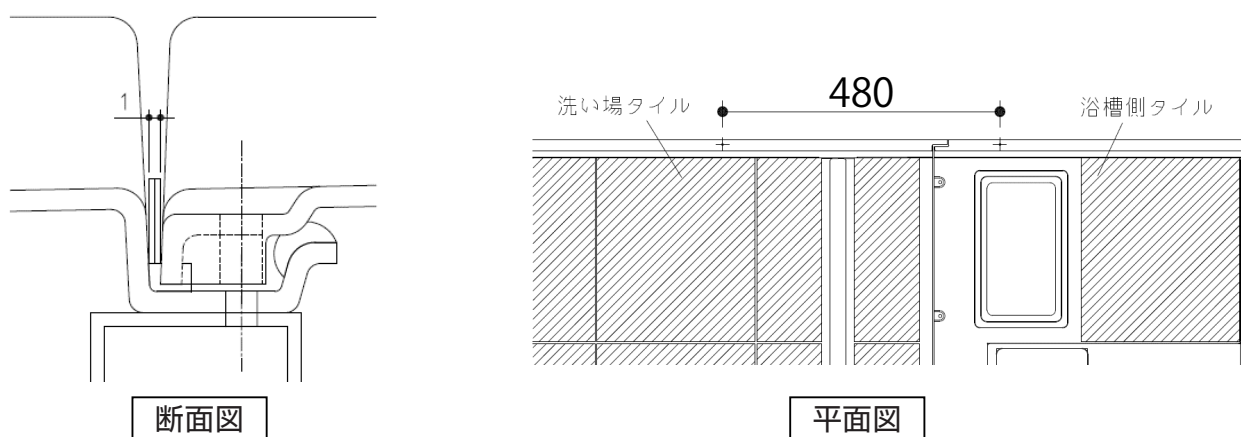


- ④ 浴槽フロアを再度セットしてください。

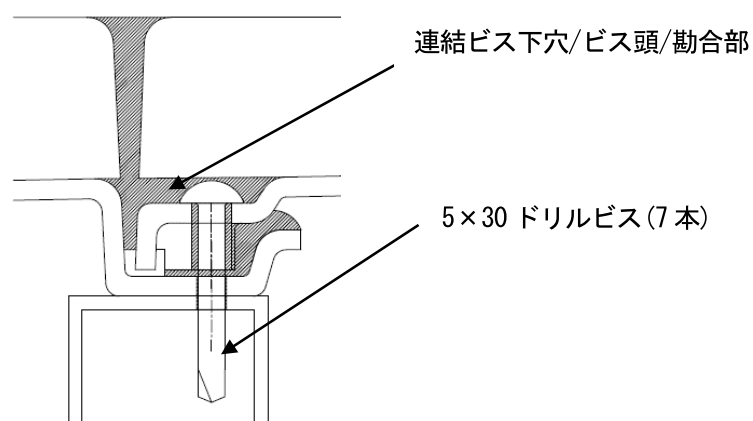
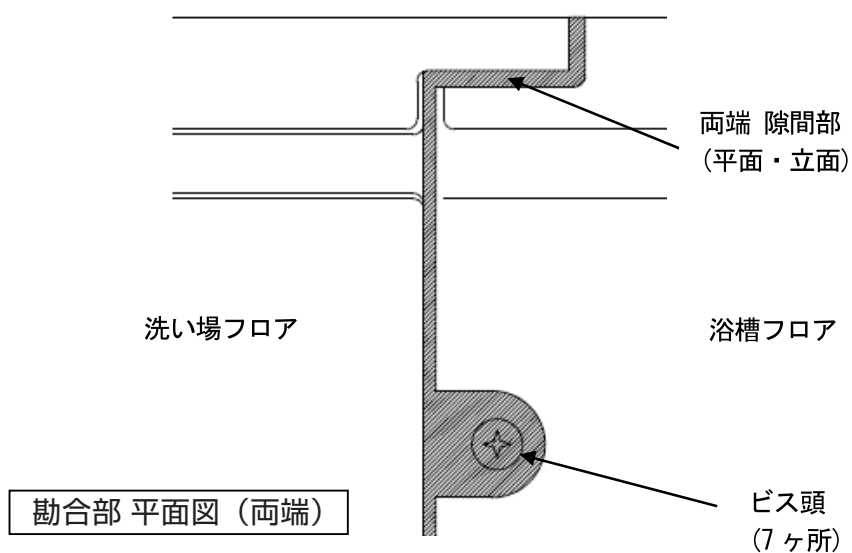


勘合部 平面図 (両端)

- ⑤ 勘合部の隙間に位置決めスペーサー（目安 1mm）を入れてください。（0.5mm を 2 枚使用）
ビスピッチ 480mm になるように調整してください。



- ⑥ 呼び径 5 × 30 ドリルビスでフロアを連結してください。
下図の斜線部位置にシリコンコーキング（ライトグレー）を充填してください。
インパクトドライバーで締めすぎないように注意してください。
※ 浴槽フロアの勘合部側脚ボルトは少し浮かして仮置きする。



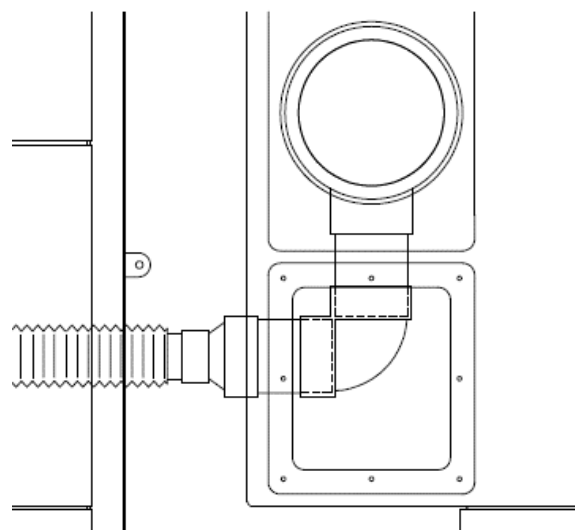
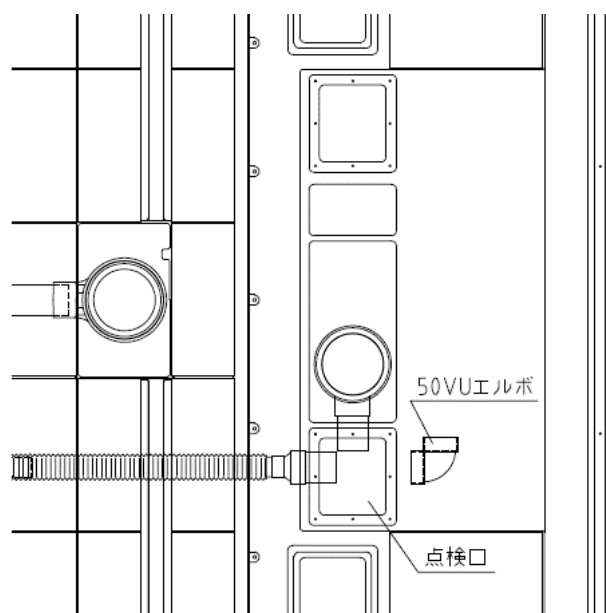
- ⑦ 浴槽フロア脚ボルトを設置してください。
(t2 × □ 100 SUS プレート 7 枚を脚ボルト下に入れる)
- ⑧ 点検口および作業口から浴槽フロア脚ボルト (7 本) を指定の接着剤で固定してください。



レベル調整後、脚ボルトのロックナットを必ず締めて、指定の接着剤で固定してください。
(建築現場の指示に従ってください)

※ 脚ボルトが設置されていない場合は、傾きや床鳴りの原因となります。

- ⑨ 点検口から残りの排水配管を接続してください。



○ ジャバラ管が逆勾配にならないように注意してください。



○ 各配管つなぎこみ箇所は必ず接着してください。(青色) 接着がわかる画像を必ず撮ってください。

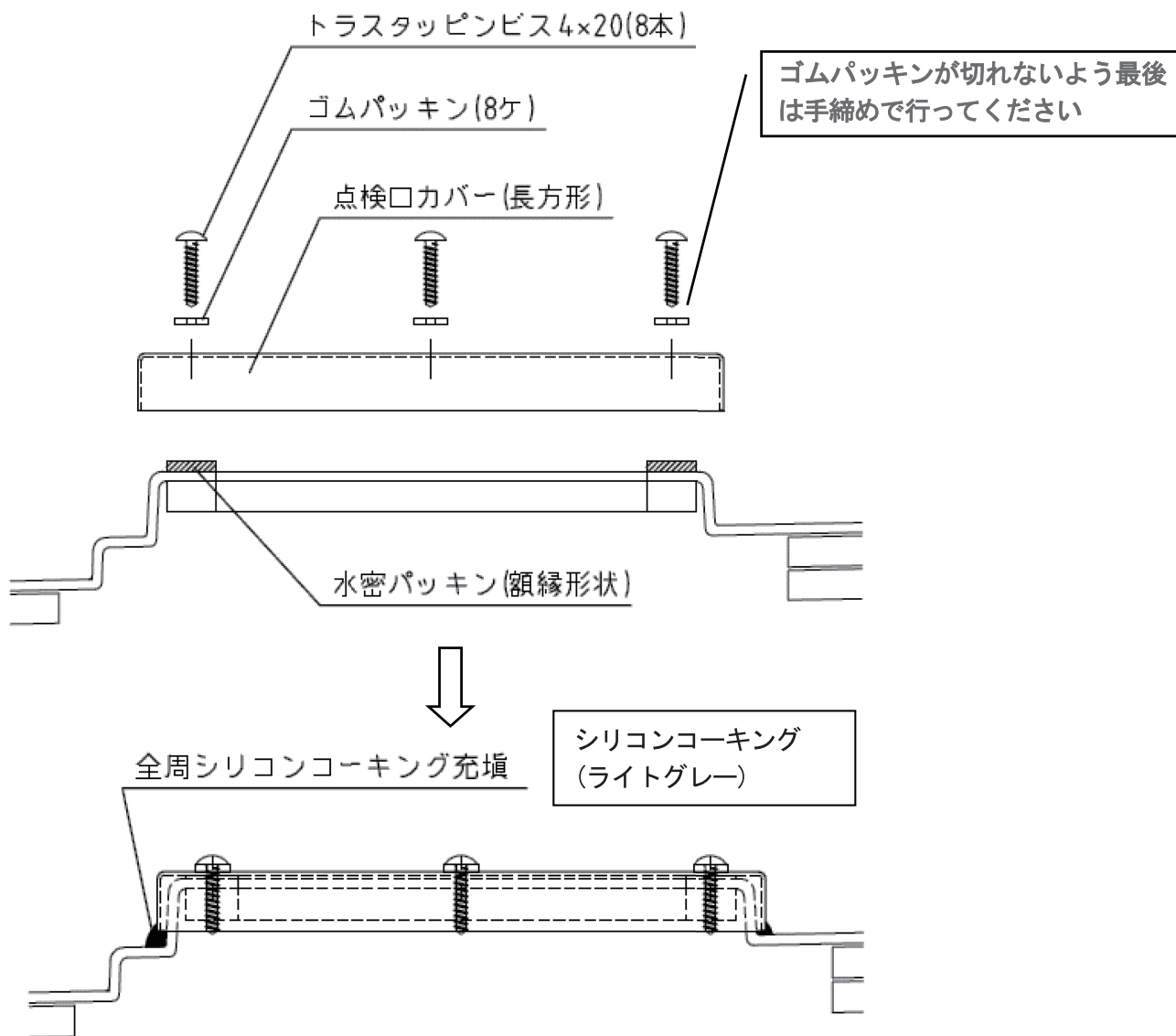
《点検口カバーの取付け》

- ① 点検口の開口に沿って水密パッキン（額縁形状）を貼ってください。（2ヶ所）
貼付後、ビス位置がわかるようにキリ等（先が尖ったもの）で水密パッキンを突いてください。



水密パッキン（額縁形状）は長方形のため貼付方向に注意してください。

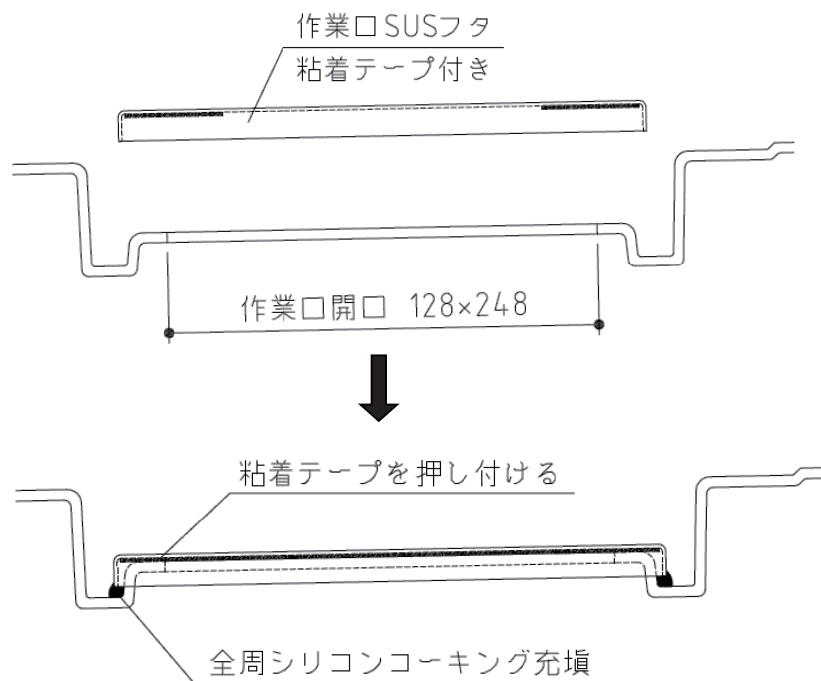
- ② 点検口カバーをビス固定してください。（2ヶ所）



奥までしっかりとシリコンコーキングを充填してください。（水漏れの原因となります）

《作業口 SUS フタの取付け》

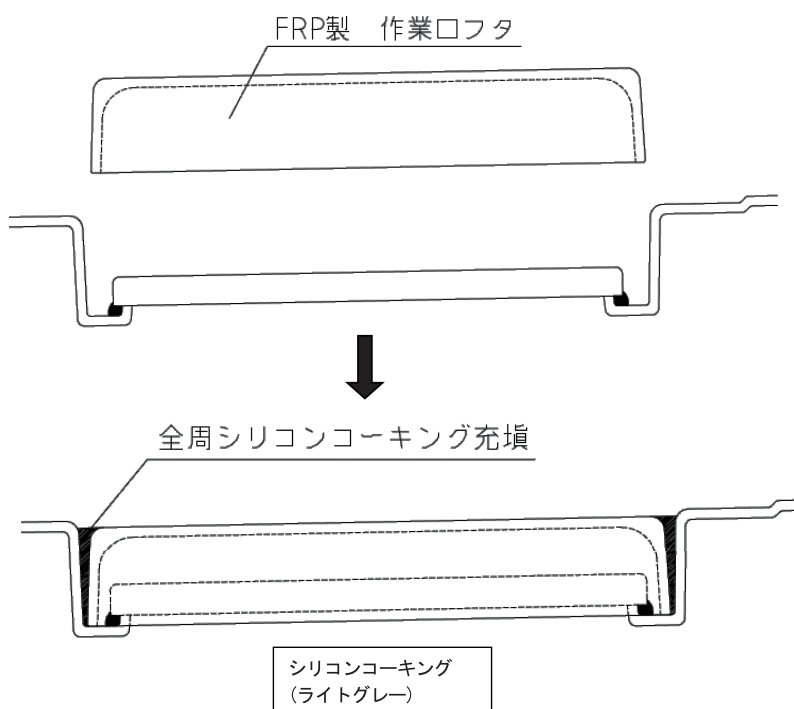
- ※ 作業口 SUS フタの剥離紙をはがして、下図のように作業口開口部に貼り付けてください。(2ヶ所)
- ※ 粘着テープをしっかり押し付けてください。
- ※ 図の隙間全周にシリコンコーキング（ライトグレー）を充填してください。



奥までしっかりとシリコンコーキングを充填してください。(水漏れの原因となります)

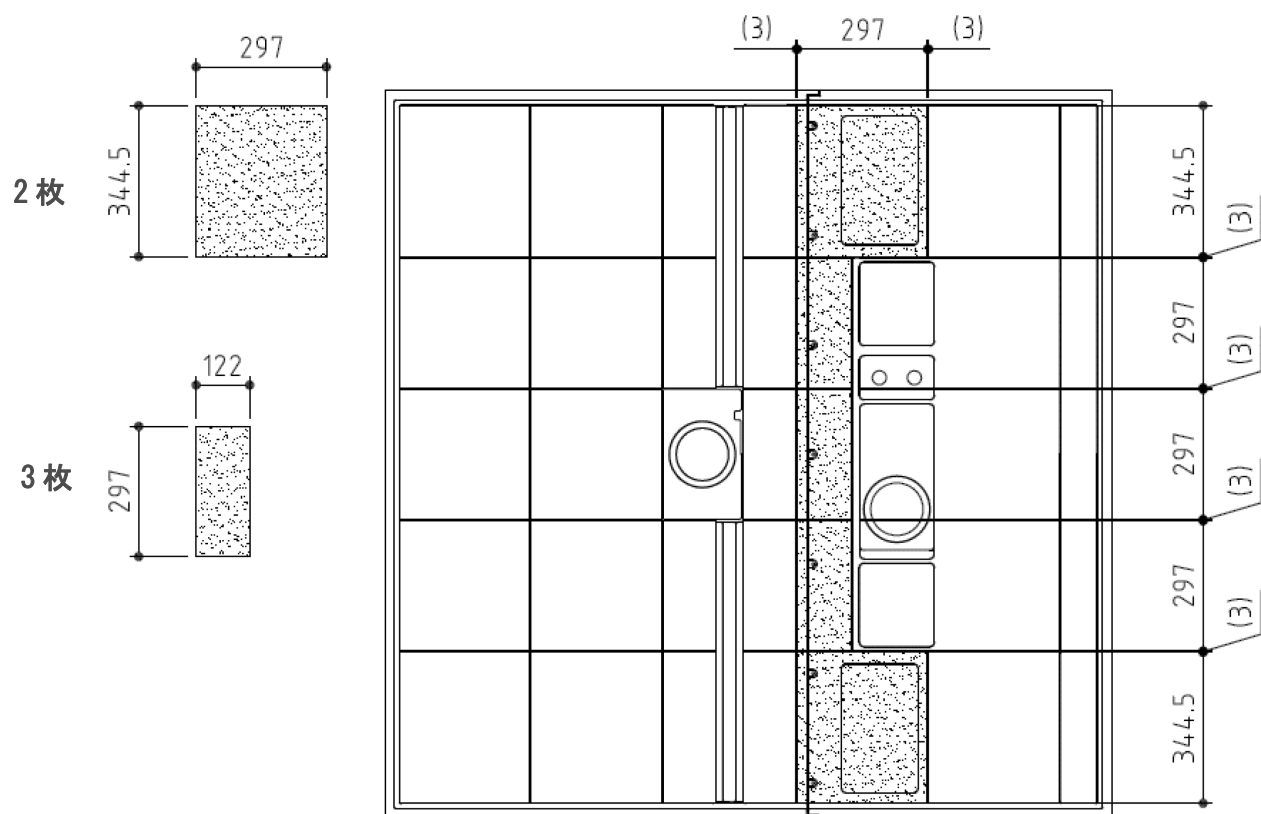
《作業口フタ（FRP）の取付け》

- ※ FRP 製の作業口フタを作業口 SUS フタの上から被せてセットしてください。(2ヶ所)



4. タイル貼付け

① 下図を参考にしてタイル寸法・貼付位置を確認して仮置きしてください。



② タイル貼付面をアルコール清掃してください。(フロア表面・タイル裏面・タイル木口)

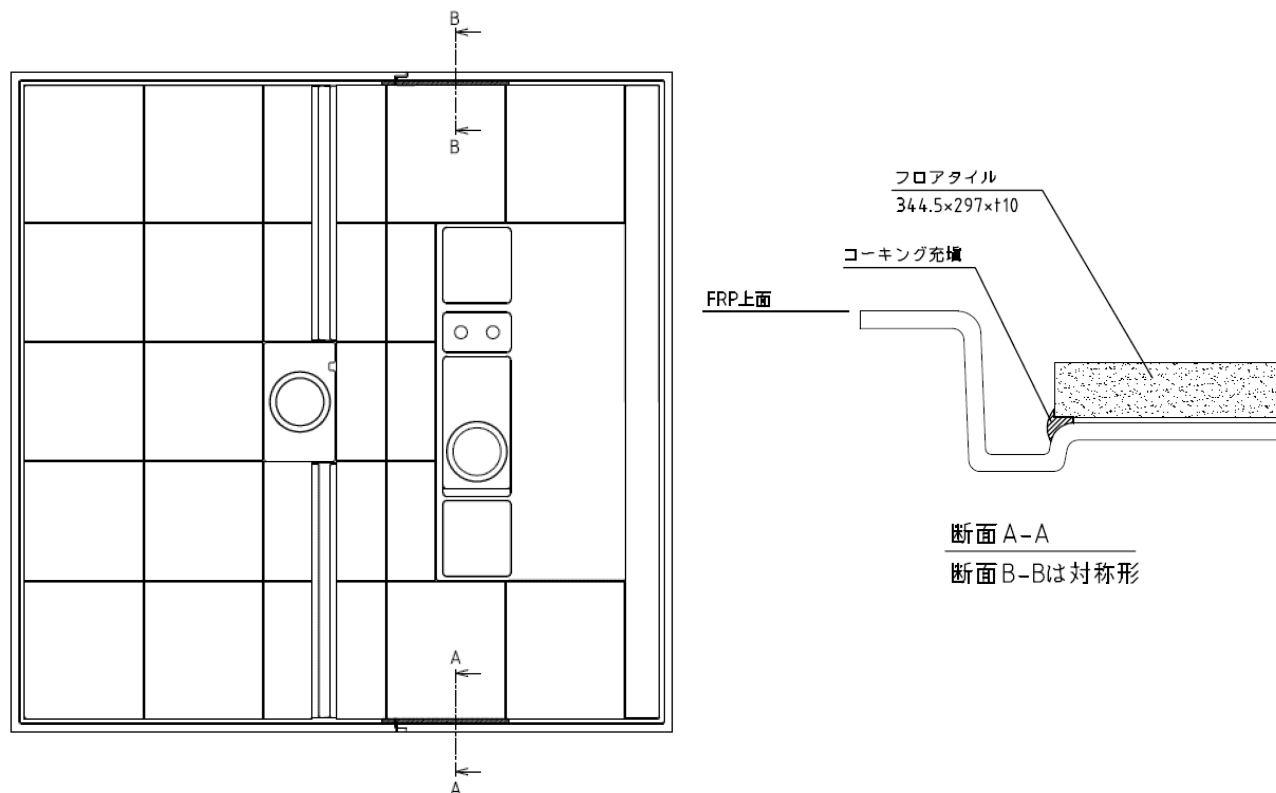
③ 接着剤を準備してください。(本体説明書も参照してください)
接着剤 1kg (1/2 袋) と促進剤 10g (1 袋) をまぜてください。
しっかりまぜてからフロア上面にまんべんなく塗布してください。
タイル接着用くし目ヘラ 5mm で通してください。(使用量 約 700g)

④ タイルをフロアに接着してください。

⑤ 隙間にタイル十字クロス目地スパーサー目地幅 3mm を差して位置を調整してください。
(基準値隙間 3mm、段差 0.5mm 以内)
隣接するタイル・FRP 上面に合わせて高さを調整してください。

⑥ はみ出た接着剤を除去してください。

- ⑦ 下図の斜線部位置にコーキング（色：タイルカラー）を充填してください。

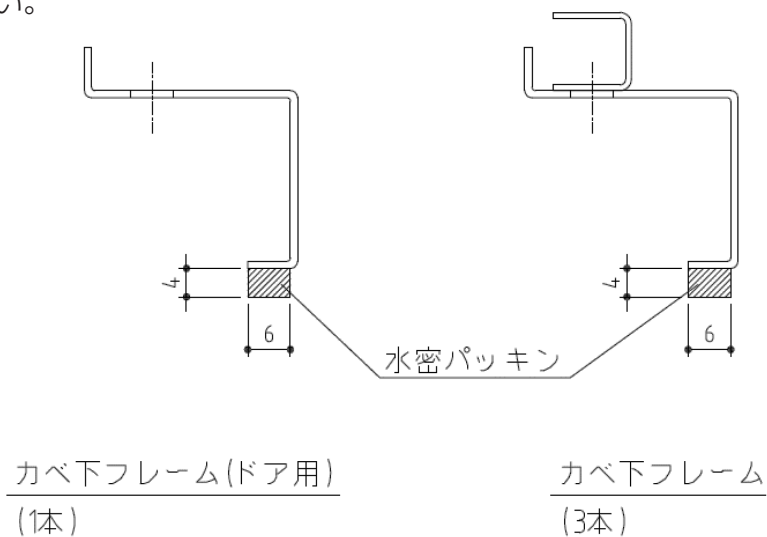


- 必ずカベパネルの組立前に行ってください。（水漏れの原因となります）
- 表面の 3mm 幅コーキングはユニット組立最後に行ってください。
- タイル貼付後は約 1 時間フロア内で作業は しないでください。（タイルのズレやコーキングが切れるおそれがあります）

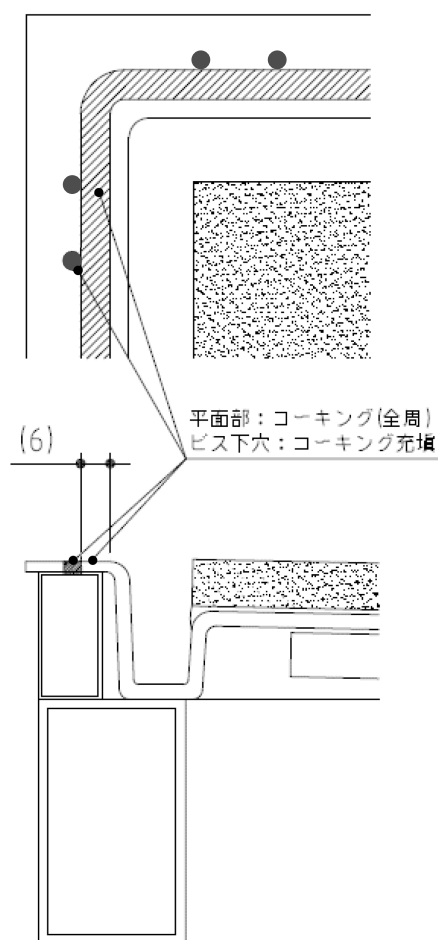
5. カベ下フレームの取付け

《水密パッキンの貼付け》 ※ タイル接着後 1 時間経過してから作業してください。

- ① 下図のカベ下フレーム位置に水密パッキン ($t_4 \times 6 \times L=1650$) を各 1 本 (計 4 本) 貼り付けてください。



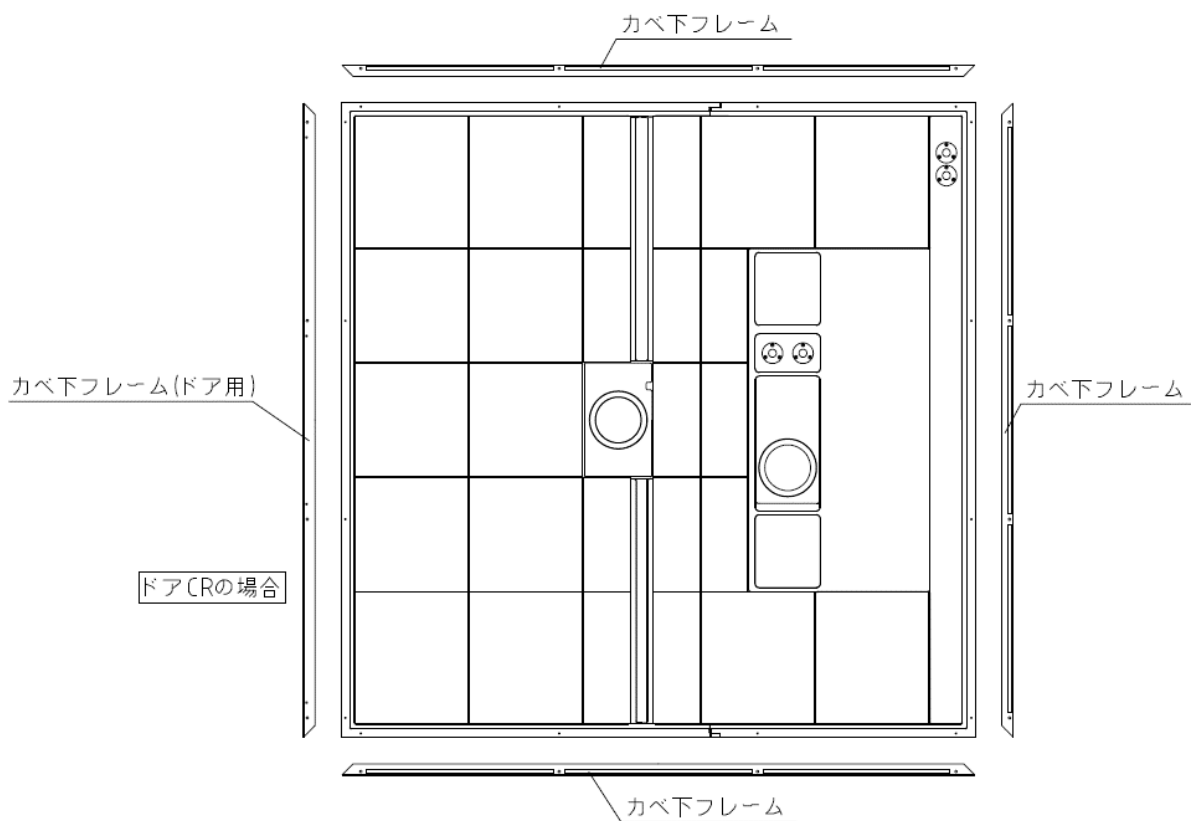
- ② 下図のフロア外周平面部とビス下穴にコーキング (タイルカラー) を充填してください。



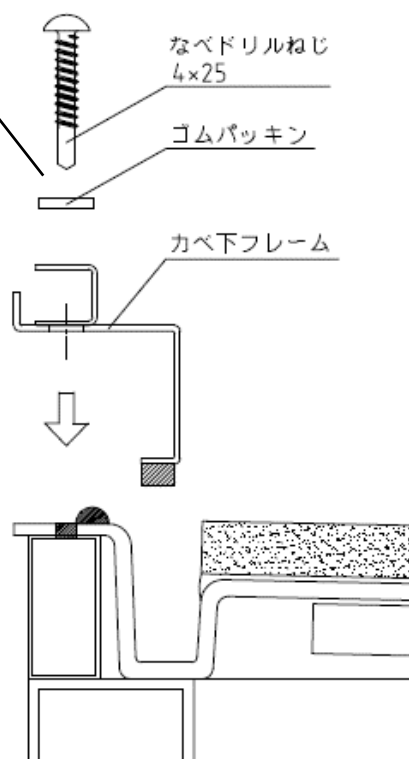
下穴には必ずコーキングを充填してください。

《カベ下フレームの取付け》

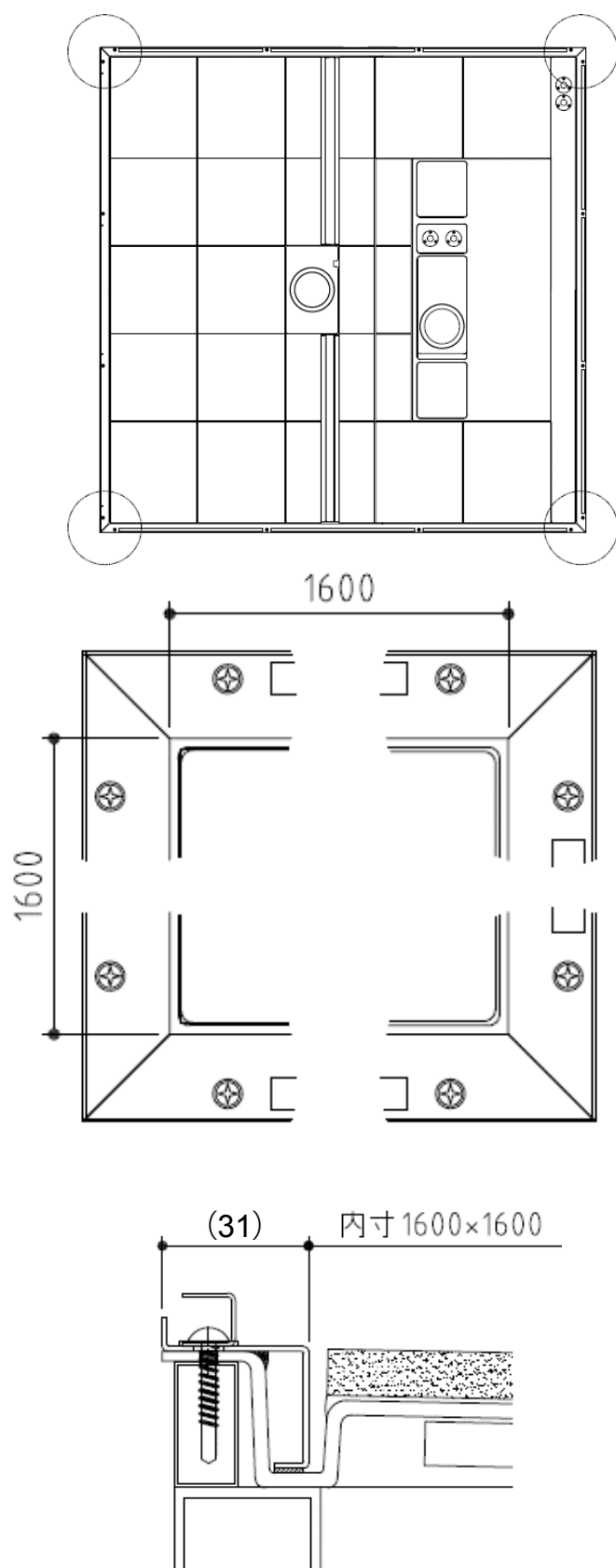
- ① 下図の位置にカベ下フレームとカベ下フレーム（ドア用）を取付けてください。
各辺ビス固定 4 ヶ所（4 × 25 なべドリルねじ + ゴムパッキン）計 16 ヶ所



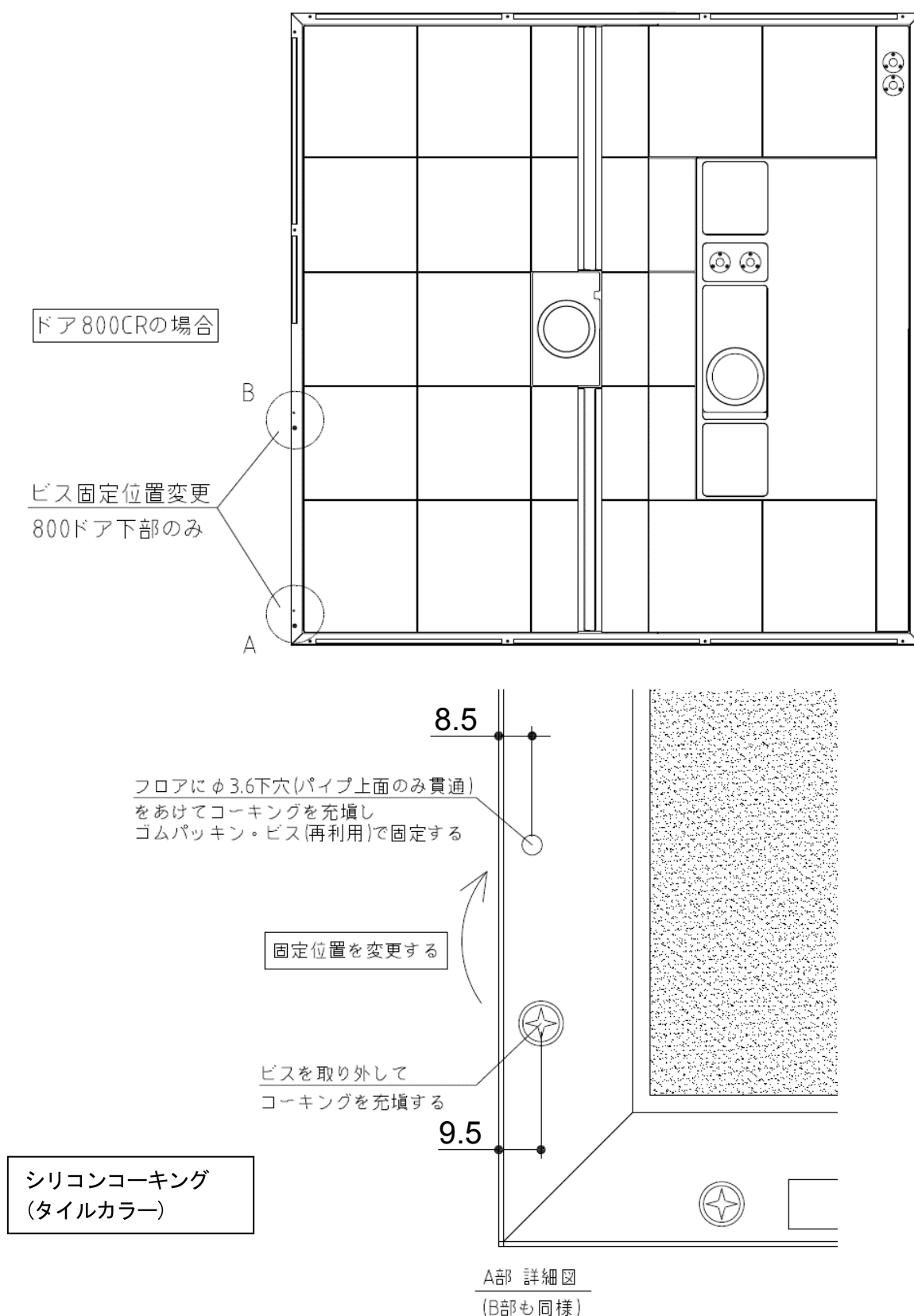
ゴムパッキンが切れないよう最後
は手締めで行ってください



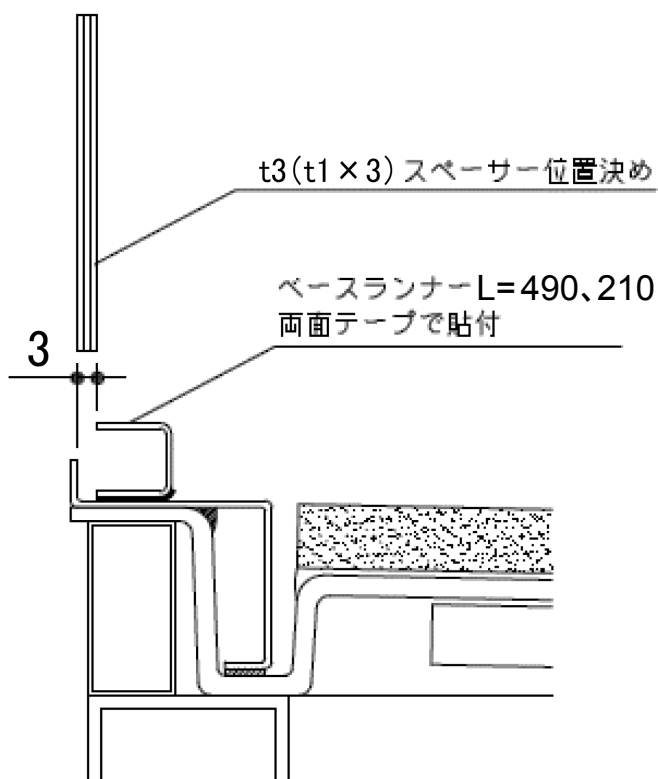
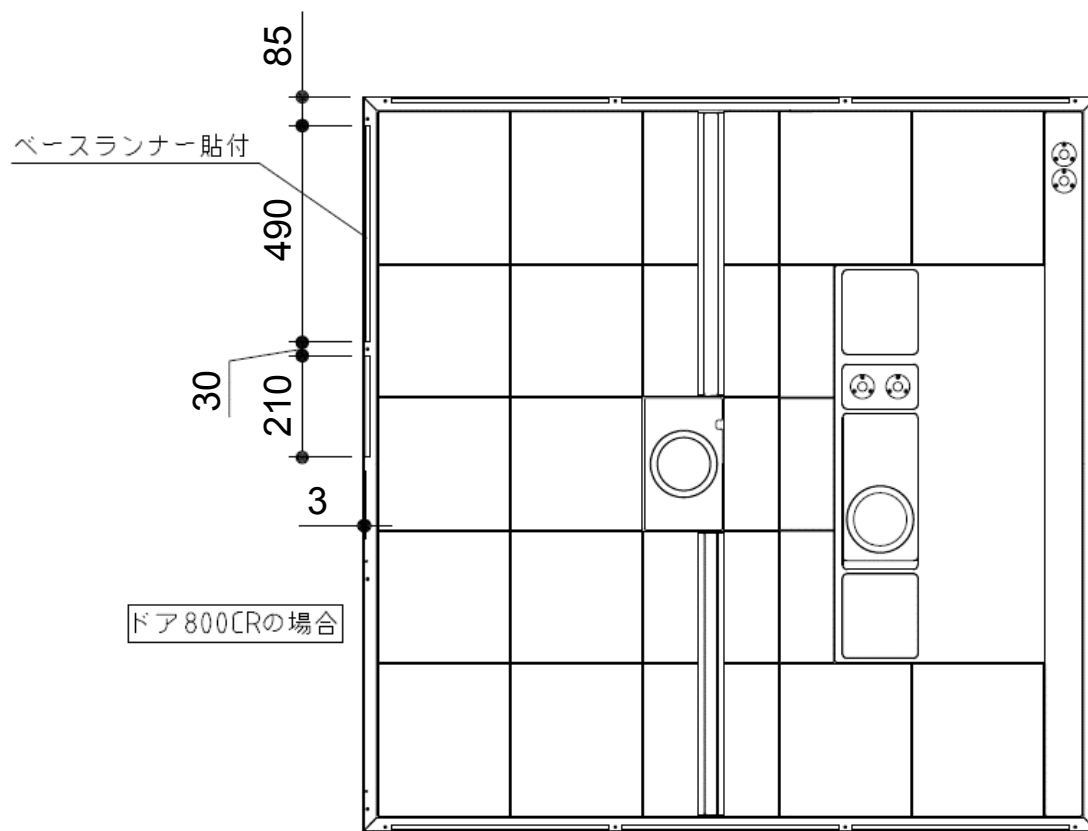
- ② 下図のようにカベ下フレーム位置を内寸 1600mm × 1600mm になるように調整してください。



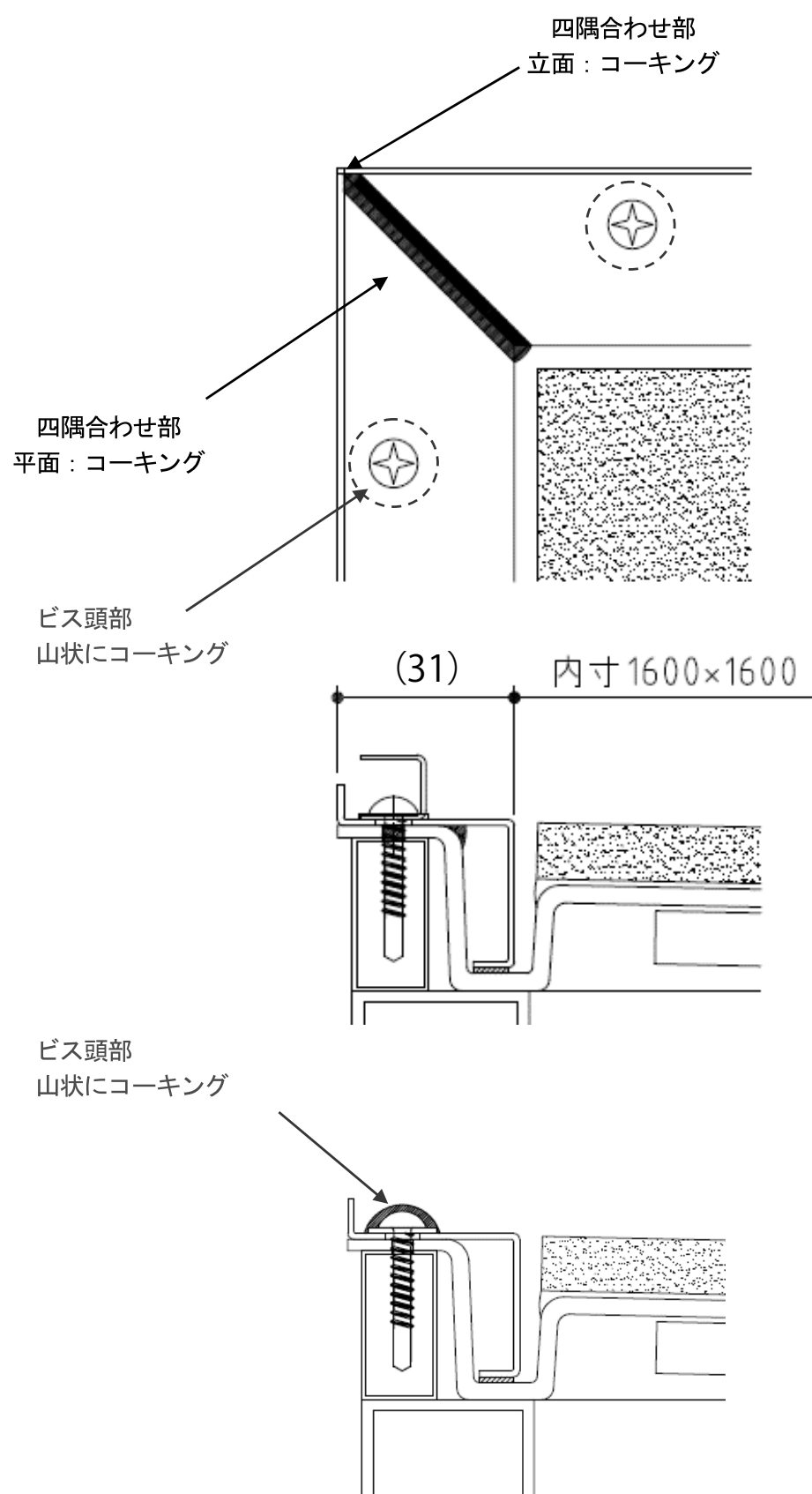
- ③ 調整後、下図（ドア下位置）のビスを位置変更してください。
 ※ ドアサッシとビスが干渉するため必ず行ってください。



- ④ 下図の位置にベースランナー L=490 と L=210 を両面テープで貼り付けてください。
 t3 スペースを挟んで位置決めしてください。
 カベ下フレームの端から 3mm あけて貼り付けてください。



- ⑤ カベ下フレーム四隅の合わせ部にコーキング（タイルカラー）を充填してください。

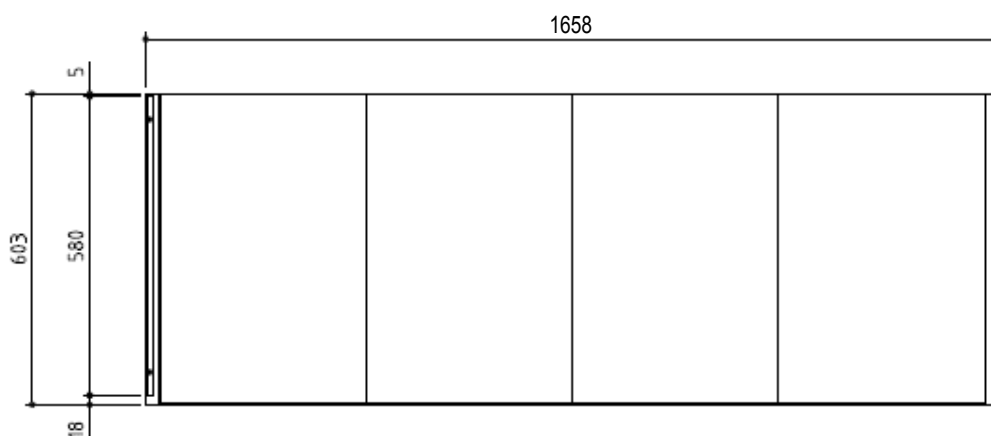
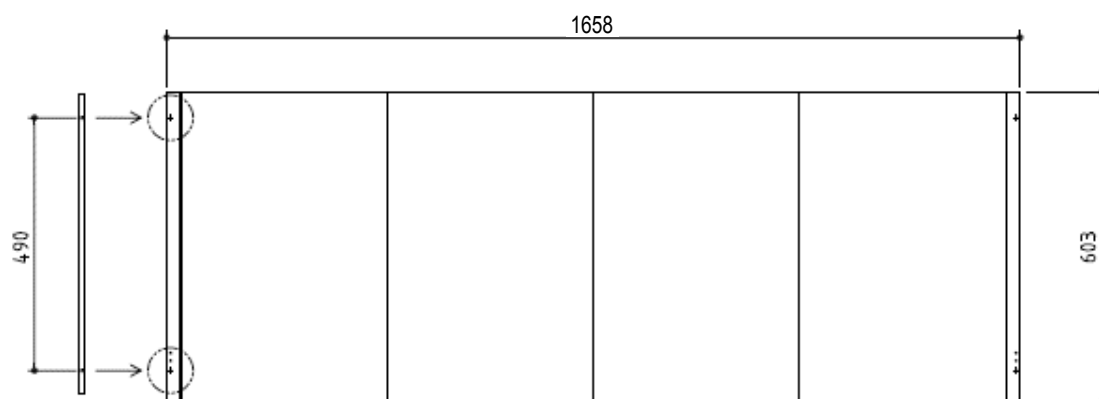


6. カベパネルの準備

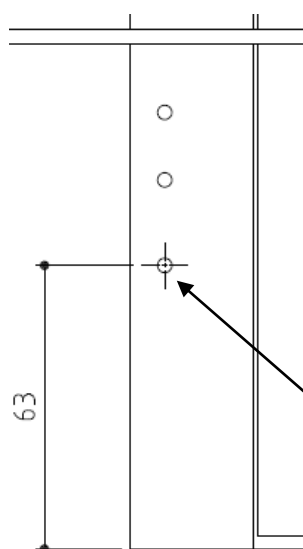
《カベ用ベースランナーの取付け》

- ① 下図のように SA1600 カベ両端にカベ用ベースランナーを 4×25 ナベドリルねじ（2 本）で取付けてください。

SA1600 カベパネルは左右に 1 個ずつ取付けてください。（取付ピッチ 490mm）
一番上と一番下のビス穴を使用してください。
カベ用ベースランナー長さ L=580mm



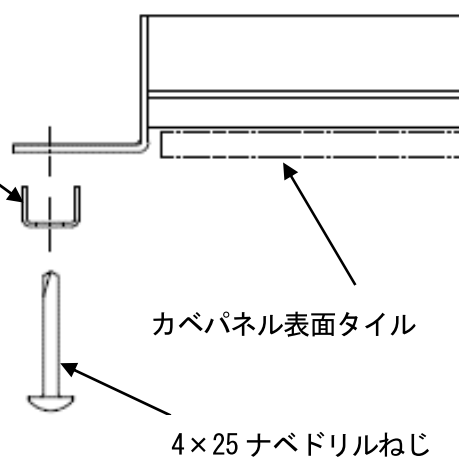
SA1600 カベパネル正面図



カベパネル正面図

カベ用ベースランナー

下穴位置（取付ピッチ 490mm）



カベパネル断面図

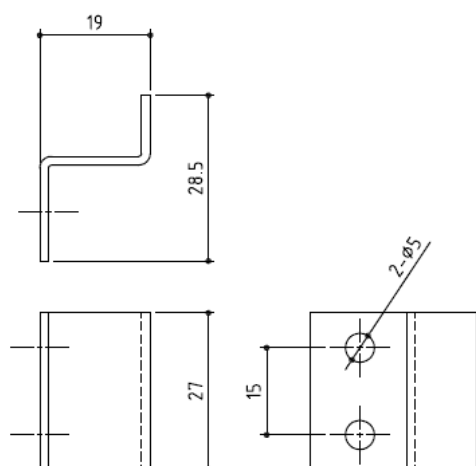
- ② 同じ要領で SA1600 カベ L と SA1600 カベ R にカベ用ベースランナーを各 1 個取付けてください。



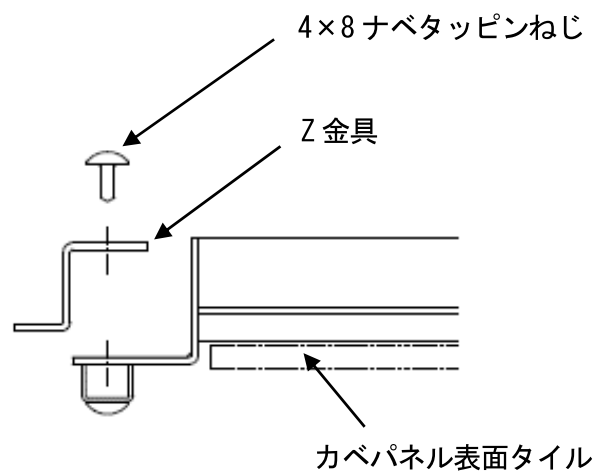
カベパネル断面図

《Z 金具の取付け》

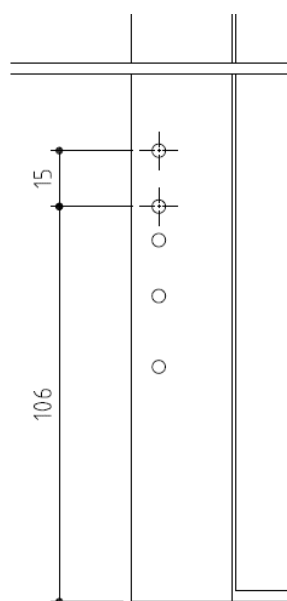
- 下図のように SA1600 カベ両端に Z 金具を 4 × 8 ナベタッピンねじ(2 本)で取付けてください。
SA1600 カベパネルは左右に 1 個ずつ取付けてください。(取付ピッチ 15mm)
必ず手締めで取付けてください。



Z 金具



カベパネル断面図



カベパネル 取付穴位置

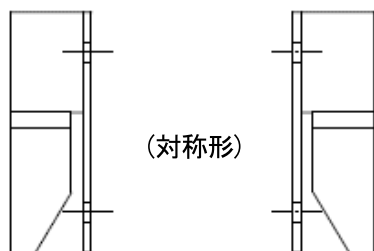


SA1600カベ

カベパネル断面図

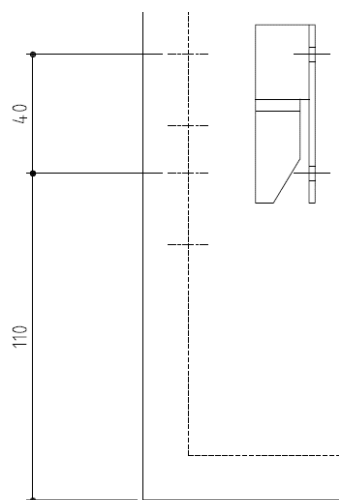
《ジョイント金具の取付け》

- SA1600 カベ L と SA1600 カベ R にジョイント金具①、③を 4 × 8 ナベタッピンねじ (2 本) で各 1 個ずつ 取付けてください。(取付ピッチ 40mm)
必ず手締めで取付けてください。

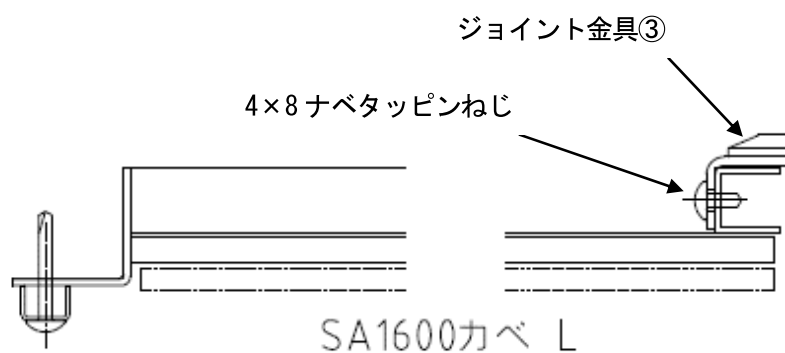
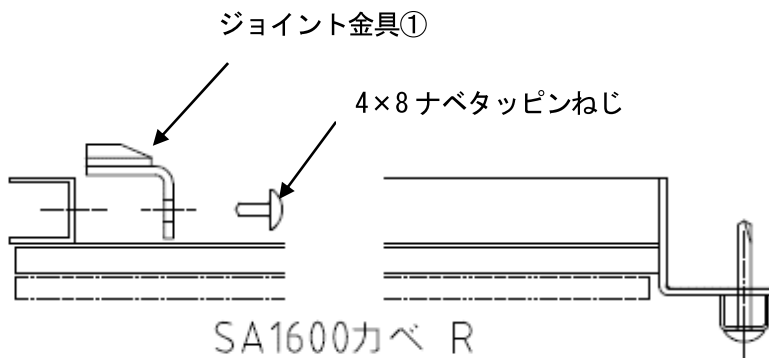


ジョイント金具①
(時計回り用)

ジョイント金具③
(反時計回り用)

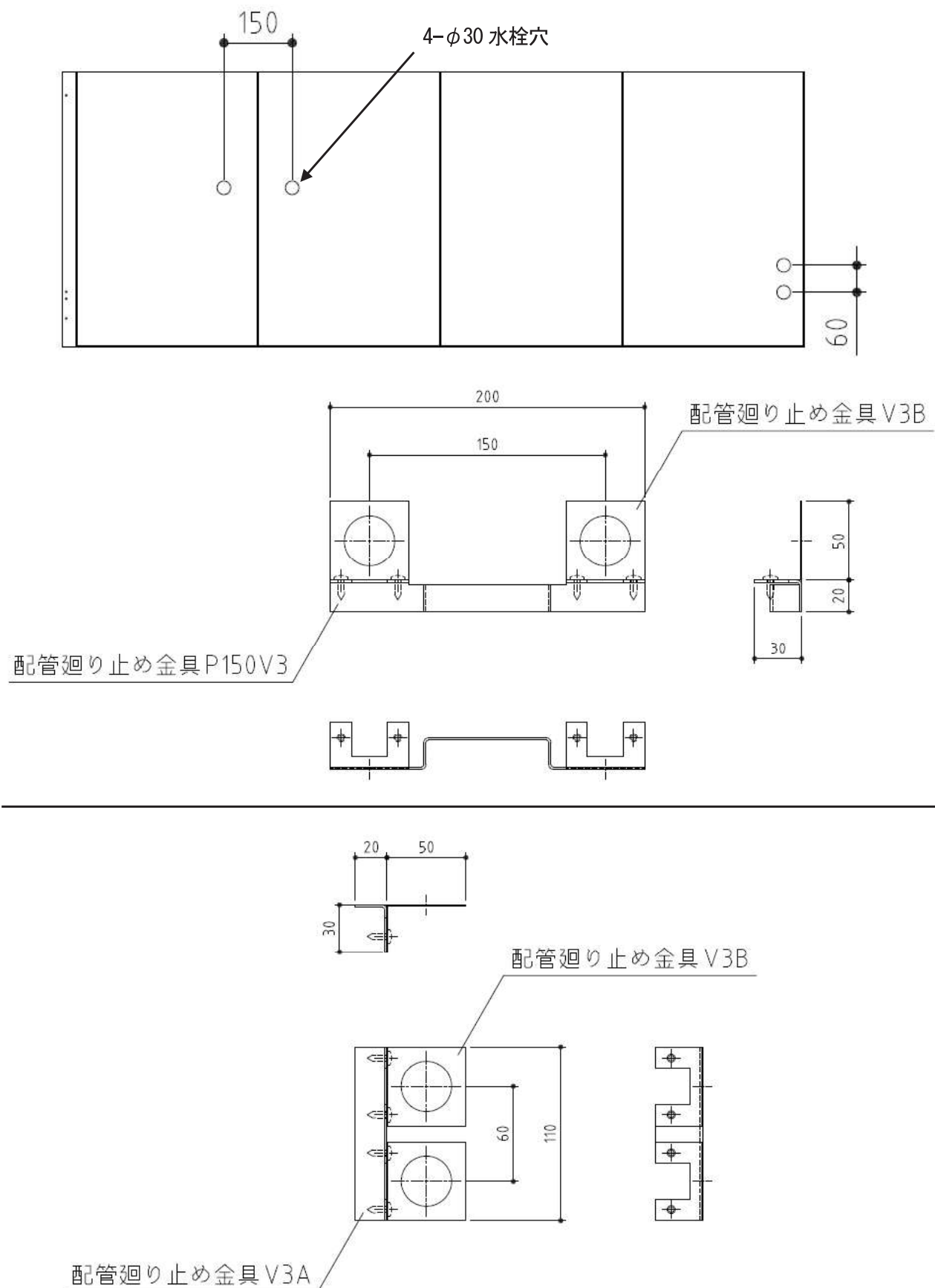


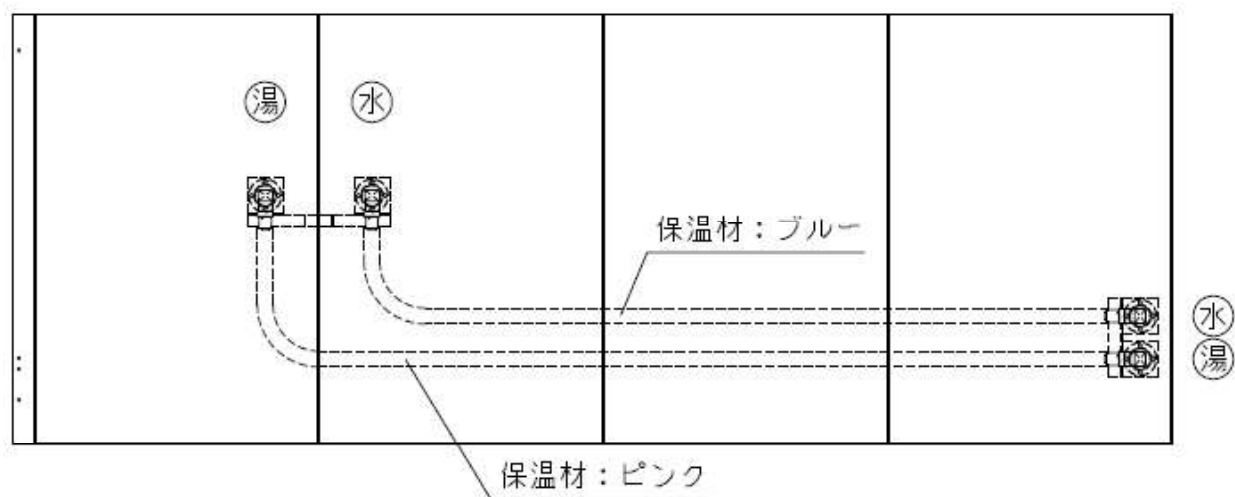
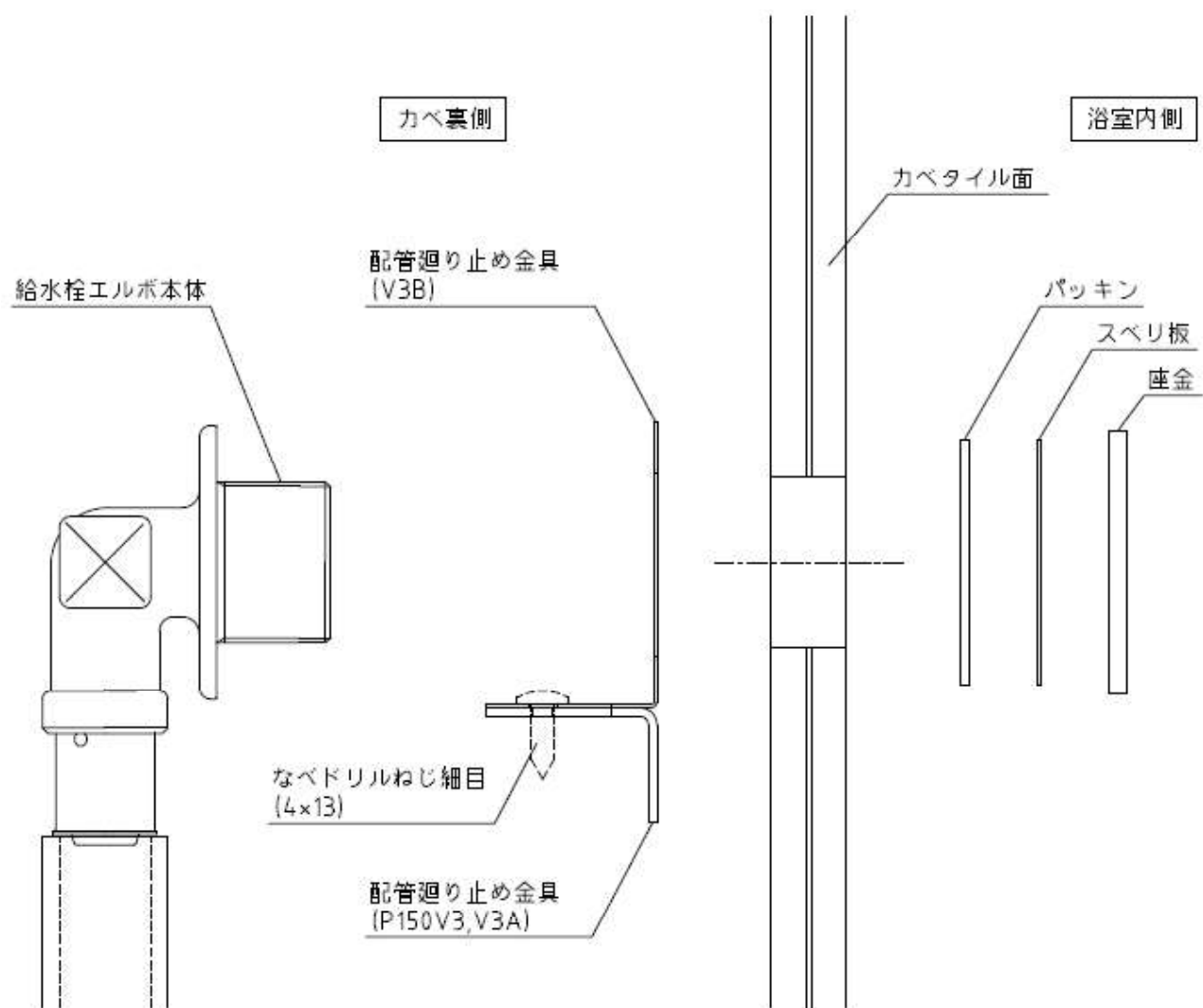
カベパネル取付穴位置



《廻り止め金具の取付け（オプション水栓穴がある場合）》

- 壁付水栓配管セットをカベパネル穴にアルミ三層管を取付けてください。（湯水共）
裏側ボード側に廻り止め金具 P=150、P=60 をそれぞれ挟んでエルボ本体を固定してください。





意匠側図

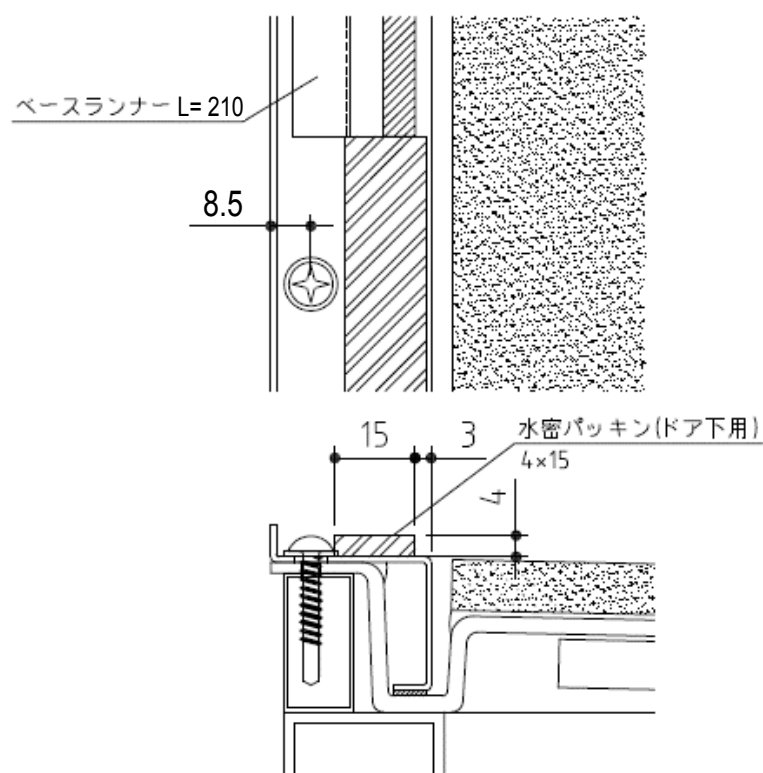
《カベパネル下・ドア下水密パッキンの貼付け》

- 下図の位置に水密パッキンを貼ってください。

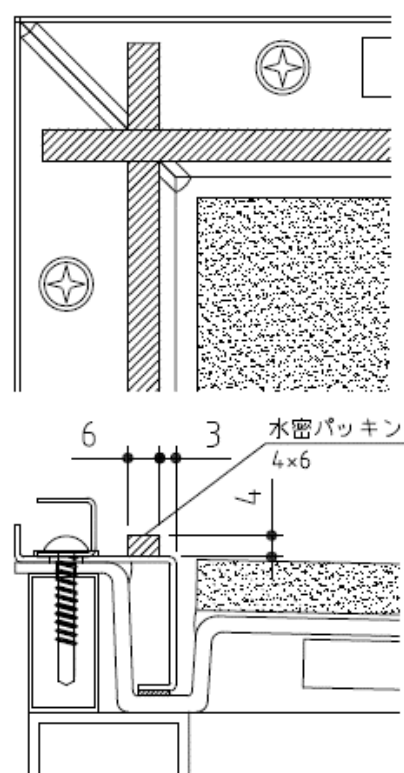
カベパネル下：4 × 6 × L=1650

ドア下：4 × 15 × L=1650

※ 800 ドアの場合ドア下、800 カベパネル下の水密パッキンはカットして使用してください。



ドア下

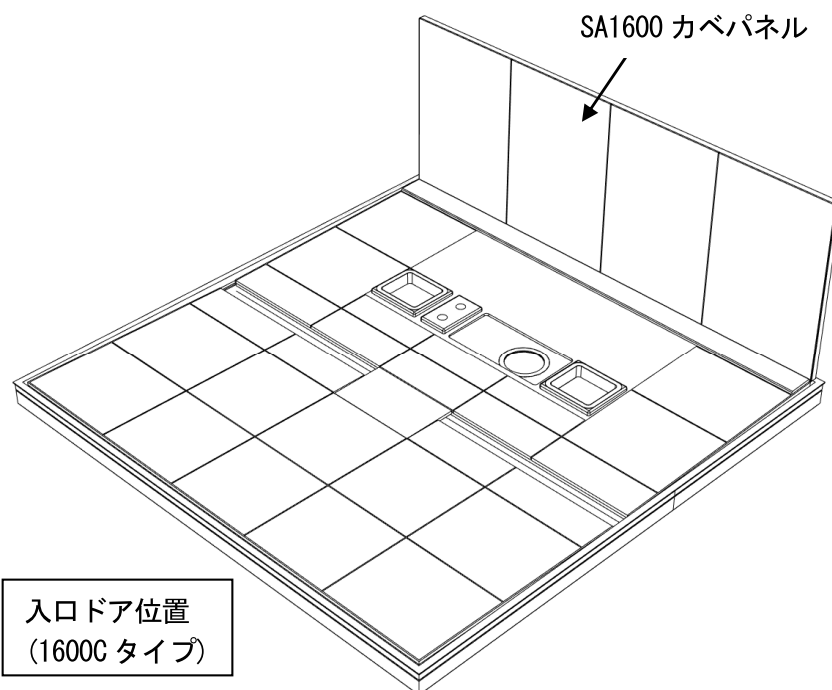
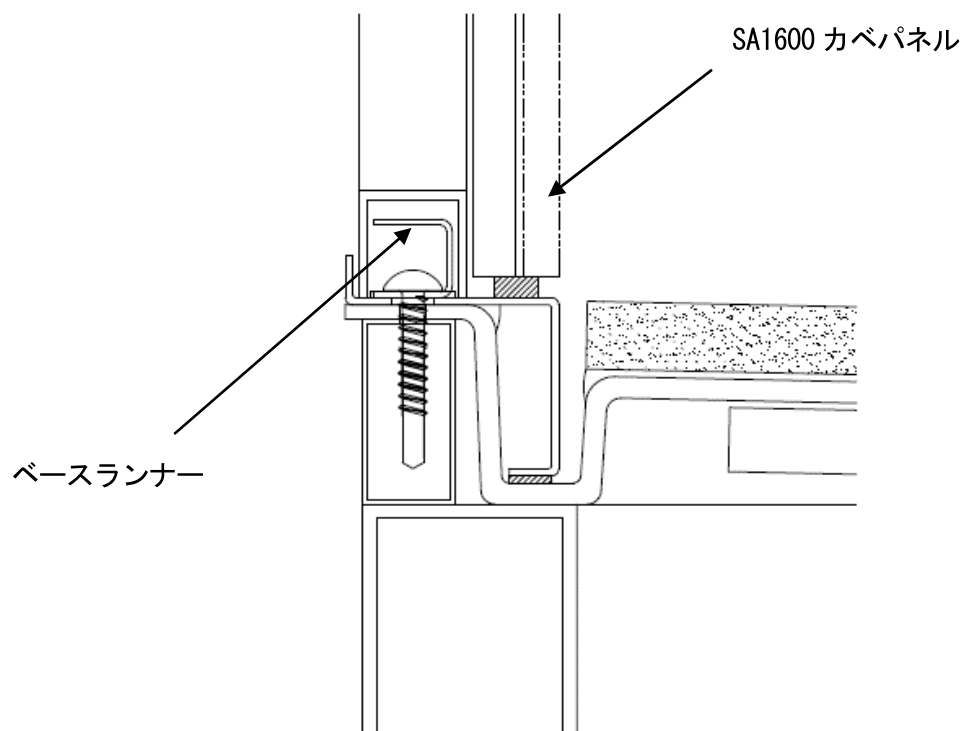


カベパネル下

7. カベパネルの組立

《SA1600 カベパネルの取付け》

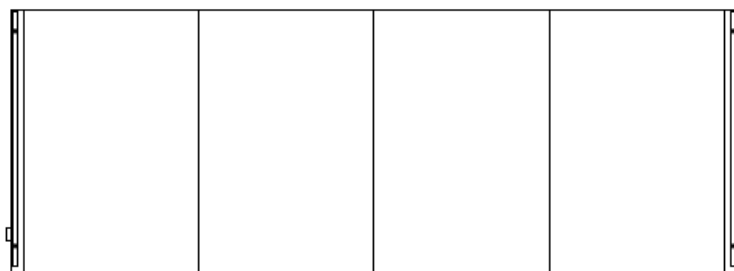
- ドア正面のカベパネルをフロアのベースランナーに合わせて上から落としてセットしてください。
基準カベパネル SA1600 カベ



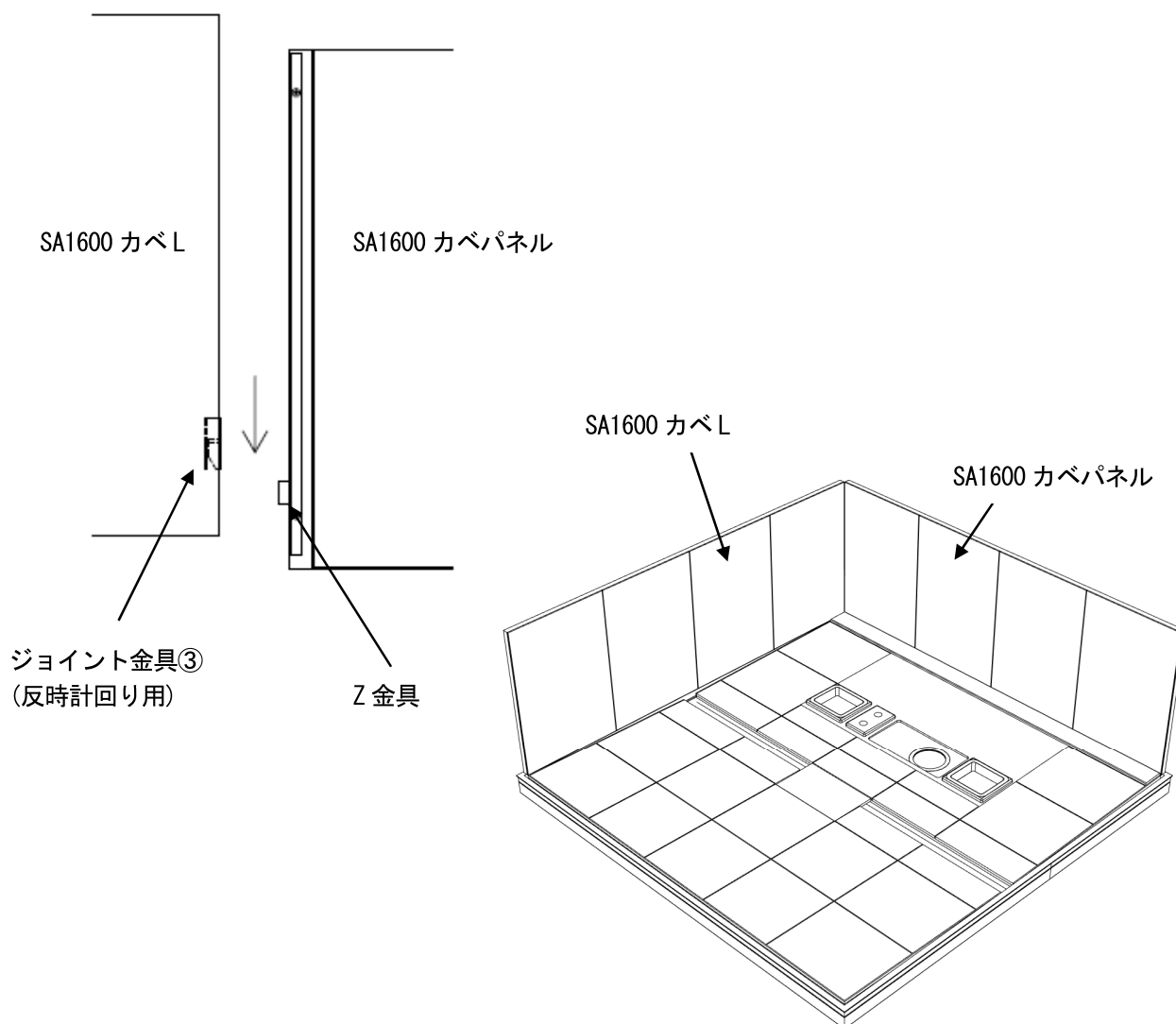
基準カベパネルは自立しないので必ず二人作業で行ってください。
次のカベパネルをセットするまでは保持してください。

《SA1600 カベ R / SA1600 カベ L / SA800 ドアヨコカベの取付け》

- ① SA1600 カベパネルの右側に取付けるカベを SA1600 カベ R、左側に取付けるカベを SA1600 カベ L カベパネルの準備で取付けた Z 金具にジョイント金具①、③を上からスライドさせて連結してください。



SA1600 カベパネル正面図



- ② 同じ要領で反対側のカベパネルを Z 金具にスライドさせてください。

SA1600 カベ L

SA1600 カベパネル

入口ドア位置
(1600C タイプ)

SA1600 カベ R

- ③ 同じ要領で SA800 ドアヨコカベを Z 金具にスライドさせてください。

SA1600 カベ L

SA1600 カベパネル

SA800 ドアヨコカベ

入口ドア位置
(800C タイプ)

SA1600 カベ R

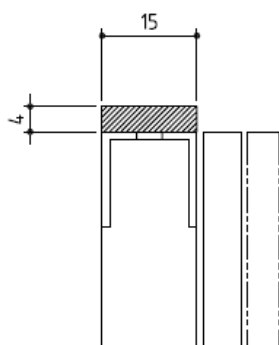
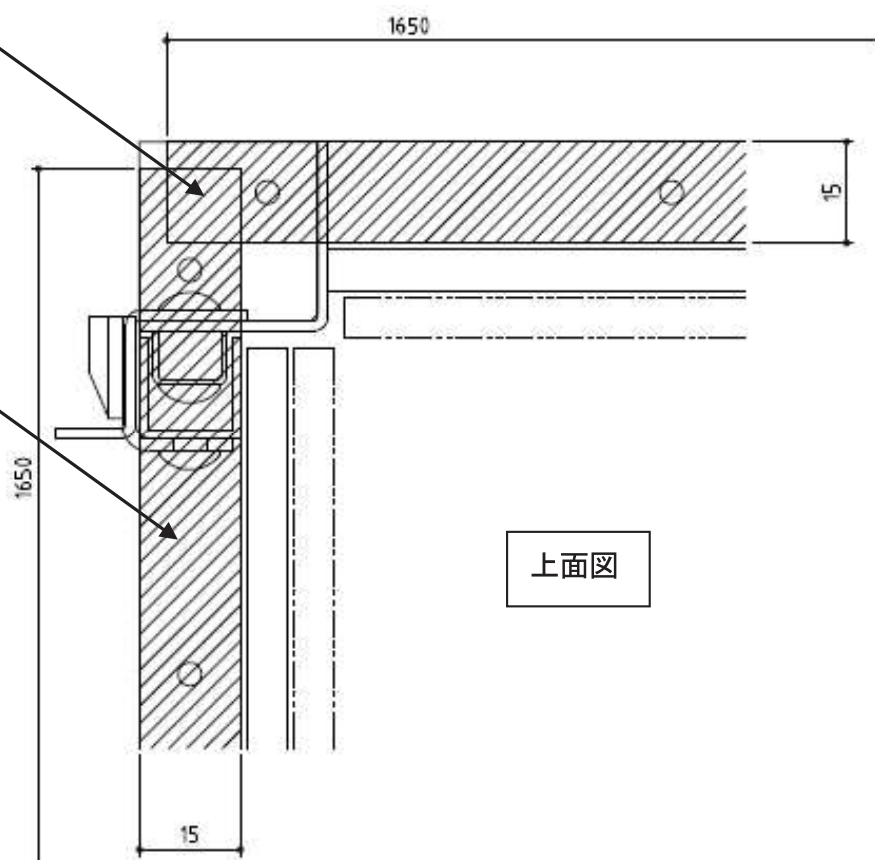
8. カベ上ブラケットの取付け

《水密パッキンの貼付け》

- 下図のようにすべてのカベパネル上面に水密パッキン（4 × 15 × L1650）を貼ってください。

コーナー部はクロスさせる

水密パッキン
(斜線部)



ユニット内側

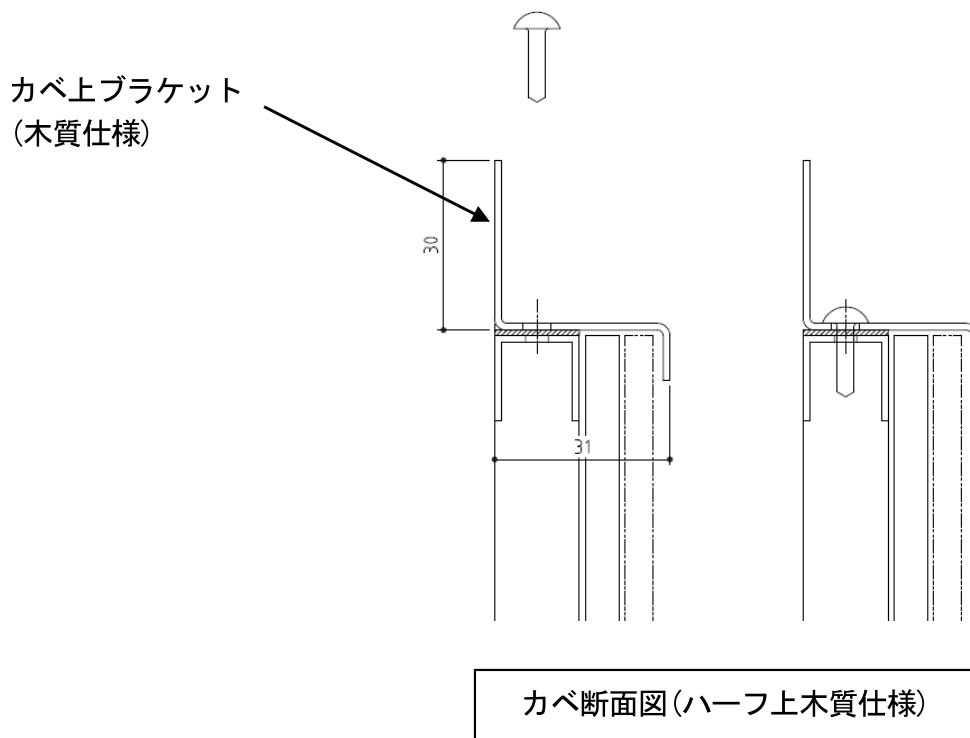
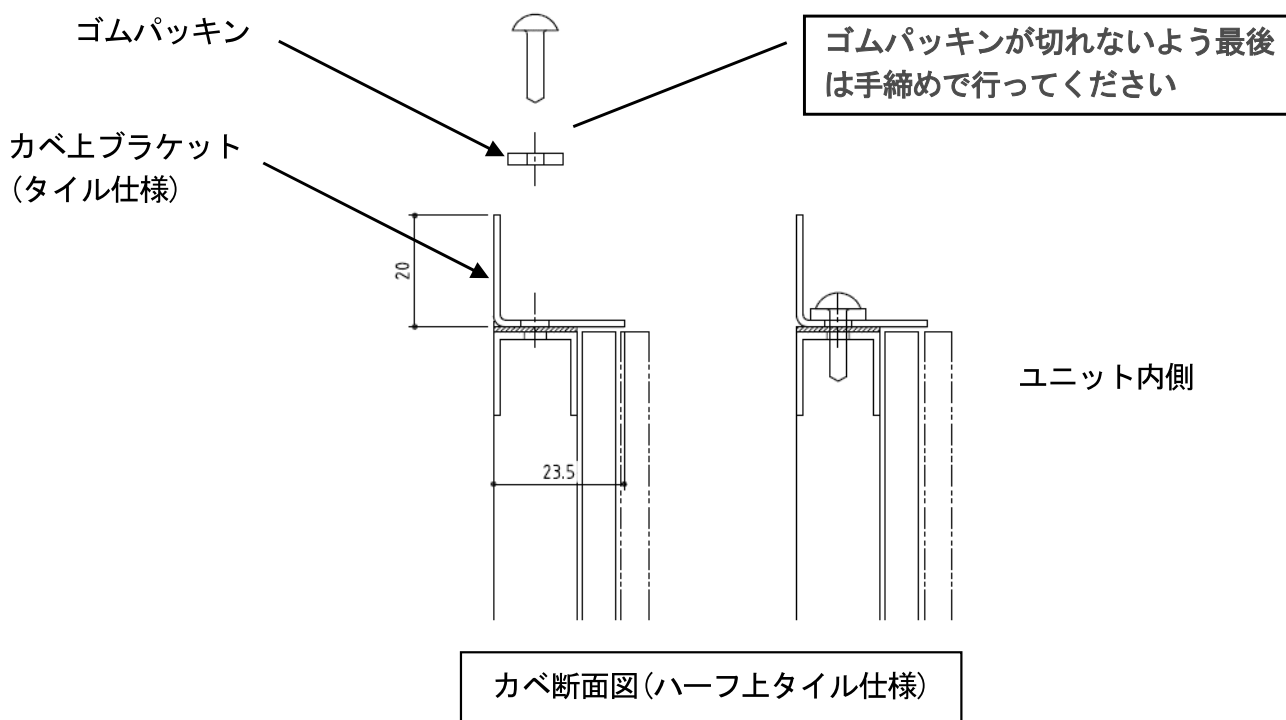
カベ断面図



下穴位置の水密パッキンはキリ等で貫通してください。

《カベ上ブラケットの取付け》

- ① 下図のようにカベパネルの上面にカベ上ブラケットを4×13ナベドリルねじで固定してください。
ゴムパッキンを間に入れてください。(ハーフ上が木質系の場合はゴムパッキン不要)



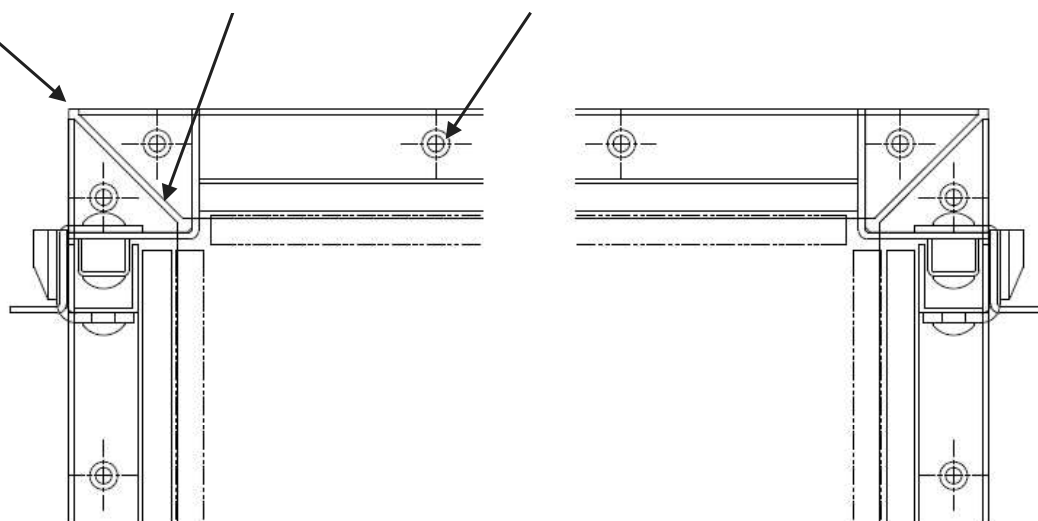
下穴には必ずコーキングを充填してください。

② 下図の位置にコーキングを充填してください。

コーナー立面部
(縦ライン)

コーナー平面部

ビス頭部

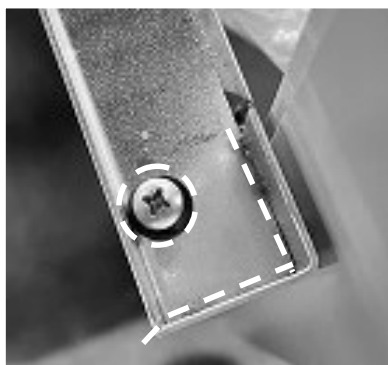


入口ドア位置
(1600C タイプ)

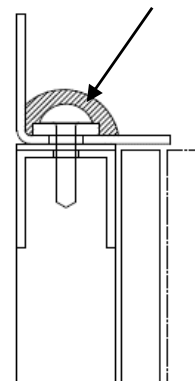
コーナー立面部
(縦ライン)

コーナー平面部
(----- ライン)

使用しないビス穴



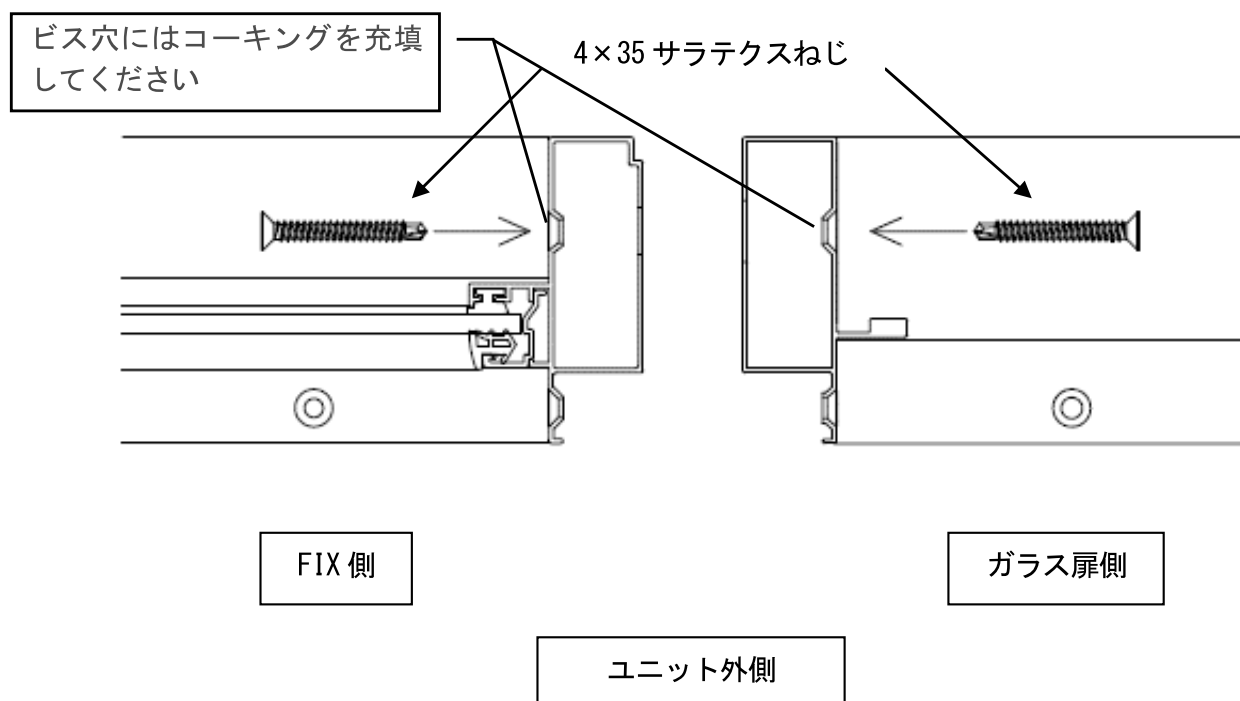
ビス頭部



カベ断面図

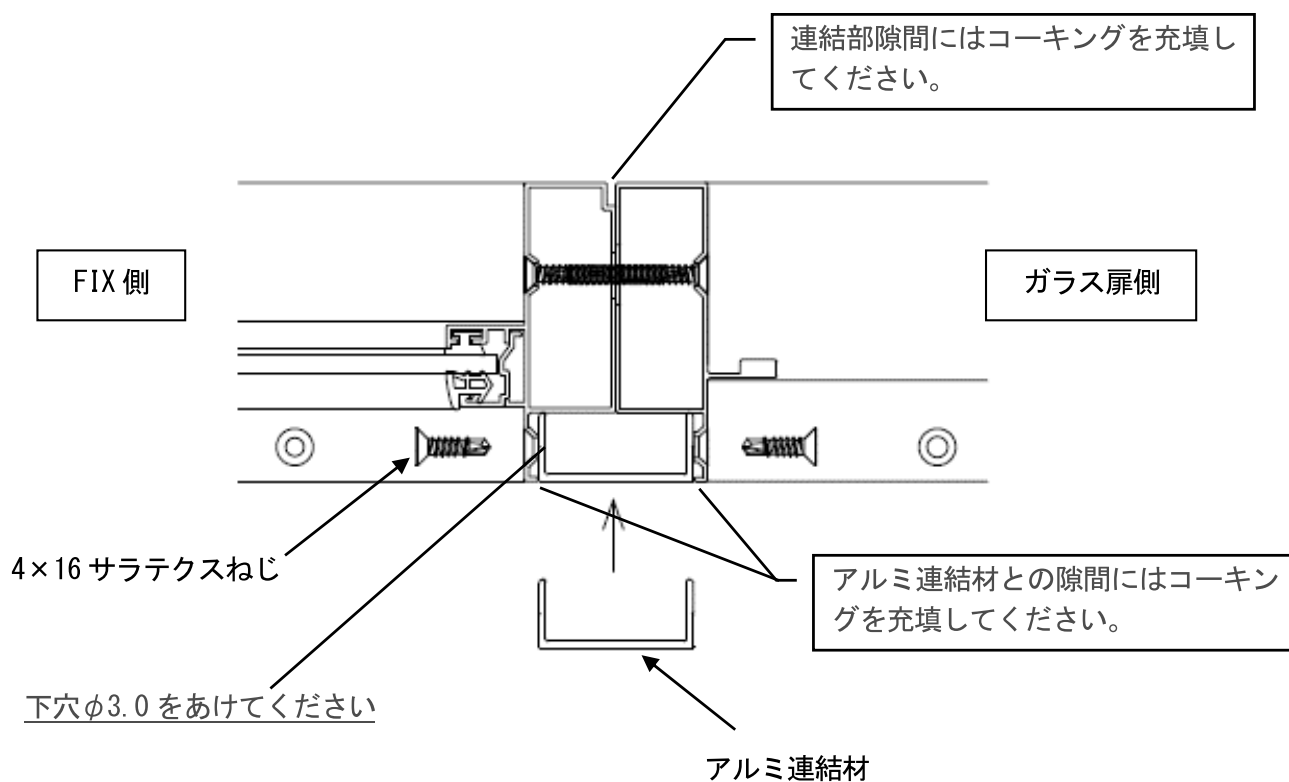
9. ドア取付け

- ① 下図のようにドア枠と FIX 枠を 4 × 35 サラテクスねじで連結してください。
(800 ドア + 800FIX の場合)
ビス位置は枠のザグリにあわせてください。

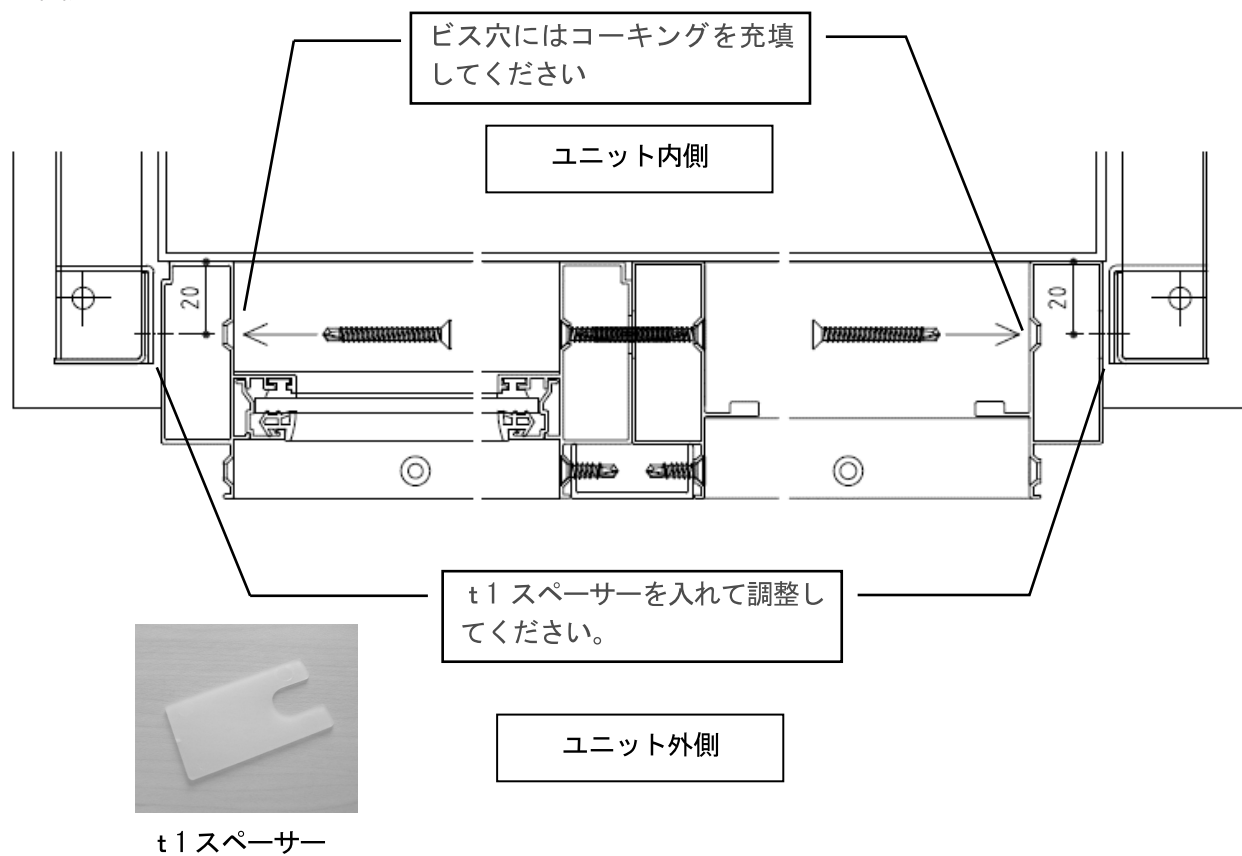


800 ドア単品の付属ビスは 4 × 45 サラテクスねじ となります。
連結部に使用しないでください。

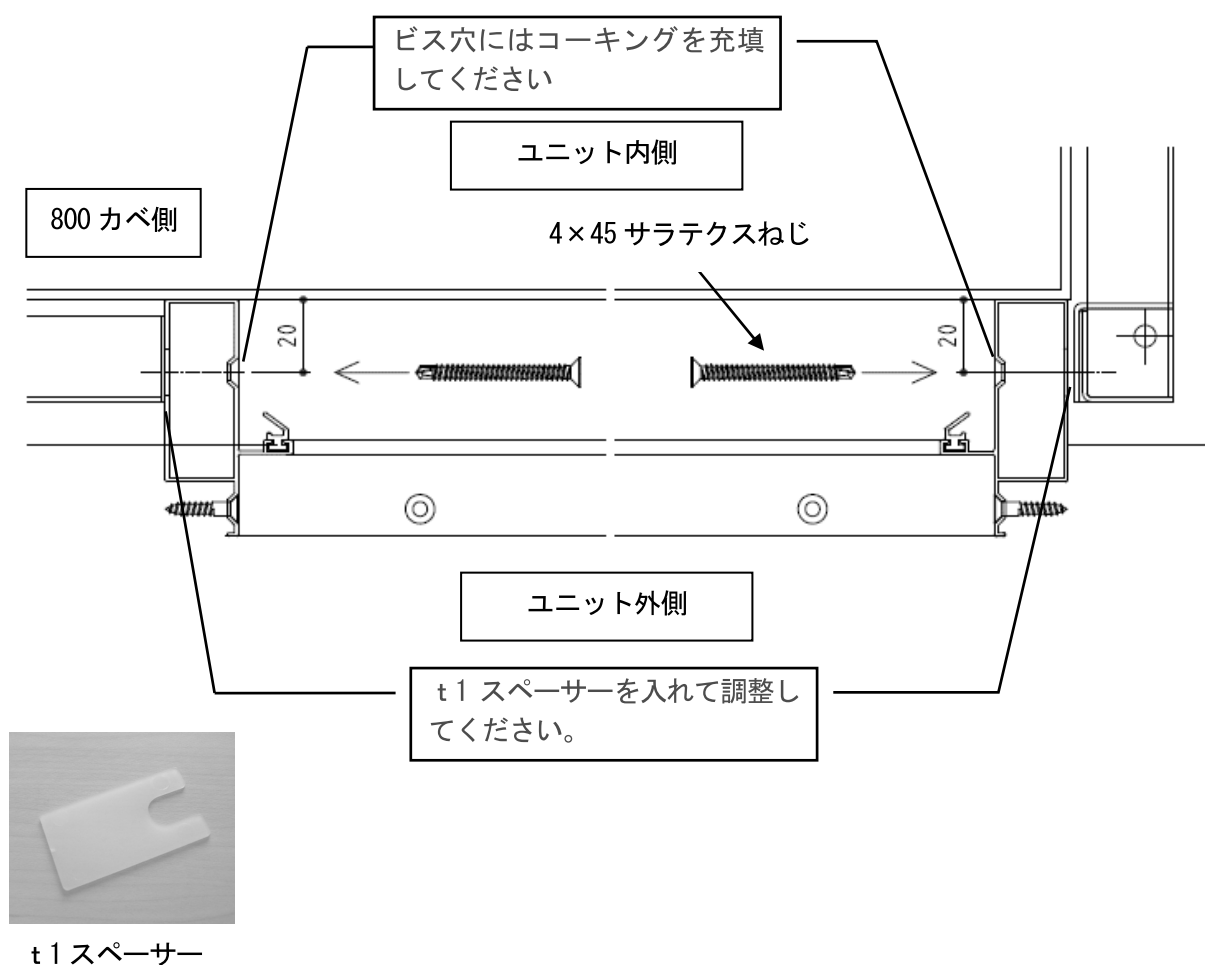
- ② 下図のようにドア枠と FIX 枠にアルミ連結材を入れて 4×16 サラテクスねじで連結してください。(800 ドア + 800 FIX の場合)
ビス位置は枠のザグリにあわせてください。



- ③ 連結したドア枠をドア下フレームの上にセットして左右 2 個ずつ 4×35 サラテクスねじで固定してください。



(800 ドア単品の場合)
(ガラス面材)



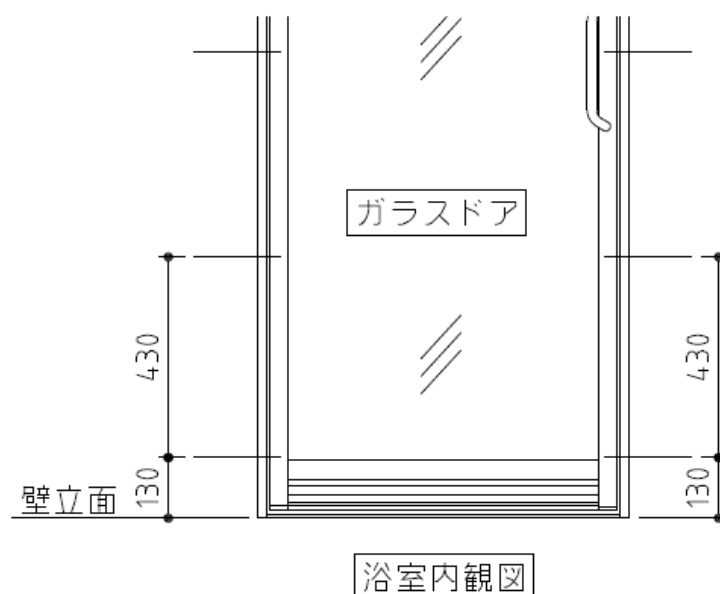
次の寸法以内で水平・垂直・対角寸法を出してください。

水平・・・± 2mm 以内

鉛直・・・± 2mm 以内

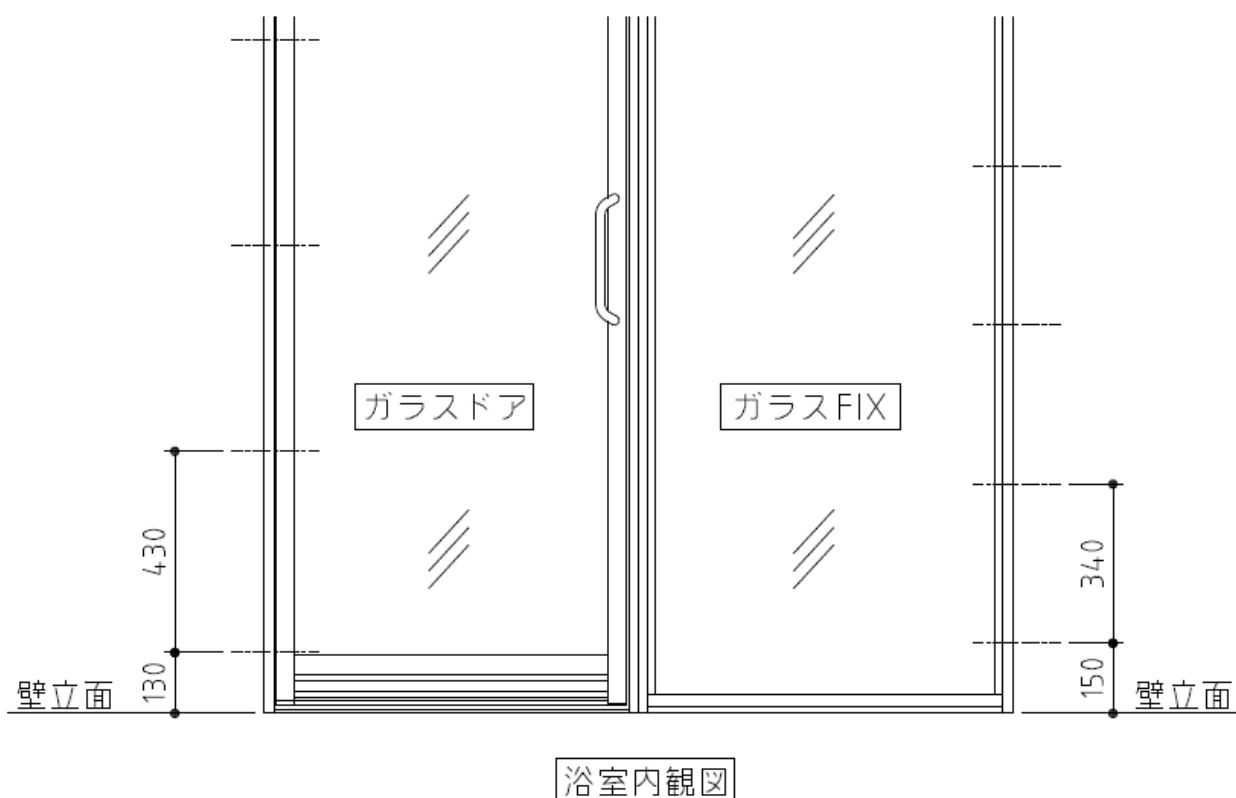
対角誤差・・・2mm 以内

ねじれ・・・2mm 以内



(800 ドア +FIX の場合)

※ ドア側と FIX 側のビス固定位置は異なります。下図を参照してください。



※ FIX の場合、額縁を固定するビス位置で下地材に仮止めしてください。
(床に固定できない場合は同梱の合板に仮止めしてください)

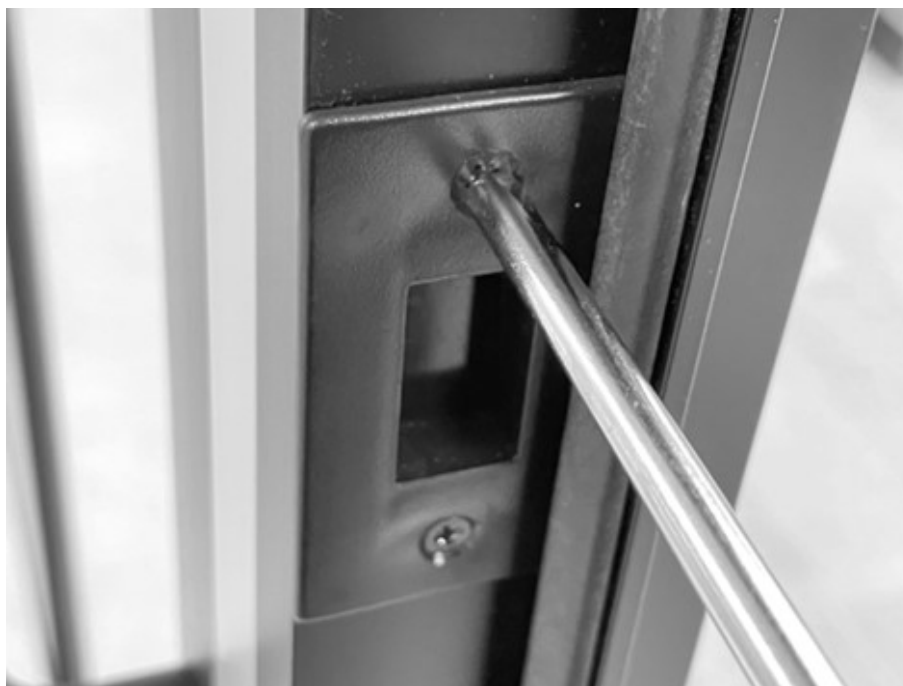
RDZ20	内開き框ドア RDZ20-8002000UR,L/**-WKG	マットブラック / マットシルバー	1	台
	バーハンドル	マットブラック / 鏡面仕上げ	1	セット
	十字穴付皿木ビス $\phi 3.5 \times 20$	額縁取付用	19	本
	十字穴付皿テクスビス $\phi 4 \times 45$	枠取付	11	本
RDZ20 + FIX	内開き框ドア RDZ20-8020UR,L/**-GF	マットブラック / マットシルバー	1	台
	バーハンドル	マットブラック / 鏡面	1	セット
	十字穴付皿木ビス $\phi 3.5 \times 20$	額縁取付用	19	本
	十字穴付皿テクスビス $\phi 4 \times 35$	枠取付	11	本
	FIX窓 FIXN-8020/**	マットブラック / マットシルバー	1	台
	連結用角パイプ 15x25 L=1965	マットブラック / マットシルバー	1	本
	十字穴付皿木ビス $\phi 3.5 \times 20$	額縁取付用	19	本
	十字穴付皿テクスビス $\phi 4 \times 35$	枠取付	13	本
	十字穴付皿木ビス $\phi 4 \times 16$	連結額縁取付用	13	本

《ストライク・ラッチ調整方法》

● 枠側ストライク調整方法

ストライクの上下のビスを緩めて調整してください。

防水用のシートにより貼り付いているため動かしづらいので注意してください。

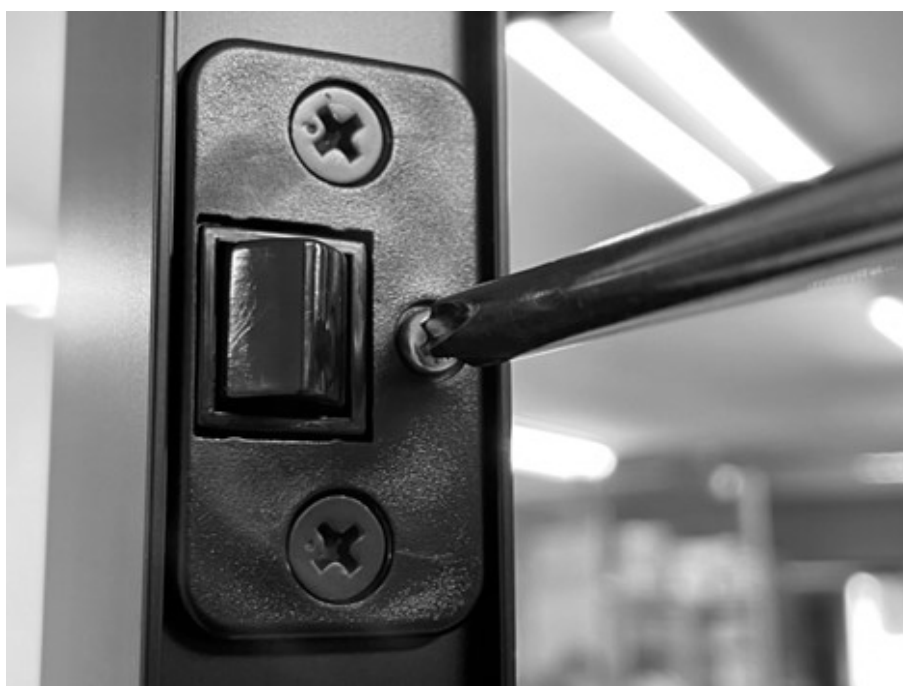


ビスを緩めすぎると裏板が落下し復旧できなくなるので絶対にインパクトドライバー等微調整しづらい工具で作業をしないでください。

● 扉側ラッチ調整方法

中央部のビスを時計回しに回すとラッチが出てきます。

引っ込める場合は反時計回りにしてください。



10. 浴槽設置の準備

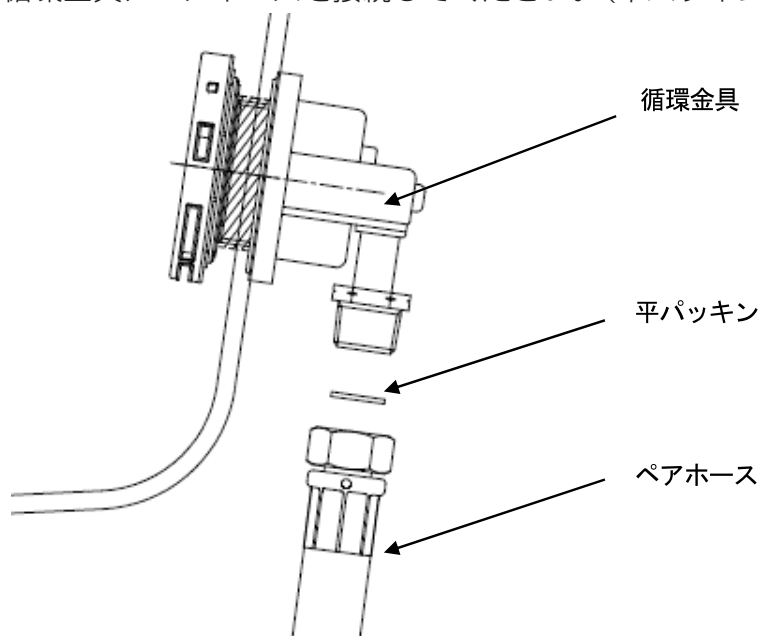
《槽排水栓（オーバーフロー）の取付け》（バルカ・グルービーエイト浴槽共通）

※ 付属の説明書を参照して排水栓を取り付けてください。

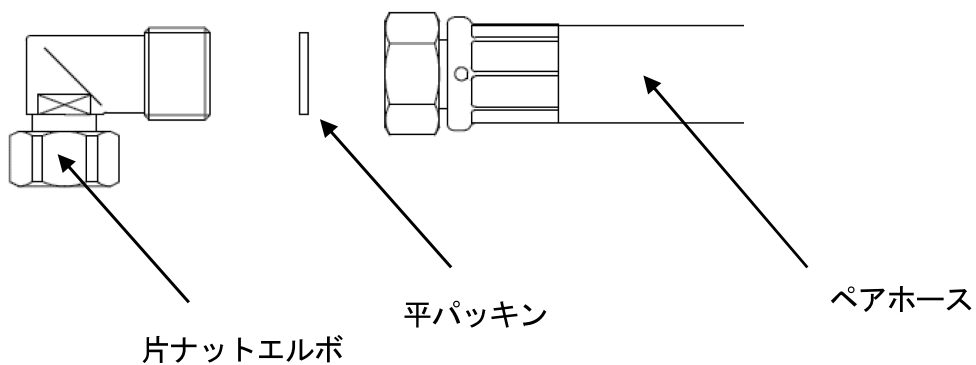


① 付属の説明書を参照して浴槽胴体穴加工部に追い焚き循環金具を取付けてください。（追い焚き配管セットに同梱）

② 追い焚き循環金具にペアホースを接続してください。（平パッキン - 袋ナット締め）

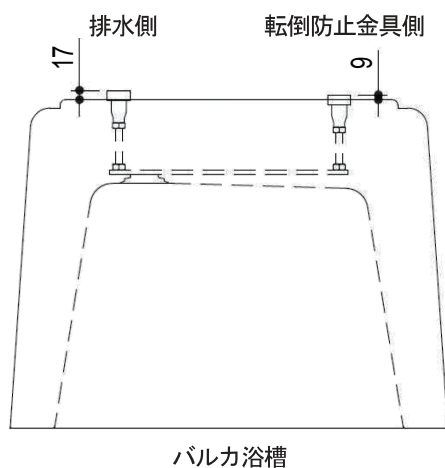


③ ペアホースの反対側に片ナットエルボを接続してください。（平パッキン - 袋ナット締め）

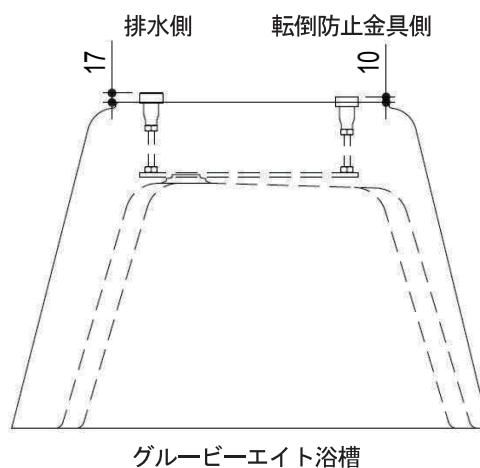


《浴槽脚高さの調整》

- 下図のように脚ボルトを回転させて高さ調整をしてください。



バルカ浴槽



グルービーエイト浴槽

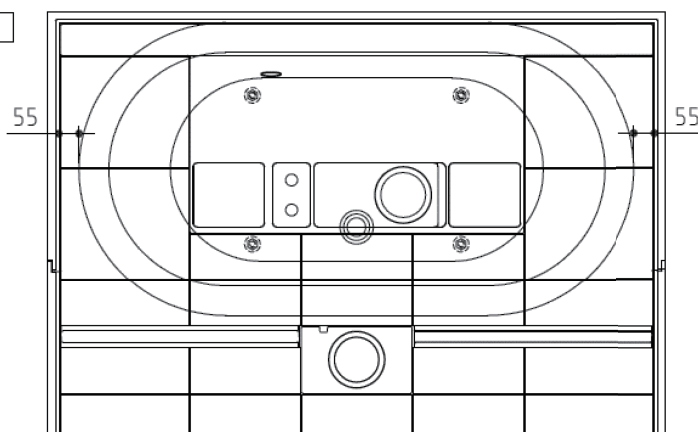


浴槽フランジには必ず養生をしてください。浴槽梱包材等を使用してください。

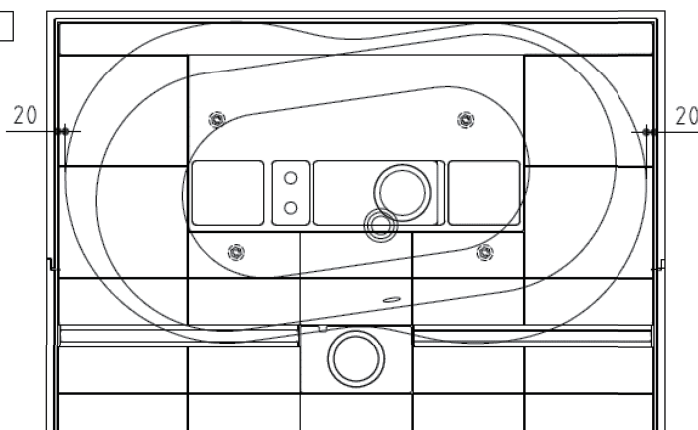
《浴槽の仮設置 位置決めおよびレベル調整》

- ① 下図の位置にバルカ・グルービーエイト浴槽を浴槽フロア側に仮置きしてください。
左右振り分けで長辺側はタイルにあたる位置（ホームポジション）にあわせてください。

バルカ

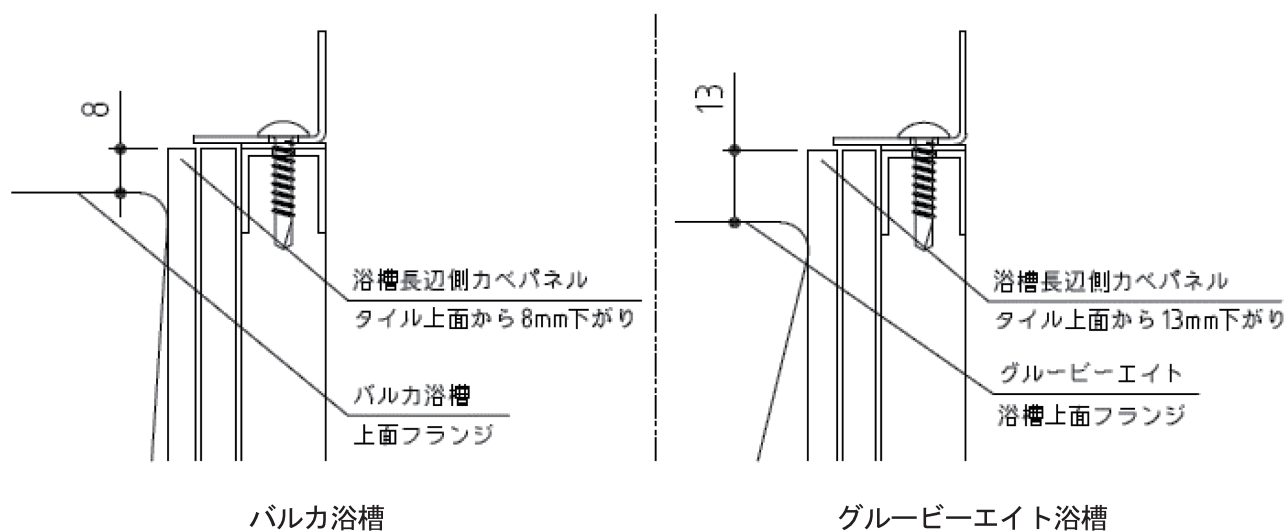


グルービーエイト



カベパネルタイルや浴槽側面を傷つけないようにしてください。

- ② 脚ボルトを調整して、浴槽上面フランジ高さを下図の位置にあわせてレベルを出してください。
レベル調整後、脚ボルトを増し締めしてください。

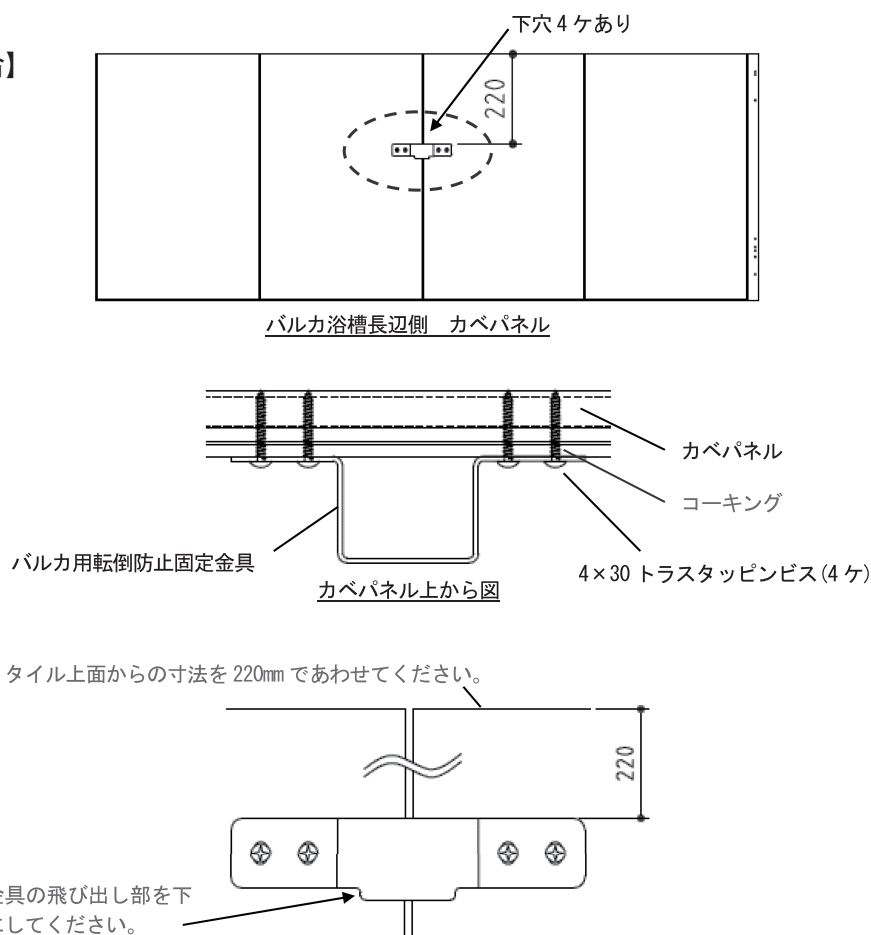


- ③ 浴槽を一旦、浴槽フロア側から取外してください。

《転倒防止固定金具の取付け》（浴槽仮設置→取外し後に行ってください）

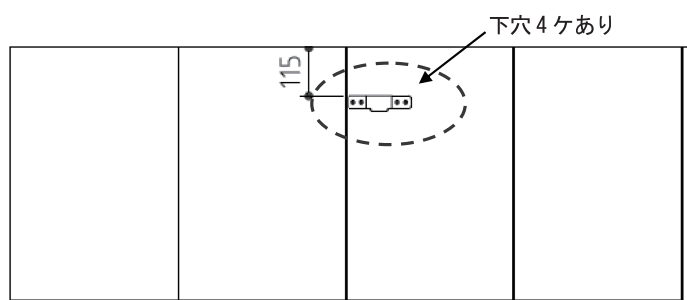
- ① 浴槽長辺のカベパネル下穴に転倒防止固定金具を水平に取付けてください。
（バルカ・グルービーエイトで金具・取付位置は異なる）

【バルカの場合】

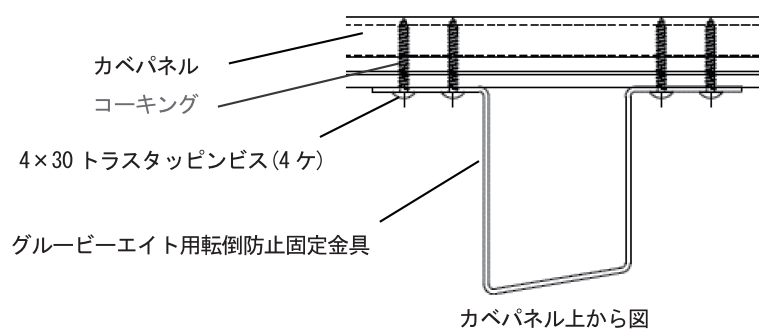


下穴には必ずコーキングを充填してください。

【グルービーエイトの場合】

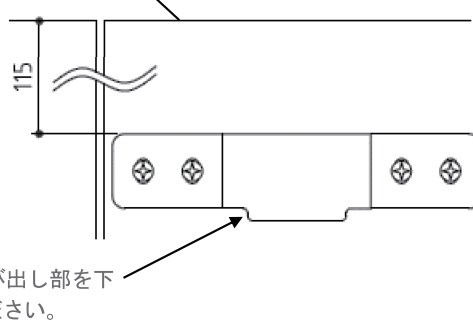


グルービーエイト浴槽長辺側 カベパネル



カベパネル上から図

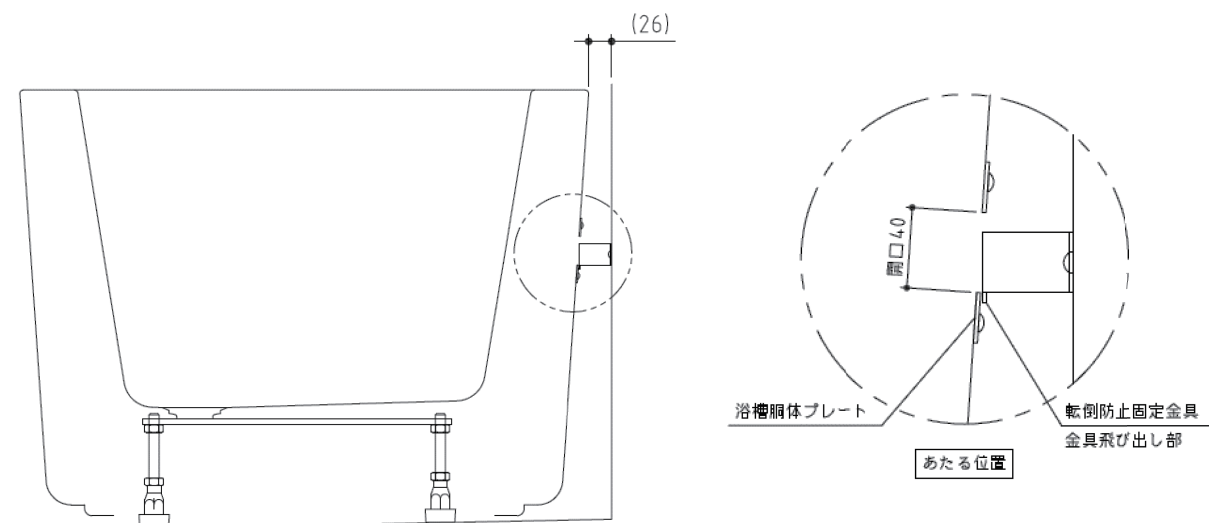
タイル上面からの寸法を 115mm であわせてください。



下穴には必ずコーキングを充填してください。

- ② 下図のように浴槽胴体プレートと転倒防止金具の飛び出し部があたる位置に浴槽をセットしてください。

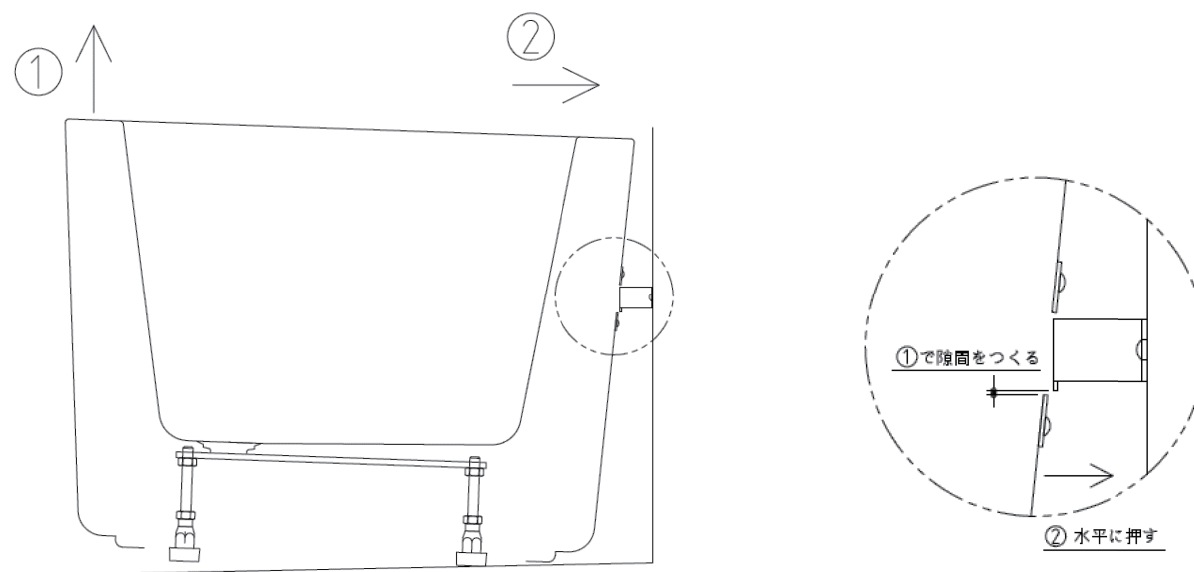
※ 浴槽を手前に置いてから押す、カベパネルとの隙間が約 26mm で金具があたる。



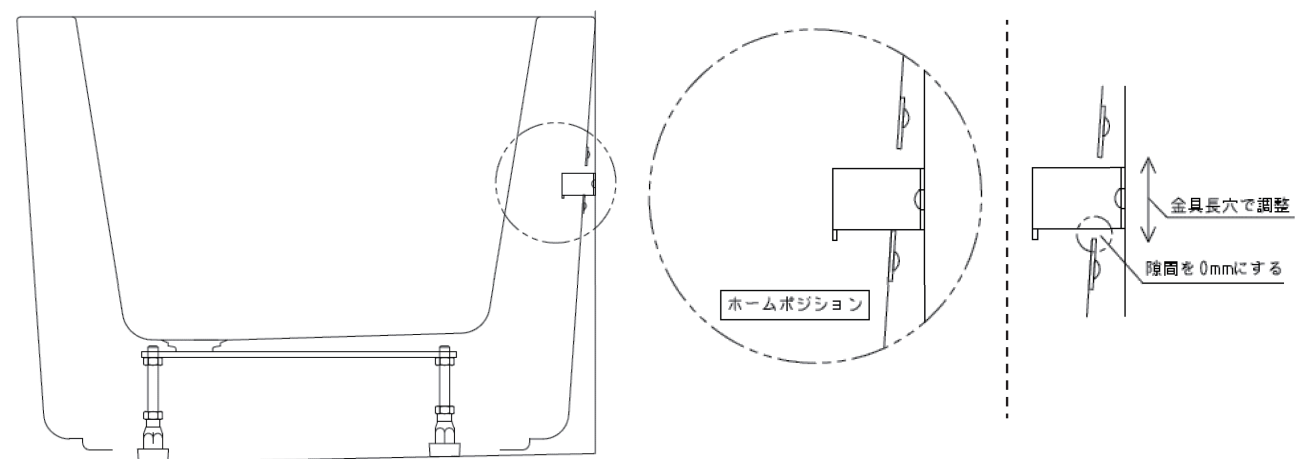
③ 金具があたる位置で以下の動作を行ってください。

① 浴槽手前を少し持ち上げて傾けてください。

② 金具があたらない状態（隙間をつくる）で浴槽を水平に押してください。



④ 浴槽胴体プレートと転倒防止固定金具の隙間 0mm にして金具ガタツキをなくしてください。



⑤ 逆の手順で再度、浴槽を浴槽フロア側から取外してください。

11. シリコンコーキング

《作業の前に》

コーキング前にユニット内部の清掃を行ってください。

《コーキング処理》

次の箇所にコーキングを施してください。

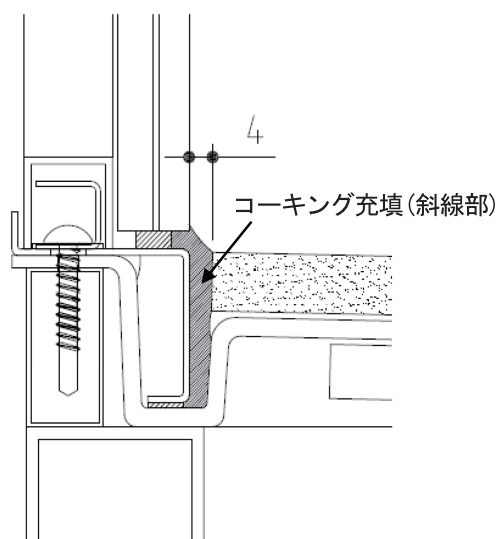
- ① カベパネルとフロア
- ② フロアとドア下部
- ③ フロア排水溝とカベ下フレームとカベパネル下部（※ 重要ポイント）
- ④ カベパネルとカベパネル（コーナー）
- ⑤ カベパネルとドア間
- ⑥ カベ上ブラケットとカベ上の隙間



シリコンコーキング色は（ライトグレー・ブラック・アンバー）3色あります。
タイルカラーによって異なりますので注意して使用してください。

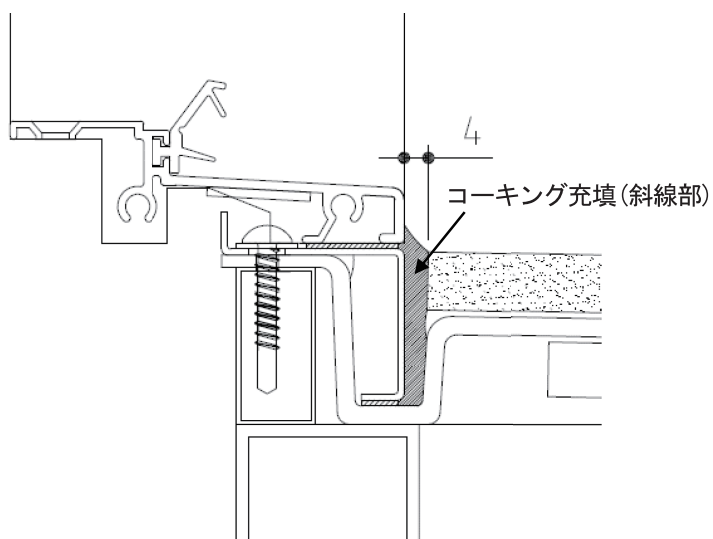
タイル色	シリコンコーキング色
17TM グレー	ライトグレー
19TM ブラウン	アンバー
20TM ブラック	ブラック

① カベパネルとフロア



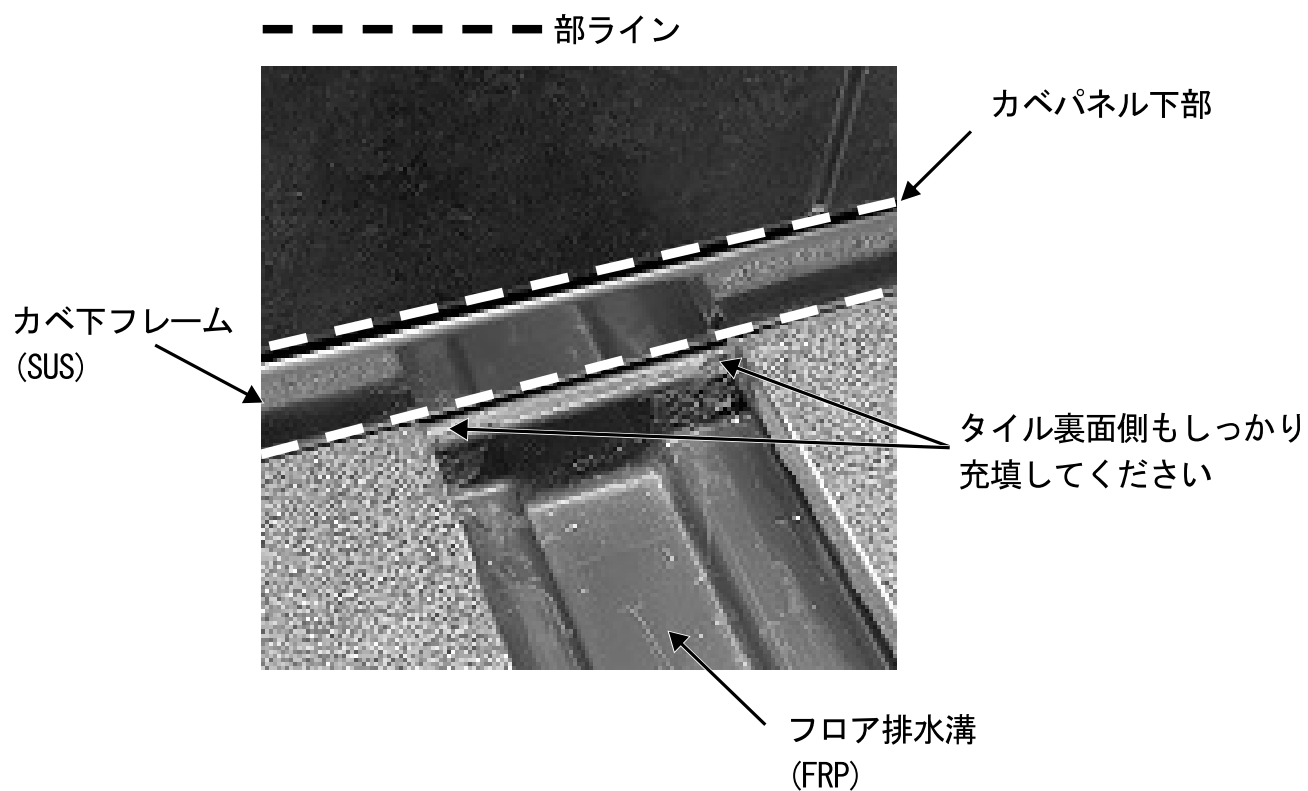
カベパネルとフロア隙間

② フロアとドア下部



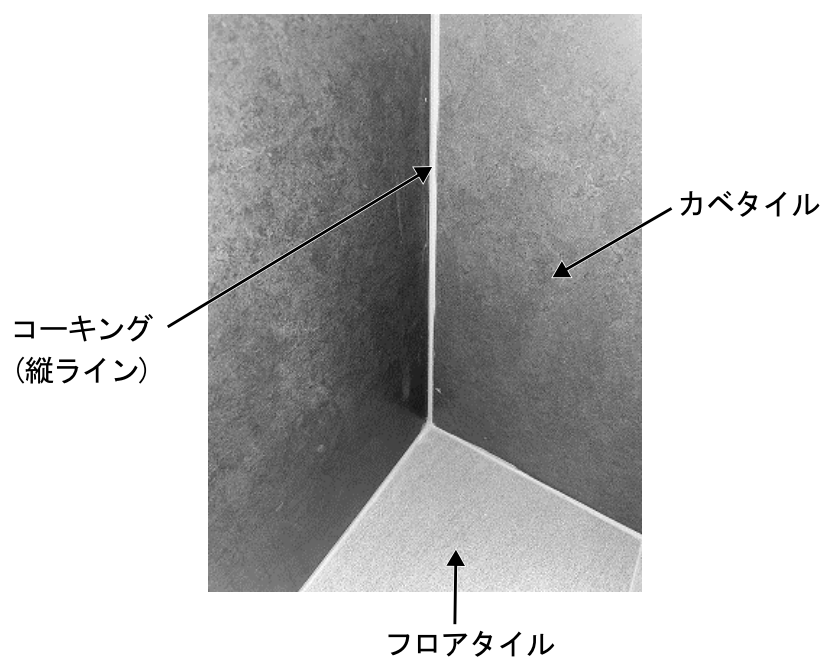
フロアとドア下隙間

③ フロア排水溝とカベ下フレームとカベパネル下部（※ 重要ポイント）

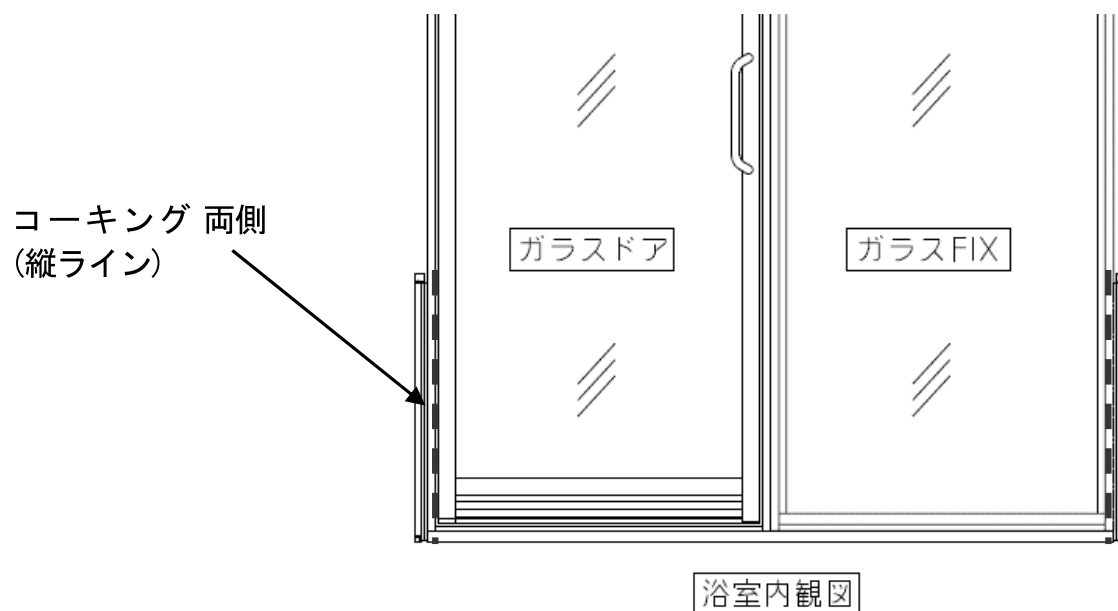


奥までしっかりとシリコンコーキングを充填してください。（水漏れの原因となります）

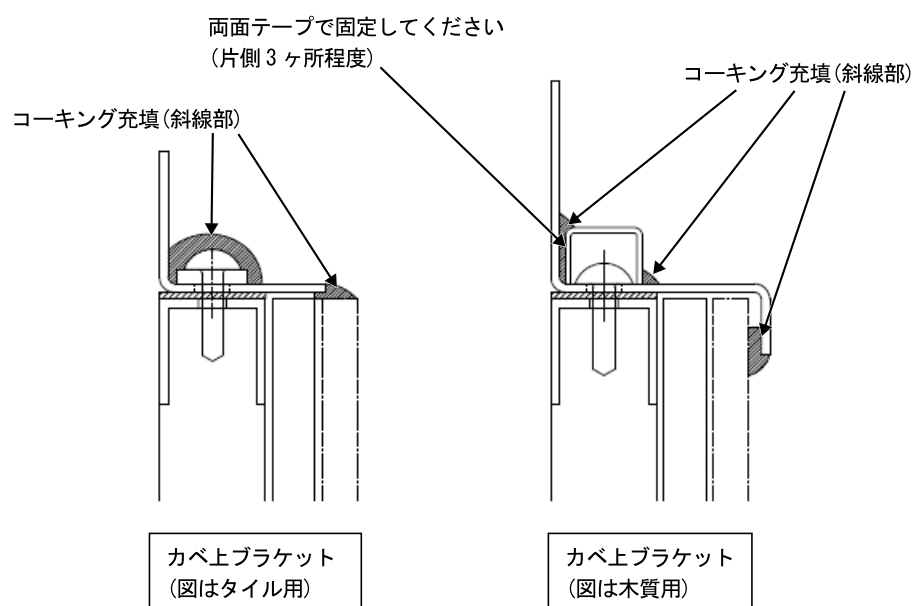
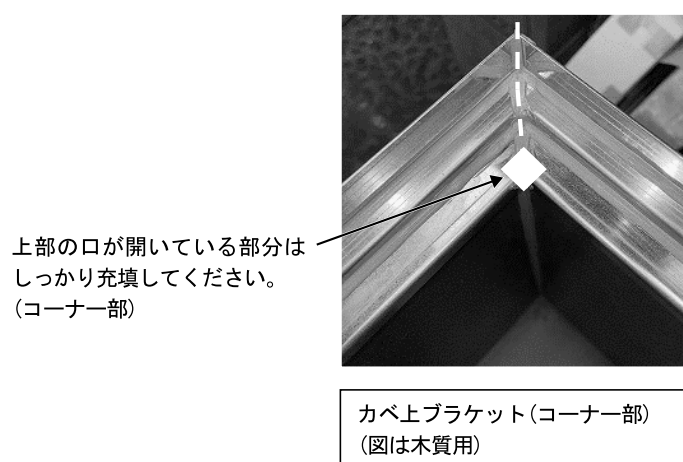
④ カベパネルとカベパネル（一ナー）



⑤ カベパネルとドア間



⑥ カベ上ブラケットとカベ上の隙間



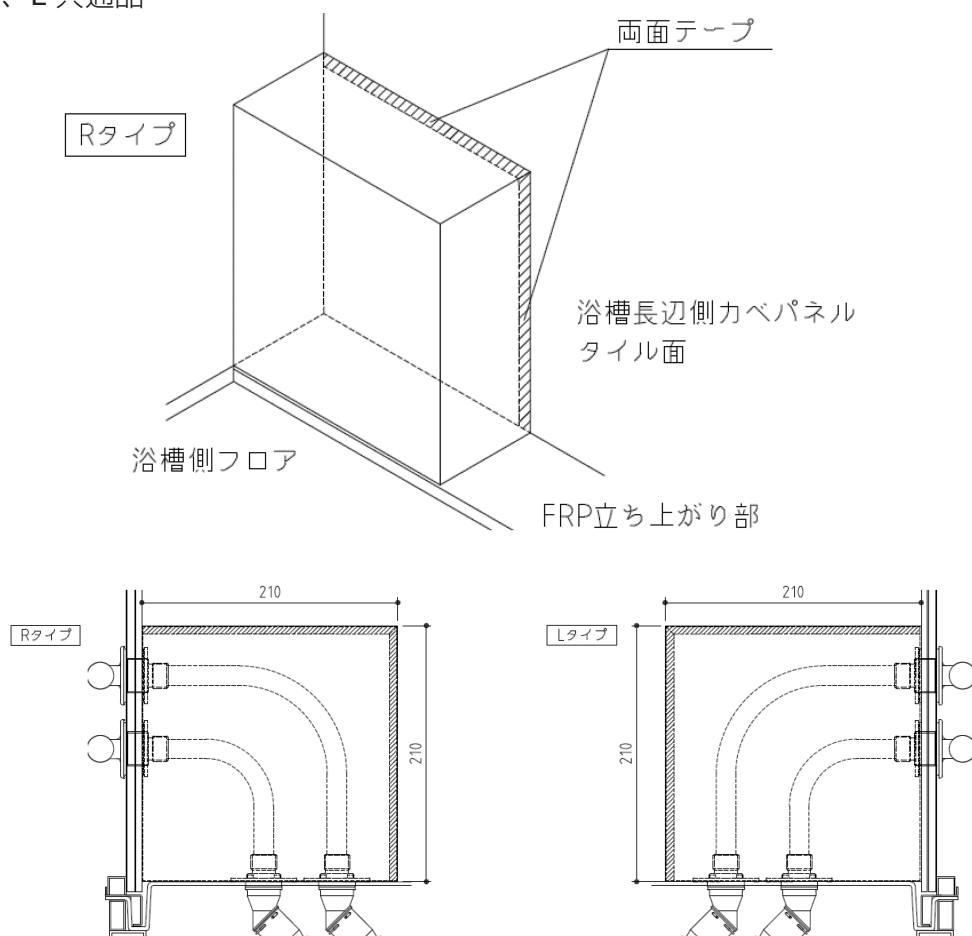
《配管カバーの取付け》（壁付水栓仕様の場合）

- ① カベパネルの給水栓エルボ本体、フロアの床付 45° エルボにニップルを取付けてください。
シールテープは必ず 7 巻半以上巻いてください。
- ② フレキ管（L=150、L=250）をそれぞれ手曲げしてニップルと接続してください。
必ず両端に平パッキンを入れてください。

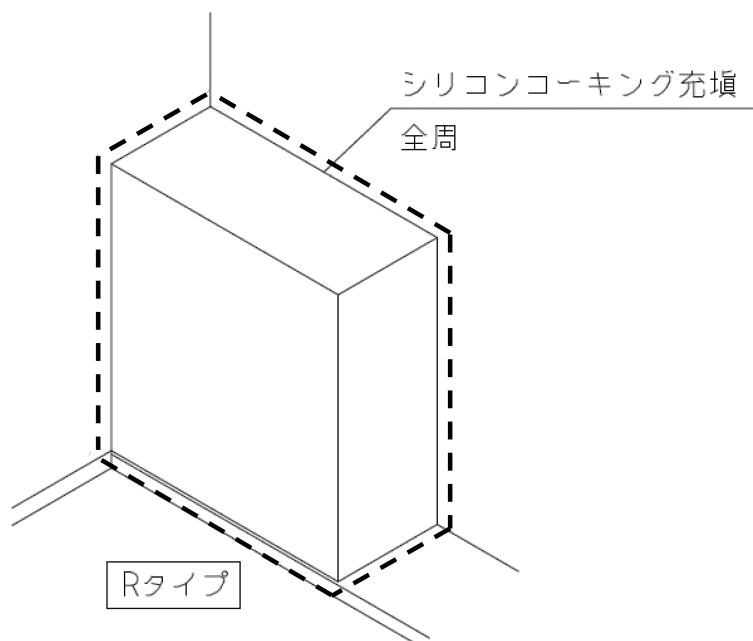


フレキ管がねじれないように注意してください。

- ③ 配管カバーの両面テープをはがして下図の位置に貼り付けてください。
※ R、L 共通品



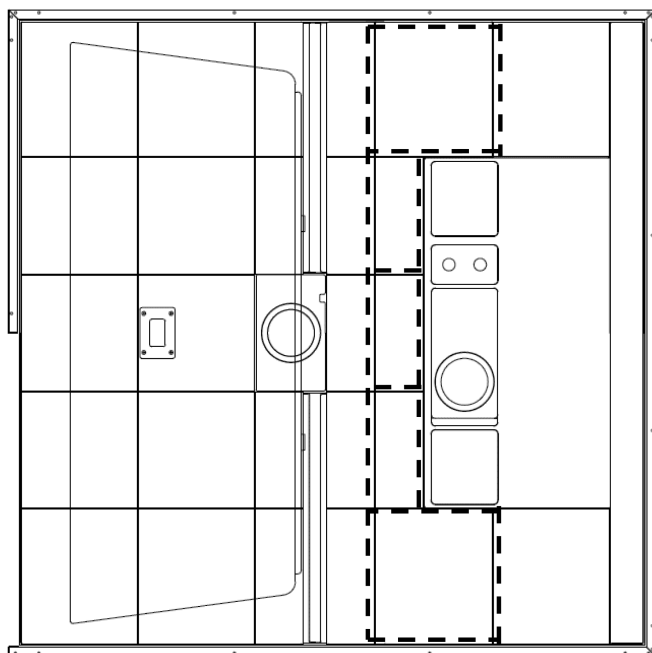
- ④ 下図 - - - - ライン位置にシリコンコーキング（タイルカラー）を充填してください。



奥までしっかりとシリコンコーキングを充填してください。（水漏れの原因となります）

《タイル貼付部のシリコンコーキング充填》

- ① P19 で貼り付けたタイル目地部・溝の清掃をしてください。
- ② 下図 - - - - ライン位置にシリコンコーキングを充填してください。



タイル色	シリコンコーキング色
17TM グレー	ライトグレー
19TM ブラウン	アンバー
20TM ブラック	ブラック



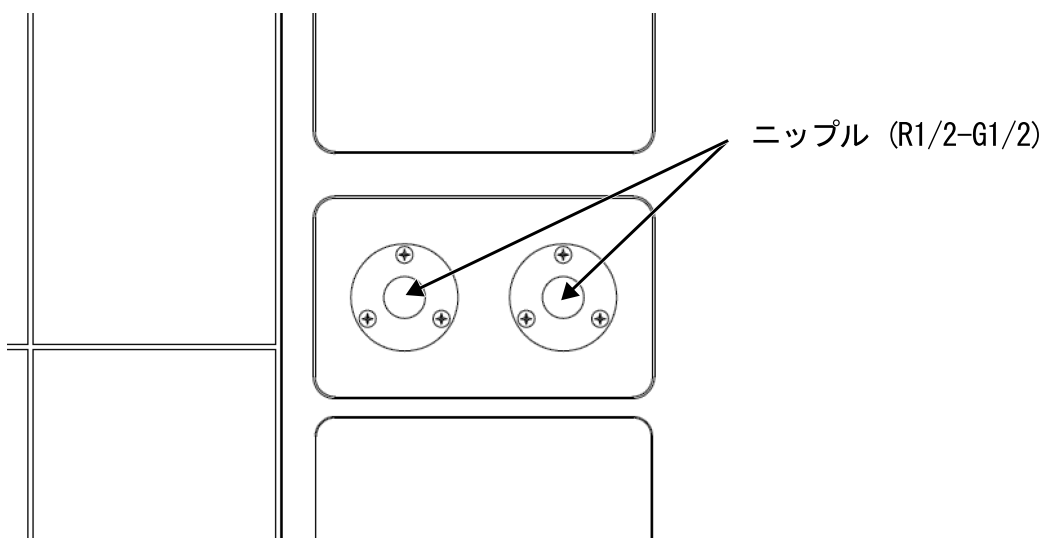
- 奥までしっかりとシリコンコーキングを充填してください。（水漏れの原因となります）
- シリコンコーキング色は（ライトグレー・ブラック・アンバー）3色あります。タイルカラーによって異なりますので注意して使用してください。

12. 浴槽の設置

■ フロア、カベ周りのコーキングが固まった状態で行ってください。

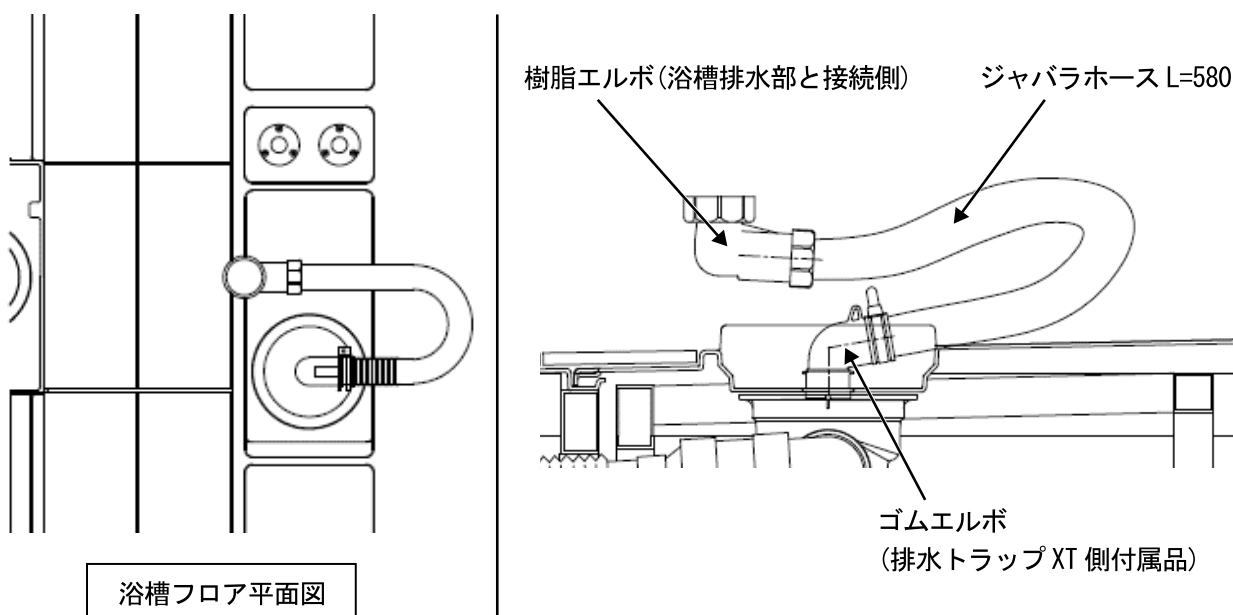
《追い焚きペアホースの接続準備》（追い焚き仕様時）

- 浴槽フロアの床付 45° エルボ上面にニップルを取付けてください。（2 ヶ所）
（追い焚き配管セットに同梱）
シールテープは必ず 7 巻半以上巻いてください。



《浴槽排水栓の接続準備》

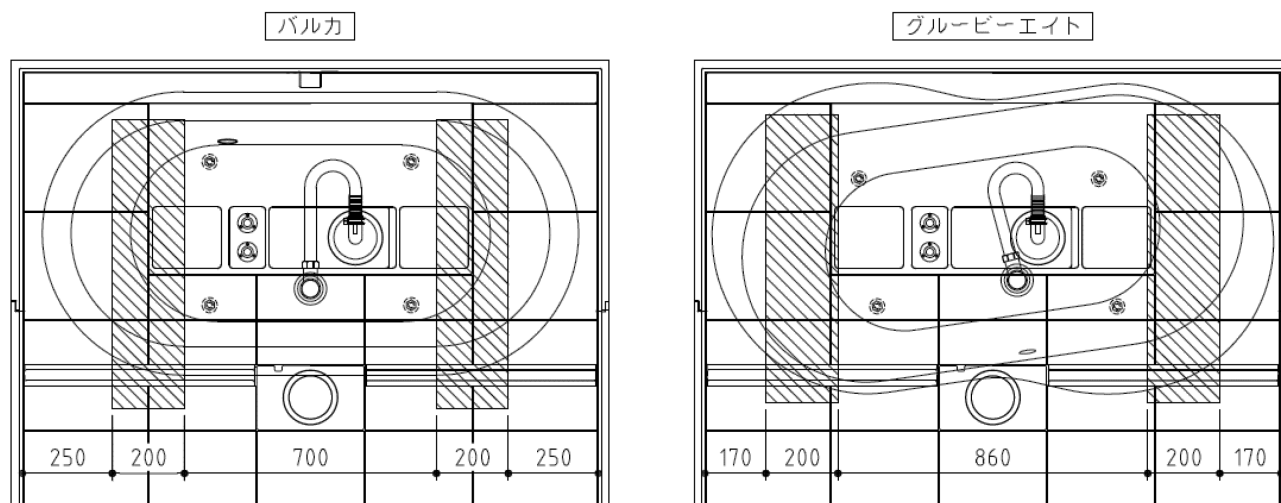
- 下図のようにゴムエルボとジャバラホースと樹脂エルボを接続して浴槽フロア上に仮置きしてください。



フロアのシリコンコーキングが付着しないように、注意してください。

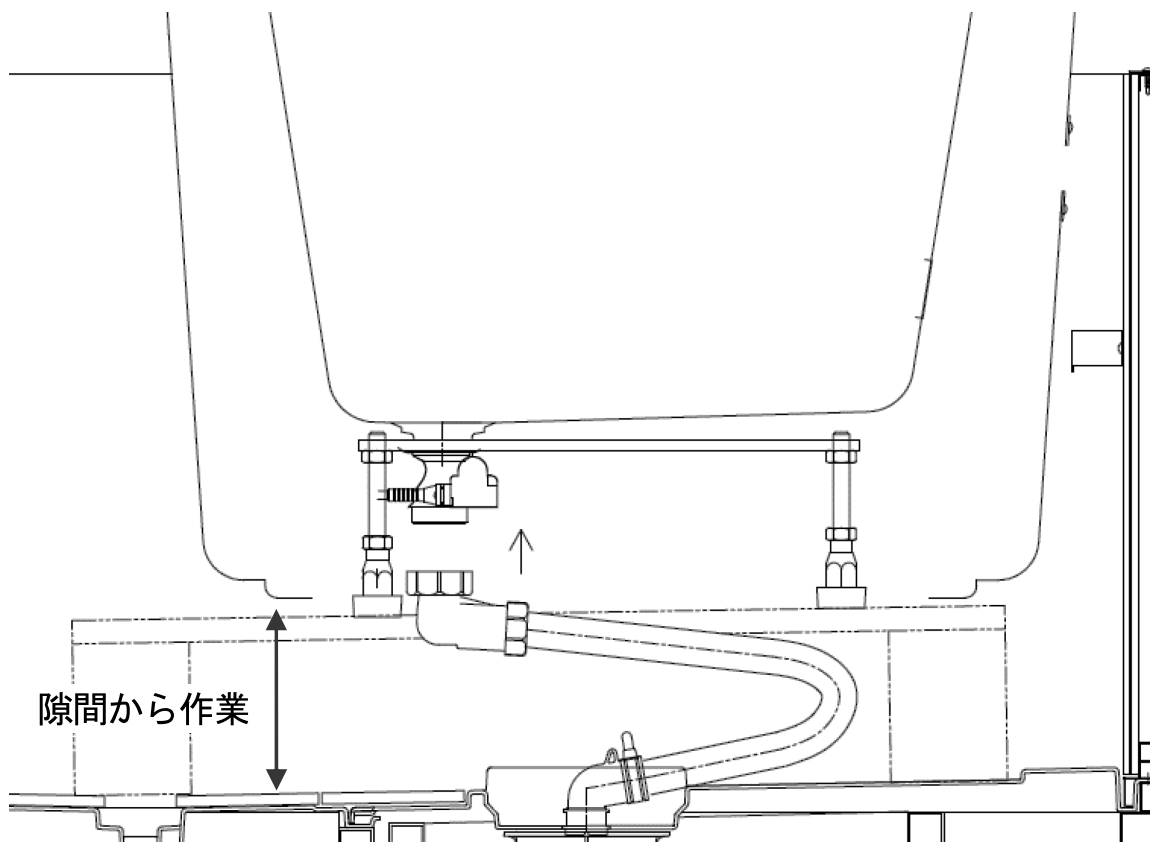
《浴槽と機器接続》

- ① 浴槽の梱包材を使用して浴槽フロアの下図位置にセットしてください。
カットした梱包材（幅 200mm、高さ H=150mm 程度）2 個
※ 浴槽脚位置の外側に配置してください。フロアコーキングに注意してください。

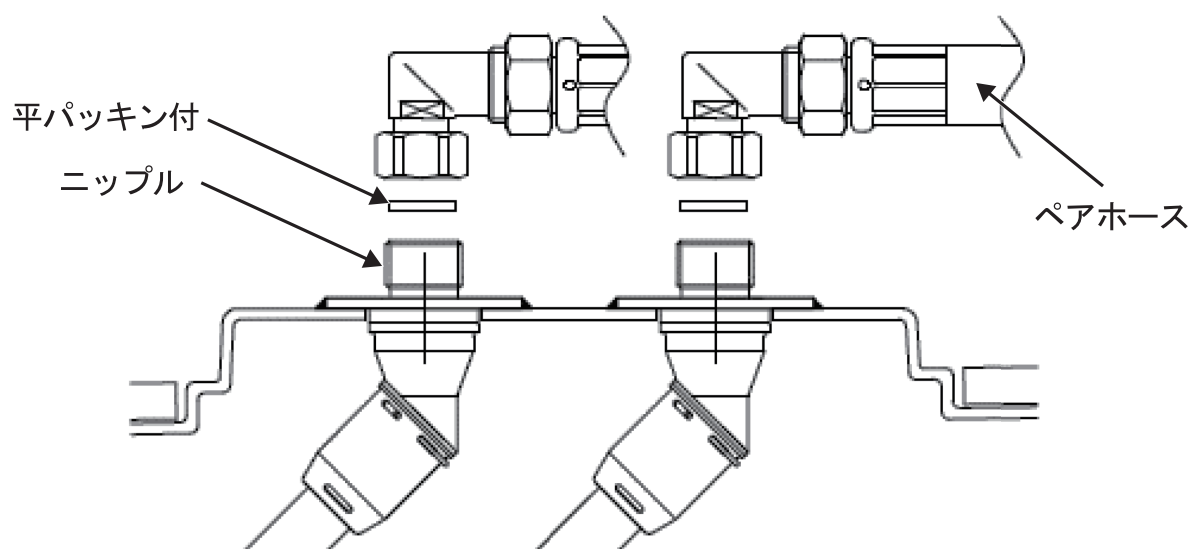
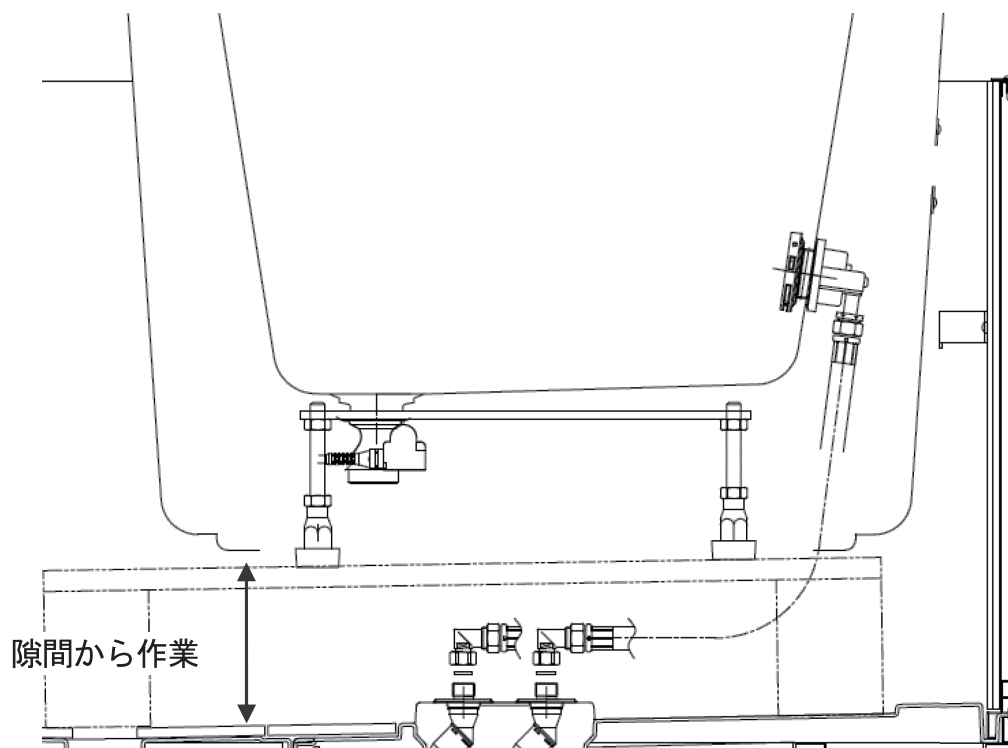


フロアのシリコンコーキングが付着しないように、注意してください。

- ② 浴槽を梱包材上にセットして、樹脂エルボを浴槽排水栓に接続してください。
樹脂エルボ側袋ナットで締め付けてください。



- ③ 追い焚き配管をニップルと固定してください。



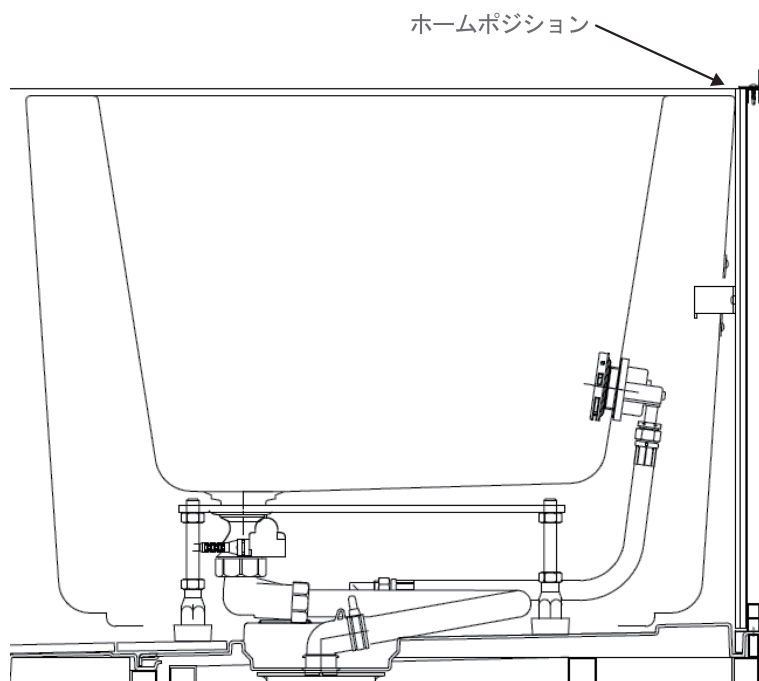
ペアホースの袋ナットを増し締めする際にホースがねじれないように注意してください。

- ④ 梱包材を取り除いて浴槽を垂直に下ろしてください。



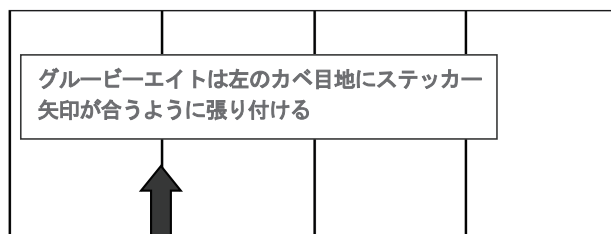
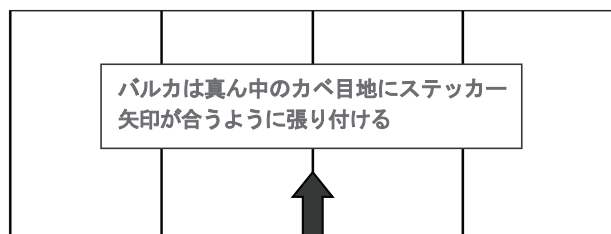
カベパネルタイルやフロアタイルを傷つけないようにしてください。

- ⑤ 浴槽をホームポジションにセットして転倒防止機構を有効にしてください。
P48 ～ 49 の手順でセットしてください。



フロアのシリコンコーキングが付着しないように、注意してください。

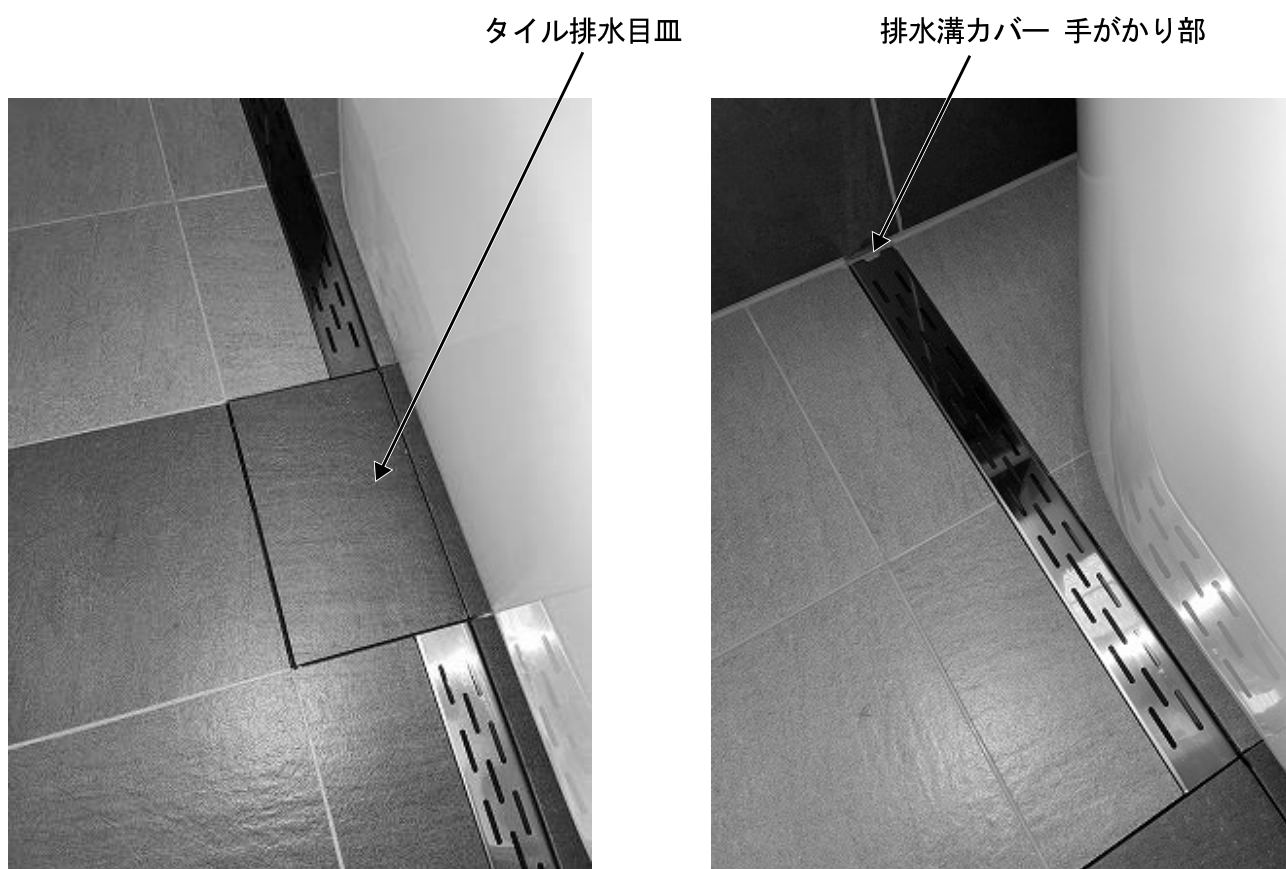
- ⑥ 下図のように浴槽フランジに目地合わせステッカーを貼ってください。
貼付け箇所は清掃してください。



13. タイル排水目皿・排水溝カバー

■ タイル排水目皿と排水溝カバーをセットしてください。

- ① タイル排水目皿を先に排水部の上に置いてください。
フロアの傾斜に沿って置いてください。
タイル排水目皿の切り欠きをフロア凸部に合わせてください。
- ② 排水溝カバー（ステンレス製）2個を置いてください。
手がかりをユニットカベ側に向けてセットしてください。



タイル排水目皿のタイル端部はカケやすいので取扱いには十分注意してください。

5 清掃

- 各部材の梱包材や穴加工したときの切りくず等の清掃を行ってください。
- さび等の原因となりますので、必ず行ってください。
- 清掃後、しっかり養生をしてください。
- 浴槽は梱包材のハニカムボードを使用してその上からカバーをしてください。
- フロアはコーキングが固まっていないので注意してください。
- ドアは梱包材フィルムを貼ってください。
- 養生後は入室禁止をわかる部分に貼ってください。



6 建築工事店への引き渡し・完成検査手順

■ 建築工事店へ次の項目を引き継いでください。

- ① 給水・給湯管の接続
- ② 排水管の配管接続（PS 内接続）
- ③ ハーフ上カベパネル・天井の照明（ダウンライト）・換気扇の電気結線
- ④ 換気扇取付・換気扇のダクト配管
- ⑤ 漏水のチェック



本フロア（FRP 製）を廃棄処分する場合は許可を受けている処理業者に依頼するか、破碎の上、許可された処理場にて処理してください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

